



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Tamura*
OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
: 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
Osaka 569, Japan.
MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
Osaka 569, Japan.
CABLE ADDRESS : Interrotary Takatsuki.
TEL : 0726-83-6249

<COPY>

No.1 July. 1. 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action !

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿



William C. Carter 国際ロータリー会長と共に

* 就任のことば

ガバナー 田宮 佐

7月1日よりR. I. 第366区のガバナーをつとめる事になりましたがもとより浅学菲才加うるに経験不充分的若年の身を以てこの大任にあたるにはある種の恐れを抱いております。私事ではありますが1917年、アーチクラブが「人類に対し教育上の奉仕を行うための寄附が必要である」と提唱したこの年、またポールハリスが初めてシカゴにロータリークラブを創設した2月23日この日に私は生まれました。こんな浅からぬ因縁を以てロータリークラブに入会しガバナーの要職を務めねばならなくなつたものと一種のあきらめの心持をもつて居ります。ともあれ今年はA TIME FOR ACTION というターゲットが R. I. 会長ウィリアム C カーター氏によつて出されました。カーター会長の曰く。「これは決して突飛な

ターゲットではない。昨年度のロイ D ヒツクマン会長の LET'S TAKE A NEW LOOK, AND ACT IT / というターゲットの引続きである。昨年各ロータリアンは充分に見直し検討すべき所は充分検討したであろう、だからそれをすぐ実行に移そう。例えばクラブ奉仕では内向的な遠慮勝ちな会員が居たなら、自己の才能を発揮出来る様勇気づけようではないか。会員となるにふさわしい人を見つけたならもしその人の職業分類が空いていたら、すぐ入会させよう。社会奉仕では自己の地域で何を必要としているかを充分検討したであろう。特に若い人達のための活動に花を咲かせる様手をかそうではないか、老人の孤独も救つてあげようではないか。徹底的な改造によって市民生活の質を今日現在でも改造出来る。この実現に少しでも努力しよう。職業奉仕は非常に個人的な問題ではあるけれど我々ロータリアンにとつては重要な関心事である。たとえこの時代として理想とかけはなれて良くないものがあつたとしても高い道徳

水準をちつと維持しているだけでなく更に進んで、優先権を探し求める様人々を勇気づけなくてはならない。備けを優先するならば昔の様に職人気質の最高の品物をつくり最高のサービスを提供して適正な報酬で満足した時代は再び来ない。国際奉仕ではロータリーは大使館領事館を通じての窓口より我々の窓口の方がはるかに多い。これを考えて世界をお互に理解し生活向上の資としなければならない。

我々は賞讃を求めない、それは他の者に与えよう。さあ行動を起そう!! というのがウイリアム C カーター会長の言葉であります。

私が一人で叫び、私一人が手をふりあげても実現出来るものでもありません。会長さんノ幹事さんノ貴方達が舵となり帆柱となつて推進して下さい。結果が小さくても効果が期待する程のものでなくてもいいではありませんか。正確な計画を立て一生懸命努力したものであれば……もう一度申し上げます。

今こそ行動の時ですノ直に行動を起しましょう!!



* 大谷直前ガバナーへ

お礼のことば

ガバナー 田宮 佐

この一年間大変御苦労様でした。厚く御礼を申し上げその御苦労に対し感謝の意を表したいと存じます。辞書に豪放磊落という言葉があります。心が大きくこせつかぬこととありますが大谷さんは全くその文字通りの方で万人の認めるところであります。大会社の会長として又日本剣道の総師として加うるに第366区ガバナーとして東奔西走、席の温まる間のない一年間で御座居ました。また永年にわたる会社経営の経験からでしょうか、人の言葉の中にその人が何を喋舌ろう

とするのか、数分を経ずして洞察する力の特にすぐれて居られるのは流石大会社の経営者の感を深く致しました。この様に一日に数十人の人に会われてもテキパキと用件を完璧にはたす事が出来るのだとも思いました。この様なお忙しい中にガバナーとしての仕事は着々と成果を収められました。6月新クラブの誕生ロータリー財団地区500%達成其他数えきれない様な好成績を残されました。

これからの一年間、私も大谷ガバナーの見習うべき所は出来るだけ見習うべく努力をして見たいと思いますので今后ともよろしく御指導御助言を御願い申し上げます。

最後に大谷ガバナーと労苦を共にせられた地区委員の方々に最大の敬意と感謝を捧げます。

年間カレンダー(クラブ年中行事ならびに幹事報告送金等主要事務) 1973年7月~1974年6月

国際ロータリー第366区 ガバナー 田宮 佐

ガバナー事務所:高槻市榎屋町5番20号 尾崎ビル4階 ㊟569
高槻郵便局私書箱49号
電話:0726-83-6249

月日	事項	報告先	送金先	備考
1973年 7月1日 (前期)	1. 半期報告 (Semi Annual Report)	・R.I.中央事務局 ・(写)ガバナー		手続要覧P.33参照
	2. 人頭分担金 (per Capita Dues) 1人当り(半年分) (中途入会者はその半期間追加送金は不要) ¥1,060 (\$4)	・R.I.中央事務局 ・(写)東京都千代田区有楽町1-12 三井銀行本店内 ㊟100 国際ロータリー在日財務代行者 (フィスカル・エイジェント)	・三井銀行本店内(又は三菱銀行本店内) 国際ロータリー在日財務代行者 (フィスカル・エイジェント)	国際ロータリー 細則第15条第3節参照 国際ロータリー 細則第19条第2節(ロ)参照
	3. 「ロータリアン」(The Rotarian) 購読数報告 1人当り(半年分) ¥398 (\$1.50)	佐藤喜一郎氏	佐藤喜一郎口座	手続要覧P.212 財団への寄付(ロ)参照
	4. ロータリー財団への寄付 1ドル寄付(1年分) ¥265 (これは7月1日のみ、但し随時・特別寄付可) 新入会員の10ドルの寄付は入会の際 ¥2,650	・(写)ガバナー		
	5. ロータリー-米山記念奨学会への寄付 (会員1人につき各クラブの決定金額の半額づつを前後期初に送金すること)	・東京都千代田区大手町2丁目3-6 タイム・ライフビルディング㊟100 財団法人ロータリー-米山記念奨学会	・三井銀行東京支店又は京橋支店 財団法人ロータリー-米山記念奨学会 振替貯金 東京41817	
1974年 1月1日 (後期)	6. 「ロータリーの友」 1人当り(半年分) ¥660 (雑誌を受取った月より起算、月割1部 ¥110の計算にて払込まれること)	・東京都千代田区丸の内3-4 日石ビル7階 ㊟100 「ロータリーの友」編集事務所	・三井銀行丸の内支店 「ロータリーの友」編集事務所口座	
	7. 地区資金 (District Funds) (ガバナー事務所分担金を含む) 会員(名簿会員を除く)1人当り(半年分) ¥1,300 地区資金 ¥800 ガバナー事務所分担金 ¥500ただし中途入会者、および新クラブ設立の場合、その半年間は追加送金不要。			
	8. カバナー月信 1人当り(半年分) ¥240 (中途入会者は1部 ¥40の割で送金のこと)	・高槻市榎屋町5番20号 尾崎ビル4階 高槻郵便局私書箱49号 ㊟569 国際ロータリー第366区 ガバナー事務所	・高槻市芝田町1丁目16-26 三和銀行高槻支店 ㊟569 国際ロータリー第366区 ガバナー事務所 会社 伊藤晋三郎11座 (普通預金No.50010)	
	9. 地区大会分担金 (これは7月1日のみ) ¥3,000			

10月27日~ 3月9日	近接都市クラブ連合討論会(Intercity General Forum)	時期および場所は火谷ガバナー月信3月15日第10信参照
9月9日~ ~15日	世界理解週間(World Understanding Week)	手続要覧P.107参照
10月14日~ ~20日	青少年活動週間(Youth Activities Week)	手続要覧P.194参照
11月11日~ ~17日	ロータリー財団週間(Rotary Foundation Week)	手続要覧P.214参照
1月20日~ ~26日	ロータリー雑誌週間(Rotary Magazine Week)	手続要覧P.158参照
2月17日~ ~23日	地区職業奉仕週間(Vocational Service Week, D.366)	
2月23日	ロータリー創立記念日(Anniversary of Rotary)	手続要覧P.34参照
4月6日~ ~7日	1973年~74年度年次地区大会(Annual District Conference) 松下電器体育館(枚方市) ホスト 枚方R.C.	
3月中	次年度会長・幹事・決定報告(公式名簿記載資料提出)	R.I.中央事務局 (写)ガバナー事務所
4月	国際大会出席代表信任状(Credential of Convention)	ガバナー事務所
6月9日~ ~13日	1973年~74年度国際大会(International Convention)	ミネアポリス
1974年 6月下旬	1974年~75年度地区協議会(District Assembly) 出席義務者 会長・幹事・4部門委員長、広報・ロータリー財団委員長	
適当な 時期	クラブ討論会(Forum on Club Level) (4大奉仕部門別に年4回開催)	
	クラブ協議会(Club Assembly) (年6回以上開催)	
毎月	出席率報告(翌月8日までに必着するよう注意!!)	ガバナー事務所
その都度	新入会者、退会者、その他変更	R.I.中央事務局(英文) ガバナー事務所(和文)

●R.I.中央事務局
●文献注文先

Rotary International 1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois, 60201, U.S.A.
{邦文(東京都千代田区丸の内3丁目4 日石ビル4階 国際ロータリー文庫事務所) 電話東京(212)4981
英文(R.I.中央事務局)}

* 年度はじめの事務手続

その他について

別表の年間カレンダーに集約、指定されているとおり、お間違いなきようお願いいたします。特に次の点にご注意下さい。

1. 人頭分担当金の送金が遅れたりすると、R・Iを除名される恐れがありますので、できるだけ速やかに期日に間に合せて下さい。

2. 地区大会分担当金は例年1月に送金されておりましたが本年度は7月1日で1名当り3,000円をお忘れにならぬようお願いいたします。

3. 月信(写)の購読料は本年度より1名当り40円に改められました。従つて半年分は240円になりますので念のため申し添えておきます。

4. 出席報告について。

毎年当初にガバナーからお願いすることの一つですが、必ず期日を厳守して下さい。また6月分の出席報告は7月10日までに大谷直前ガバナー宛に、7月分以降は当事務所宛に間違いのないようお願いいたします。

* 会長、幹事さんへお願い。

皆さんからクラブを運営なされ、色々ご不審の点多々あると存じます。ガバナーは公式訪問間その他の用事のため事務所に不在の場合が多いので、ご質問は出来るだけ郵便にてお願いいたします。なるべく早くお返事申し上げます。ガバナー自身で解からぬ事はバスターガバナー諸先輩又はR・Iに尋ねてお返事いたします。

* 1973～1974年度主要役員

R・I 会長 William C. Carter (England)
R・I 事務総長 Harry A. Stewart (U. S. A)

各地区ガバナー

第349区ガバナー
第350区ガバナー
第351区ガバナー
第352区ガバナー
第353区ガバナー
第354区ガバナー
第355区ガバナー
第356区ガバナー
第357区ガバナー
第358区ガバナー
第359区ガバナー
第360区ガバナー
第361区ガバナー
第365区ガバナー
第366区ガバナー
第367区ガバナー
第368区ガバナー
第369区ガバナー
第370区ガバナー
第373区ガバナー

藤代 善次郎(木更津)
中林 啓次(根室)
柿本 恒一(岩見沢)
山本 祐二郎(釜石)
早坂 源四郎(鶴岡)
関 孝三(花輪)
小林 英一(栃木)
井草 憲太郎(高崎北)
繁田 正一(入間)
杉谷 武雄(東京日本橋)
今井 友之助(甲府)
原 享二(飯田)
安田 常男(金沢東)
小田 成就(奈良)
田宮 佐(高槻)
今谷 健一(徳島)
荘司 康(伊丹)
松本 卓臣(福山)
清島 省三(長崎)
杉原 頼三(鹿児島南)

千葉

北海道東部

〃 西部

岩手、宮城

福島、山形

秋田、青森

茨城、栃木

新潟、群馬

埼玉

東京、沖縄、グアム、サイパン

神奈川、山梨、静岡

長野、愛知

富山、岐阜、三重、石川

福井、滋賀、京都、奈良

大阪、和歌山

徳島、香川、愛媛、高知

兵庫

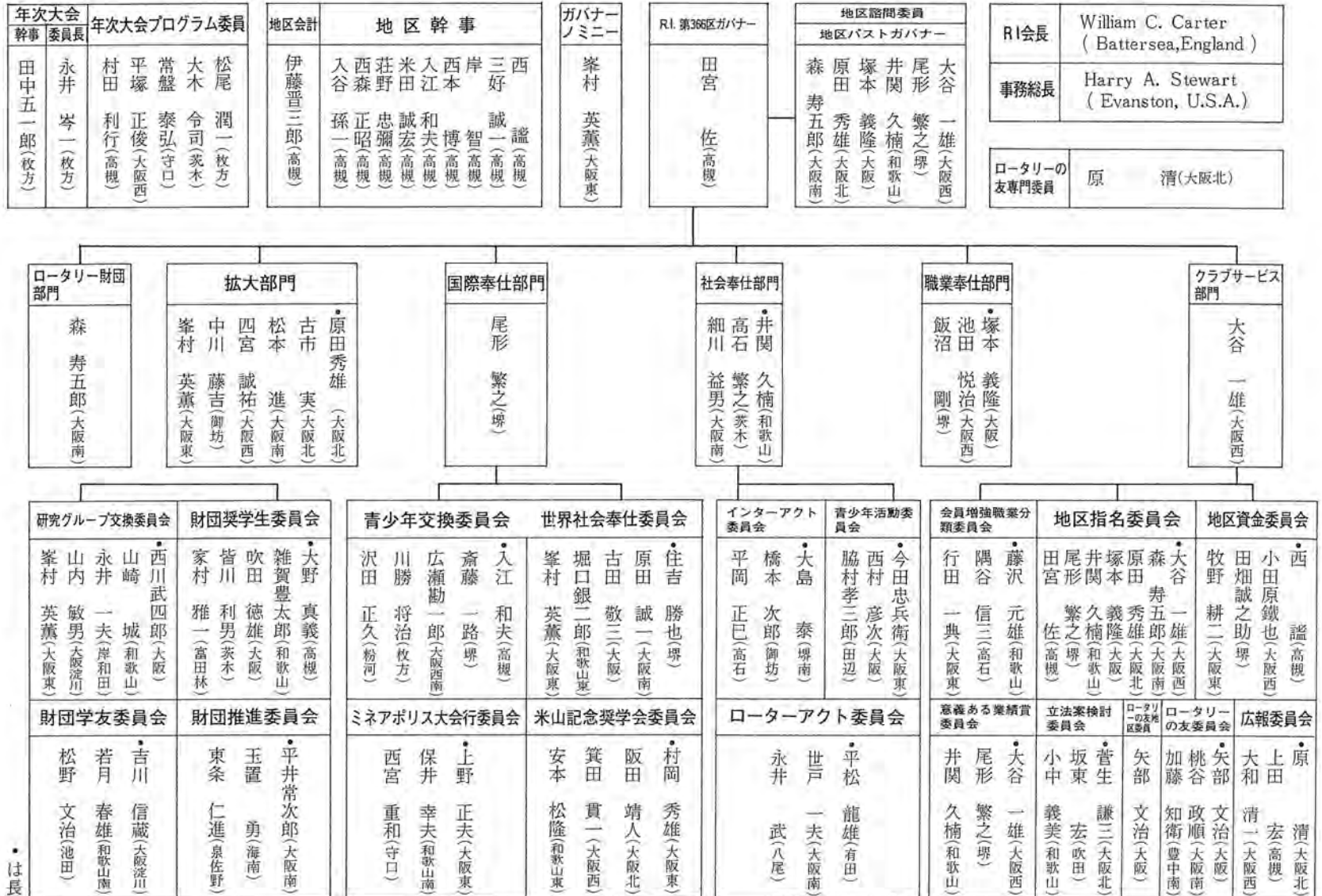
鳥取、島根、岡山、広島、山口

福岡、佐賀、長崎

大分、宮崎、熊本、鹿児島



R.I.役員及び第366区地区委員組織図



★I.C.G.F.の日程について

別表の如く、組別、開催日、ホストにて開催されます。
関係各位の諸準備ご協力の程お願いいたします。

★第5組 10月27日(土曜) 10RC

大 東(ホスト)、東大阪、大阪東、
東大阪東、枚方、門
真、守口、寝屋川、
東大阪中、大阪城東

★第6組 11月17日(土曜) 12RC

茨 木(ホスト)、大阪北、豊中、池
田、箕面、豊中南、
吹田、高槻、摂津、
豊中北、高槻東、吹
田北、大阪大淀

★第2組 12月8日(土曜) 8RC

和歌山南(ホスト)、和歌山東、海南、
和歌山、粉河、橋本、
和歌山東南、有田

★第3組 1月19日(土曜) 7RC

泉 佐 野(ホスト)、泉大津、岸和田、
貝塚、和泉、高石、
泉南

★第4組 1月26日(土曜) 9RC

大阪住吉(ホスト)堺南、大阪南、堺、
堺東南、大阪西南、
大阪阪南、堺泉北、
堺東

★第1組 2月16日(土曜) 5RC

那智勝浦(ホスト)白浜、新宮、田
辺、御坊

★第7組 2月23日(土曜) 7RC

富 田 林(ホスト)河内長野、大阪、八
尾、大阪柏原、松
原、大阪心斎橋、八
尾東、羽曳野

★第8組 3月9日(土曜) 6RC

大阪天満橋(ホスト)大阪淀川、大阪西、
大阪西北、大阪城
南、大阪東淀

◎公式訪問日程表

7 月

7月1日	月	大 阪 柏 原
10日	火	松 原
12日	木	和 歌 山 東
13日	金	河 内 長 野
16日	月	大 阪 東 淀
18日	水	大 阪 西 南
20日	金	東 大 阪 中
21日	土	和 歌 山 東 南
23日	月	大 阪 西
25日	水	岸 和 田
27日	金	泉 大 津
28日	土	大 阪 心 斎 橋
31日	火	大 阪 西 北

8 月

8月1日	水	海 南
3日	火	大 阪 住 吉
6日	月	堺 南
7日	火	大 阪 阪 南
9日	木	東 大 阪 東
10日	金	泉 南
11日	土	大 阪 天 満 橋
16日	木	富 田 林
17日	金	大 阪 城 南
21日	火	貝 塚
22日	水	八 尾
23日	木	門 真
25日	土	池 田
28日	火	大 東
29日	水	東 大 阪
31日	金	和 歌 山 南

上記の日程を組みました。支障のない限りこれに従って訪問いたしますので、クラブの「年間計画書」を2週間までにガバナー事務所宛お送り下さい。当日の要領は下記の如く行いたいと思っております。

1. 午前11時～12時…会長・幹事との懇談
2. 午後0時30～1時30…例会出席
3. 午後2時～4時クラブ協議会出席

終了後の夕食、特別の接待はお断り申し上げます。尚変更の場合は改めてご通知申し上げますが、日程より早くなる事はありません。

地区幹事のご紹介

当ガバナー事務所の事務全般については、次記の通り、地区幹事が分担いたしますので、この区分に従つてご連絡下さい。

幹事長 西 謙

副幹事長 三好 誠一

総務企画 文献 岸 智

地区諸会合及び他地区クラブとの連絡。

西本 博

R・I 海外地区及びR・Fとの連絡

入江 和夫、米田 誠宏

ガバナー月信、出席報告

荘野 忠彌、西森 正昭、入谷 孫一

事務専従 ガバナー庶務

釜野 公子、松村ひとみ

地区会計 伊藤晋三郎

事務所だより

1. 歴代のガバナー事務所は市内に置かれておりましたが、このたび、初めて郊外の地、高槻に持つことになりました。ために何かとご不便をおかけするかも知れませんが、大阪、堺に較べますとまだまだ空気は透んで奇麗だし、緑の山山も見渡すことができますので、せいぜいご来所の程をお待ちしております。

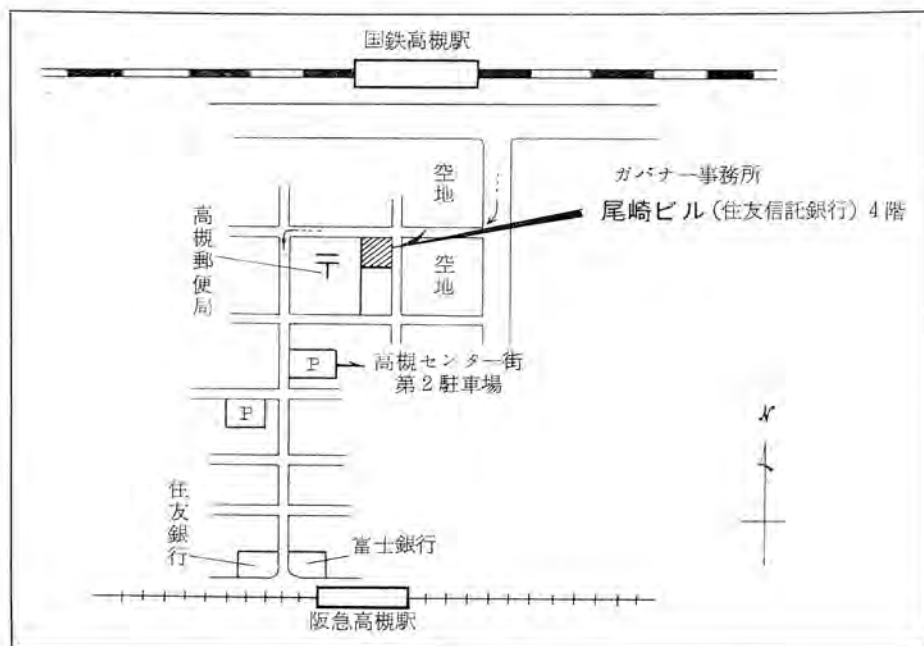
事務所は別図の如く、国鉄高槻駅に降りられますと、目の先に尾崎ビル（住友信託銀行の看板）が映

りますが、その4階にございます。

お車でお越しの方は図示の高槻センター街の駐車場をご利用下さい。お帰りの際には事務所に割引券をご用意してございます。

ただ高槻市内は一方通行の道路標識が多くございますのでご留意下さるようお願いいたします。

2. 事務所の執務時間は、日曜、祭日及び土曜の午後を除いて、毎日午前9時から午後5時まで。釜野、松村がご用を承ります。尚上記時間外緊急の場合は、幹事長の西 謙 TEL(0726)85-0303 までご連絡下さい。





Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Tamija*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

〈COPY〉

No. 2 July. 15. 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

再びカーター R. I. 会長のターゲットについて

4～5日前、あるクラブの会長さんがガバナー事務所に見えました時、R. I. 会長は質の向上という事を言って居られますがこれは会員を増強しなくてもよいという事でしょうかという質問がありました。素直にR. I. 会長のターゲットのプリントを読めばその様に受取れます。私達もレークプラシッドにおいてその様な疑問をもちましたし、またその様に一応は解釈致しました。これに対して当時の湯浅第三副会長は決して左様ではないという事を何度も繰返され私達も納得致しました。前湯浅第三副会長の言葉の意を充分会長さん幹事さんにお伝えする事は不得手でもあり言葉には充分つくせないかも知れませんが私なりの解釈をお伝えしたいと思います。カーターR. I. 会長の言わんとしている「質の向上」とは各ロータリークラブに於て各ロータリアンがロータリークラブ本来の目的に向って充分活動しているだろうか。ロータリアンが活動しなければロータリークラブが低下して行くぢやないか。だからロータリアンとして質を向上させようではないか、数が少くロータリークラブの活動が低下するならば数を増そうではないか、ロータリアンとしての意識が低くければもっと向上させようではな

いかという事でありませう。この場合の質とは学歴貴賤貧富を言うのでは決してありません。この質の向上とはエリザベス女王の演説の中に Quality of Life という言葉があり生活内容の向上を国民に諭されたのだそうですがこの生活内容の向上とは貧しいなら貧しいなりに内容を充実しなさいという事であったそうです。これをカーター会長は女王のお許しを得て用いられたと聞いて居ります。昨年のヒックマン会長のターゲットに引続き前進しよう行動しようというのが本意であります。先づ小はロータリアンの質につながる意識向上からロータリークラブの向上に更にひいては世界中のロータリーにつながる質を向上させようという事でありませう。

その様な意味で会長さん、幹事さん、会員諸君にはかって会員を増強して下さい。新しいクラブをつくって新しい仲間を増して下さい。そしてそれが誰に見られても恥しくない様なロータリークラブでありロータリアンである様にお願いします。

さあ！すぐ行動を起して下さい！
 貴方の年です！

*R. I 理事会の 決定事項について

Summary of Action by the Board of Directors of R. I.

1972～73年度理事会の第3回会合（4月26日）及び1973～74年度理事会の第1回会合（5月21～24日）、この二つの理事会にて採択された決定事項のうち、R. C. に関係深い項目につき、その抄録をお知らせいたします。

国際用語について

「国際ロータリーは、国際用語について研究を行う立場ではなく、又如何なる国際用語開発プログラムをも促進する立場ではない」ことを明らかにしました。

標準クラブ定款より第10条を削除することについて

「第10条（公式出版物）を削除するため、クラブより提出される定款修正の申請に対し承認することには賛成できない。従って個々のクラブの申請理由が理事会によって妥当性を認められるもののみを除き、このような定款修正の申請に対し承認を与えることはできない」と決議されました。

ローターアクト・クラブ会員資格の最低年齢の変更案 について

「ローターアクト・クラブ会員資格の最低年齢を17才に下げる提案には賛成しない」ことを明らかにしました。

*1973～74年度副会長の選挙

1973～74年度の第1回理事会における選挙の結果次の通りに決定しました。

- 第一副会長 ジョージ・ユリック氏（米国）
- 第二副会長 G・アントニオ・ベンゾー氏（イタリア）
- 第三副会長 ウォールター・コック氏（ブラジル）

*東半球部長の改選

このたびR. I. 事務総長よりケンダール・W・ヤング氏に代りポール・バーンホルト氏が東半球部長として任命されました。

*1973～74年度 R. I. 委員のご紹介

Introduction of 1973～74 R. I. Committee Members from Japan.

このたびR. I. の諮問委員として、次の方々がR. I. 会長より任命されましたのでご紹介いたします。

- クラブ奉仕部門 大津 篤造(鹿児島R. C.) 373区
- 職業奉仕部門 伊藤鈴三郎(東京R. C.) 358区
- 社会奉仕部門 佐々木統一郎(塩釜R. C.) 352区
- 会員増強部門 高山 忠雄(神戸東R. C.) 368区
- 世界親睦活動委員会
青山 幸高(市川東) 349区
- ロータリー財団管理委員会
向笠 広次(中津) 373区

*財団管理委員長にジェームス・ F・コンウェイ氏

Mr. James F. Conway elected as the
Chairman of the Rotary Foundation
Trustees

ロータリー財団管理委員会はこのたびジェームス・F・コンウェイ氏を1973～74年度の委員長に、また日本からは向笠広次、東ヶ崎潔の両君が委員として選出されました。

*職業分類調査および職業分類充 填、未充填一覧表作成について

Please make a Classification Survey of
your community and compile a Roster
of Filled and Unfilled Classifications.

調査はおそくとも8月31日までに完了し充填、未充填職業分類表を作成して下さい。

職業分類基準表の利用は便利かとも考えられ、当地区においても委員会で検討した上で資料を作成する予定です。

はおりますが、本来この職業分類の設定は各 R. C. が自主的に独自のものを作るべきもので、R. I. や地区で統制すべきものではないことをご念頭において下さい。

尚各クラブの区域限界内地域社会の実勢上どうしても新しい職業分類を創設される場合は予め私までご相談下さるようお願いいたします。

*ポール・ハリス・フェロー受賞者

New Paul Harris Fellow

当地区より新しくポール・ハリス・フェローが生まれました。

上田高太郎君(界 R. C.) です。おめでとうございます。

尚この賞はロータリー財団へ1,000ドルの寄付をした人に贈られる称号です。

*米山記念奨学会委員会

Yoneyama memorial scholarship sub-committee

ご存知のように日本ロータリーの創業者米山梅吉氏の記念事業として、東南アジアの日本の大学に留学している学生に対する奨学資金制度です。勿論当地区にも村岡秀雄君を長として4名から成る委員会がありますが、各 R. C. でまだ委員会を設置しておられぬところがありますので至急作られる様お願いいたします。

*インターアクト・クラブ、ロータリーアクト・クラブ結成について

Recommendation to establish the Interact Clubs and Rotaract Clubs

7月の月信を通じて各 R. C. に I. A. C. 及び R. A. C. を一つでも多く結成するよう示唆することになって

おります。是非とも年度内の結成を目標にしてご努力の程を希望いたします。

I. A. C. 及び R. A. C. の現況は「ロータリーの友」6月号に記載されておりますとおり、当地区は I. A. C. は3クラブ、R. A. C. は9クラブでそれぞれ活潑な活動をしておりますが、他地区に較べその数は決して多いとは言えません。たとえ色々の問題や支障があっても、何といたっても次の世代のロータリーのため、日本のために、この2つのクラブ結成に尽力することは我々の当然の務めであります。

どうかいまから積極的な準備、行動に移られるようお勸めいたします。

尚そのために必要な手続法や文献はガバナー事務所にお問い合わせ下さい。

*規定審議会への立法案提出について

Is there any Proposed Legislation for Council on Regulation Minneapolis

貴クラブより、来年度ミネアポリスで開催される規定審議会に提出する提案案件はございましたでしょうか。この月信がお手元にとどく頃には一寸間に合わないかも知れません。というのも立法案提出の切期日は8月1日 R. I. に到着せねばならないからです。

過去の例をみますと、10年間で当地区から提出されたのは1件のみです。世界で第2位を誇る日本のロータリーでありながら提出案件が殆んどないことは不思議なことです。

もし案件があるようでしたら、今期に間に合わなくても、1975年度のヴェノスアイレスで開催される審議会に提出できるよう今からご準備下さい。

尚提出の方法は手続要覧 P. 120を参照して下さい。

*世界理解週間がやってきます

World Understanding Week Coming Soon!

9月9日~15日は世界理解週間です。

ご承知のとおりこの週のため、各クラブは、世界平和に重要な理解と親善とを特に強調したクラブ、プログラム及びその他の活動を準備せねばなりません。*今こそ行動のとき、を实践する機会です。

そのうちにこの特別週間の推進に役立つ特別資料キットがおともに送付されますが、その計画、準備に必要な資料その他必要ならば中央事務局へお問い合わせ下さい。

*地区合同委員会開催

Joint Meeting of the District Committees held

7月14日(土)午前10時より新大阪ホテルにて第1回の地区合同委員会が、田宮ガバナー司会のもとに催され終始活潑な討議がおこなわれました。その詳細については、何れ他の機会を通じてお知らせいたします。

*研究グループ交換隊員よりの礼状

前年度536区の隊員として当地区を訪問されたカナダ・アルバーター州のロバート・ヒロナカ君より懇切な礼状が参りました。貴クラブ内でお世話を願った会員の皆様によりしくお伝え下さい。

*お知らせ

●例会プログラムに役立つスライド

各クラブにおける会員増強、ロータリー情報、広報活動に役立つ日本語版スライド、カセットのキットができましたのでご紹介します。

1. "The most important man" 1組米貨16ドル

スライド160枚、ロータリーとは何で、何をやる組織か。クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕の4部からなっています。

2. "Does it make a difference?" 1組米貨10ドル

*公式訪問日程表

Itinerary of Governor's Official Visit

9 月

9月5日(水)	大 阪 北
6日(木)	泉 佐 野
7日(金)	摂 津
11日(火)	大 阪 南
12日(水)	茨 木
18日(火)	豊 中
19日(水)	和 泉
20日(木)	吹 田
25日(火)	枚 方
27日(木)	箕 面
28日(金)	豊 中 北

10 月

10月2日(火)	堺 東
4日(木)	大 阪 東
5日(金)	寝 屋 川
11日(木)	豊 中 南
12日(金)	大 阪
16日(火)	高 石
17日(水)	守 口
18日(木)	堺 東 南
19日(金)	堺 泉 北
23日(火)	和 歌 山
24日(水)	粉 河
25日(木)	橋 本

スライド58枚、あなたの地域社会の人々にロータリーとは何であるかを知らしめるために作られた広報活動用です。

3. "It starts with you" | 組米貨11ドル

スライド78枚、親睦、奉仕活動、会員増強など実質的なクラブ増強をはかるプログラム資料です。

●公式名簿

1973～74年度の公式名簿は各クラブ幹事に送付されますが、各クラブ会員の方で外国旅行をなさる場合、例会欠席をメークアップする必要上、この名簿があれば非常に便利です。外国の各R.C.の例会日、例会場をはじめ世界各国のホテル一覧表までついておりますので、各自用としてご希望の方は中央事務局まで申し込まれる様お伝え下さい。1部米貨1ドル50セント。

●国際ロータリー写真コンテスト

各クラブの意義ある奉仕活動や事業の実景をおさめてこのコンテストに応募して下さい。この詳細は国際ロータリーニュースの7月号に掲載されております。

*クラブだより

●幹事の異動

八尾東R.C. (6月29日)
旧幹事 久保田喜雄
新幹事 横田 達雄

●例会場および事務所の移転

大阪R.C.
例会場：8月31日(金)より
〒530 大阪市北区玉江町2丁目1の3
ロイヤルホテル2階「山楽の間」
事務所：8月27日(月)より
同上 別館 2階 TEL06-448-1121

●例会場の変更

八尾東R.C. 7月6日より
八尾市山本町南1丁目12-8 神戸銀行山本支店3F

●仮吹田北R.C.の設立

6月12日創立総会を終えました。
例会日：火曜日 12.30～13.30

例会場：〒564 吹田市千里丘1-2 MBSスポーツ
ランド・ミリカレン TEL06-877-5555
事務所：例会場と同じ

*世界のロータリー

1973年6月26日現在、150の国及び地理的地域に、15,708のロータリークラブと約74万人のロータリアンを有します。

1972年7月1日以降、国際ロータリーに加盟した新クラブは50カ国より363クラブです。

*事務所だより

●先日会長宛に送付しましたレイクブラシットにおけるWm. C. カーターR. I. 会長の演説原文(英文)をご希望のクラブは必要部数をお申し込み下さい。

●各R.C.の週報は1週毎、1ヶ月毎に送付されておりますが、今後は1ヶ月毎にまとめて送って下さる様お願いいたします。

●各クラブ事務局員講習会開催の企画

各クラブの幹事さんの仕事はお役目とはいいいながら大変なものです。もう少し事務局員の方がロータリーの事務的な仕事内容を理解して幹事さんをお助けすることが出来たらという声が事務局員の方から出ております。

そこでまづ第1回目の講習会をガバナー事務所がホストになり8月中に開催したいと考えております。日時、場所が確定次第改めてお知らせ致しますので、その折はよろしく。

●ガバナー事務所の執務時間について

8月から週5日制といたします。従って土曜日は休日となりますが、ご用件がございましたらお電話下さっても結構です。テープにて録音できることになっておりますから。但し事務処理は月曜日になることをご了承下さい。

尚緊急な場合は先号にてお知らせしましたように、地区幹事長の西鑑(TEL0726-85-0303)までご連絡下さい。

*月信について

Governor's Monthly Letter

もともこのガバナー月信は各クラブの会長と幹事に宛てた便りで、各クラブの幹部とガバナーとの連絡を密にする重要なものです。

そのためには私としても、R. I. 本部よりの通報は勿論のこと各クラブの情報をできるだけ吸収し、その上でまたお知らせをする積りですが月信の内容をより豊かにするため、各クラブ及び会員のニュースを初め、出版物その他何なりとどしどしお送り下さい。できれば写真を

そえていただければなお結構です。(原稿の切日は毎月15日迄にお願い致します)

▶訂正のお詫び◀ (月信第1号)

- P. 6の右上のR. F. はR. I. に訂正。
 - 地区委員組織団におけるインターアクト委員
橋本次郎(御坊)を橋本次朗に訂正。
 - 東大阪ロータリークラブの幹事森彰郎を森彰朗に訂正
-



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Tamura*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

<COPY>

No. 3 Aug. 15, 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

Message of Governor

田宮 佐

R. I. 会長より私宛の書翰

地区ガバナー殿

親愛なるロータリアン諸君

R. I. 細則第13条5節(ハ)に規定されているように、地区ガバナーの任務について考えてみて下さい。これら任務のうち、最初の2項目が組織の強化に関することであるのは偶然ではありません。これに関して、特に貴地区内の既存クラブの強化を助けるためのガバナーの責任についてこの手紙を書いています。

1973-74年度のガバナーや他のロータリーのリーダーの皆さんは「今こそ行動のとき」というターゲットのもとに、私と一緒に活動することを求められました。もし私たちがそのクラブや地域社会或は職業の中で、国際的にも、生活の質の向上を計りたいと思っているのなら、奉仕する意欲、能力、経験をもった指導力ある勝れた人々をメンバーに迎えるよう努力し続けなければなりません。

単に私たちの運動に人数を加えるためだけの会員増強は私には興味がありません。しかしほとんど例外なしに、既存クラブが完全に会員増強の可能性を極めつくしていないということも間違いないと存じます。ロータリー一年度始めの今こそ行動のときです。あなたがクラブを訪問し、彼らと話し合われるとき、どうぞあなたの最も重要

な任務のうちのひとつ…貴地区内の既存クラブの強化を援助すること…を見逃さないで下さい。

私が貴地区既存クラブの強化を強調していることを分かって下さるでしょう。私は新クラブ結成の望みを見落としているのでもなく又一究極的に一クラブ数増加に従って自然に生じる過程、すなはち地区の再編成を見のがしている訳でもありません。共にロータリー拡大において価値があり、やりがいがあることです。しかしながら新クラブ設立によつての地区増加に対するR. I. にかかる費用はかなりのものであります。そしてもしこの管理費が既存クラブ内の新メンバーから徴集する人頭分担金の増額分と見合わなくなり、又実際に超過するようなことになれば、我々の予算は破綻を来し、遠からず赤字状態に直面するでしょう。どうぞ今年は、効果的な内部拡大に全力を注ぐよう既存クラブを促すことによつて、ロータリーメンバー数の全体としてバランスのとれた、堅実な増加を保つようお力添えいただきたく存じます。

William C. Carter

三度カーター会長のターゲット について

カーター会長より前掲の様な手紙を戴きました。私宛に参りましたので或いは、私が身に浸透させて会長、幹事、諸氏と話合いながら、将来のロータリーを夢見ればよいのかもしれませんが、この手紙は非常に重大な意味を持ち、或いはロータリーの将来を左右する様な感かして敢て公開し 第366区のロータリークラブの会長、幹事である貴方をお願いすると共に、ともすれば誤解される事を恐れて私の一文を添える次第です。この手紙の内容は前号で皆様にお伝えした様に質の向上についての内容について述べています。現在の国際ロータリーには5月末現在15659のロータリークラブが所属し、その会員として約740,000人のロータリアンがおります。

更に過去1ケ年の間に世界中で310の新クラブが出来、過去3年の間に15の地区が出来ました。正に驚異とも云うべきロータリーの発展であります。この状態で増加して行けば今後、何年かの間には膨大なクラブ数となって行く事でしょう。実に喜ぶべき事であります。ここでカーター会長の云う「質」、つまりクラブの内容の問題を考えるべきでありましょう。我々は人頭分担金として、年間8ドルの金をR.I. に送っています。この金は年間約6000,000ドルの金額となってR.I. に入る事になります。この金がまともにR.I. に入るのでありましたら、まず平穏無事とも云うべきでありましょうが、外国には政治的な理由を以って、自国の金を国外に持出させない。つまり、資金が凍結されているとしたらどうなるでしょう。運転資金は38ヶ国の銀行に38ヶ国の貨幣となって預金されています。そして、20ヶ国に財務代行者がいて、その金を管理していますが、R.I. に金が入らないとしたら、R.I. の会計は苦しくなる事は当然であり、その上クラブ数が増えたとしたら地区分割が行われ、分割が行なわれたなら、当然そこにガバナーを置き、ガバナー事務所を設ける事になります。これに対してR.I. は資金を投入しなければなりません。又、新しい地区のガバナーノミーを国際協議会に召集しなければなりません。その費用も必要です。詳細の費用をお知らせしたいのですが紙面が許しません。ザ・ロータリアンの6月号をお読み下さい。クラブが増加する結果として地区が増加するのは当然ですがこのクラブの内容が最少人員の20名を

割るとしたらどうなるでしょう。人頭分担金は少い割に出費だけは一人前としたらその上凍結資金があるとしたらカーター会長の云うロータリーの財産に危機が当然来る結果となります。資金が苦しければ人頭分担金を増せばよいではないかと言う疑問の起るのは当然だと思います。対外為替が日本の様な国ばかりではありません。インフレは日本ばかりではありません。たったその理由のために仲間を失う事は出来ません。其の他R.I. には人頭分担金を増加出来ない苦しい理由もあるでしょう。カーター会長の云う質の向上という言葉の通り弱体なクラブの増加は避けなければなりません。会長さん、幹事さん、もう一度貴方のクラブを見て下さい。ロータリー意識の低下した会員は将来のロータリーを危くします。意識を向上する様努力して下さい。会員数の少い所は強力な仲間を探して下さい。将来有望な新しいクラブを作れるところはすぐにとりかかって下さい。恐れてはいけません。

A TIME FOR ACTION の年です。

R.I. だより News of R.I.

* 優秀な寄付成績に対する 追加補助金の改正

Revision of Eligibility for Educational Awards

ロータリー財団管理委員会は、毎年、ロータリアン1名当りの寄付額が指定の金額を超える地区に対して教育補助金を追加支給することになっております。1968～69年度当時の会員1名当りの平均寄付額は、米貨3ドル以下でしたが、年々増加し、現在は米貨6ドルに増えております。然し反面、教育補助金2口並びにその他の財団活動の維持に要する額も平均地区内会員1人当たり6ドル50セントに増加しました。そこで委員会は1973～74年度の寄付記録をもって授与する追加補助金の基準を次の表の如く改正しましたのでお知らせいたします。尚、1972～1973年度に追加分を受領する資格を得た地区には9月頃に通知がくることになっております。

ロータリアン1名当り 平均寄付額	補助金数	
	1972～73年度	1973～74年度
米貨 3～5.99ドル	1	0
6～8.99ドル	2	1
9～19.99ドル	3	2
20ドル以上	4	3
		追加補助金の 総数を300口 に限定。

* アジア地域よりの理事ノミニ 選出について

Methods for selection of Directors Nominee

アジア地域のクラブは、アジアよりの理事ノミニの選出を郵便投票によって行なうことと決定しました。

理事は2年に1回選出されますが、1974年のR. I. 年次国際大会において、アジア地域のゾーン3の含まれるクラブの会員中より理事1名が選挙されることになっております。

日本はゾーン1とゾーン3で、ゾーン2とゾーン4はアジアの他の地区で、ゾーン1は349地区から358地区までです。

当地区366区はゾーン3に含まれ、当地区以外では次の地区 359、360、361、365、367、368、369、370、373によってゾーン3が構成されております。

R. I. 細則に規定されているように、1974年国際大会において選挙されるアジアのゾーン3よりの理事候補者は、ゾーン3内のクラブ即ち上述10地区のいずれかの地区に所属するクラブの正会員、シニア・アクティブ又はパスト・サービス会員であって、かつ以前にR. I. の地区ガバナーを勤めたことのある者でなければなりません。

理事候補者を推せんしようとするクラブは、推せん申込受付締切期日ならびに正しい手続きについてはR. I. 細則第10条第3節(ハ)項を熟読して下さい。

(手続要覧 P.24～26及びP.253～265)

* 特別補助金について

Special Grants

これはロータリー財団の目的に添う活動への補助金の一つで、教育補助金や研究グループ交換に対する補助金とは別のものです。本年度もロータリー財団管理委員会は、世界社会奉仕計画の完遂をはかるため、財政的に援助を求めるロータリークラブ並びに地区からの特別補助金の申請を考慮すると発表すると共に、その申請を歓迎しております。

その詳細については手続要覧P210を参照下されば結構ですが、計画は次の基準のすべてに合致していなければなりませんので引用いたします。

1. 諸国民間の理解と友好関係の増進に貢献するものであること。
2. 教育的もしくは慈善的性質のものであること。
3. 相当数のロータリアンが積極的に参加するものであること。
4. 経費の一部が提唱ロータリークラブまたはロータリー地区によって負担されること。
5. 不動産投資を含みぬこと。
6. 補助金の支給以外、ロータリー財団または国際ロータリーに責任を負わせぬこと。

地区だより News of District

* I.C.G.Fゼネラルリーダー 決定のお知らせ

General Leader's for I.C.G.F.

I.C.G.Fの日程についてはすでに第1信でお知らせいたしました。ゼネラルリーダーが下記のとおり決定しました。

- ★ 第5組 10月27日 ホスト(大 東)
パストガバナー 大谷 一雄
- ★ 第6組 11月17日 ホスト(茨 木)
パストガバナー 原田 秀雄

- ★ 第2組 12月8日 ホスト(和歌山南)
バスターガバナー 原田 秀雄
- ★ 第3組 1月19日 ホスト(泉佐野)
バスターガバナー 井関 久楠
- ★ 第4組 1月26日 ホスト(大阪住吉)
バスターガバナー 森 寿五郎
- ★ 第1組 2月16日 ホスト(那智勝浦)
バスターガバナー 塚本 義隆
- ★ 第7組 2月23日 ホスト(富田林)
バスターガバナー 大谷 一雄
- ★ 第8組 3月9日 ホスト(大阪天満橋)
バスターガバナー 尾形 繁之

以上のとおりです。各ホストクラブは決定されたゼネラルリーダーと良くご相談の上、諸準備の程お願いいたします。

* ポール・ハリス・フェロー受賞者

New Paul Harris Fellow

前信につづき、当地区の次の6君に新しくポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

- 竹中 博(河内長野R.C)
- 林 薫(豊中R.C)
- 則武 岩松(大阪南R.C)
- 井川 定慶(堺南R.C)
- 藤本 進(岸和田R.C)
- 沢 潤一(豊中南R.C)

おめでとうございます。尚、当地区より今後とも続々と多くの受賞者であることをこの際お願いいたします。

* 日曜日と重なる祭日の 休会について

Regarding Cancellation of Weekly Meeting on Monday, When it falls into National Holiday, legally moved from Sunday.

標準ロータリークラブ定款第4条第1節に、例会日が

法定休日に当る場合は例会を取り消すことができると書かれてあります。

日本では祝祭日が日曜日と重なる場合は、翌月曜日に仕事を休んでよいことに本年の春から法律で定められました。例えば本年4月29日の天皇誕生日は日曜日と重なったので翌30日の月曜が休日となりました。しかし、祝日そのものが翌日になったわけではありませんので、このような場合月曜日の例会を取り消すことは差支えないのかという傾向があるクラブから提起されました。そこで念のために国際ロータリー中央事務局へ上記の例を引いて問合せたところ、事務局東半球部長から「その通り、クラブが希望するならば例会を取り消してよろしい」との返事がありましたのでご参考までにお知らせします。

* 意義ある業績賞の応募について

Application for Significant Achievement Award.

意義ある業績賞が1地区より1クラブに対して授与されます。これは最もすぐれたロータリークラブ計画を表彰するものですが、応募せんとするクラブは申込み用紙に記入の上、11月1日までに当地区の意義ある業績賞委員会に提出して下さい。

当地区の委員は下記の方々です。

- 委員長 バスターガバナー 大谷 一雄
- 委員 バスターガバナー 尾形 繁之
バスターガバナー 井関 久楠

各クラブよりの申請書及び、説明資料は委員会で審査の上、最優秀クラブ計画が決定されますが、その審査基準は次のとおりです。

1. ロータリー綱領の一つ以上の部面の実行に役立つもの。
2. ロータリークラブ、地域社会、国又は、世界における重要な問題の解決に寄与するもの。
3. ロータリークラブ会員の大部分の直接参加を必要とするような計画。
4. 計画が立派に継続され又は完成されることを確実にするよう正しくたてられていること。

以上の4点にご留意の上、応募に参加してください。(手続要覧P.153~155参照)

* 青少年交換委員会より

A Notice of Distinct Youth Exchange Committee

本年度の活動方針は、従来の青少年交換の意義、手続及び規約、細則等を再検討し、各クラブの担当者に良く理解できるようなパンフレットを作り、前年度より継続中の交換行事及び手続中のものを積極的に推進し、従来は米国及びオーストラリア地区との交換が主であったが、今年は更に範囲を拡大、東南アジア、ヨーロッパ、カナダ、ニュージーランドとの交流を盛んにすべく交渉中で、目下地区青少年交換委員会が各クラブの青少年交換のアンケートを集約中で、その結果検討の上、それについての予算も考慮するとの事です。

青少年交換の現況とお知らせを2,3お伝えいたします。

- 現在366地区へ7名の学生が米国より来ております。その詳細は次信にでも掲載いたします。
- カナダ、バンクーバーの504地区より16～18才迄の少年、少女の長期交換学生の申込みがありますので、ご希望のクラブはガバナー事務所宛ご一報下さい。
- 在日ロータリー青少年交換連絡事務所より次のようにいつてきております。

1. 青少年交換の保険は R. I. 財団が推薦する "Life insurance Company of North America" を利用されたい。又その加入に際しては交換事務所が手続をする。
2. 来日学生の日本語の勉強は P. G. O. NEIL 著 "Japanese KANA Work Book" 一部720円を推奨。申込みは交換事務所。
尚、事務所は東京都千代田区大手町2-3-6
TEL 03-241-5911です。

* 再び世界理解週間について

For World Understanding Week

前信にてお伝えしましたが、この重要な特別週間を推進するための資料として、5ヵ国語よりなるポスターを初めとして配布用資料がすでにお手元に届いたことと思ひます。

これらの資料を参考としてご準備の程をお願いいたします。特にポスターはロータリアンのみでなく、一般社会の人々をも対象としたもので、大にご利用下さるようおすすめいたします。尚、このポスターの追加分は10枚につき米貨1ドルになっております。

* 国際ロータリー

加盟認証状伝達式のご案内

Information for Charter-Presentation Meeting (Osaka, Joto. R. C.)

大阪城東 R. C.

日 時 9月29日(土) P.M. 2～6
式 場 大阪国際ホテル
登 録 料 7,000(会員) 5,000(家族)
申 込 切 日 9月5日

* 公式訪問日程表

Itinerary of Governor's official visit

11 月			12 月		
11月1日	木	堺	12月6日	木	大阪大淀
2日	金	大阪淀川	7日	金	八尾東
7日	水	羽曳野	14日	金	高槻東
9日	金	那智勝浦	1 月		
10日	土	白 浜	1月18日	金	大阪城東
15日	木	有 田			
16日	金	御 坊			
20日	火	吹田北			
21日	水	高 槻			
28日	木	新 宮			
29日	金	田 辺			

* ゼ・ロータリアン誌、9月号より

「伸びゆく財団」

ロータリー財団管理委員会の概算によると、1974～75年度のロータリー奨学金は\$ 4,172,015に達し、来年8月には、同年度の奨学生として700人を越える人達を選ばれるものと見られます。これを1972～73年度の奨学金支出見積り額\$ 2,128,000と比較すれば、2年間で95%の増加となっています。この伸びは1972～73年度における400万ドルを超える寄金の記録によって可能となったものです。1972～73年に405人であった奨学生は、1973～74年には528人(大学院奨学生、大学奨学生、専門的訓練研究生、教員研究生を合せて)に達します。更に、102のグループ研究交換が1973～75年度に実施されます。心身障害者の教育にたずさわる先生の海外研修計画に基いて、財団管理委員会は1974～75年度に50人、1975～76年度には70人を認めることになるでしょう。

又、1975～76年度には開発途上国の学生に対し、25人の追加奨学生が選ばれることになっています。

「国際ロータリー1974年世界大会への公式招請」

—U.S.A ミネソタ州ミネアポリス—セントポールにて、6月9日～13日—

現在、4本の国旗がはためいている一対の町、アメリカ、ミネソタ州のミネアポリスとセントポールには、来年6月、国際ロータリー第65回年次大会において、150を下らぬ国々の旗が並び立つことでしょう。

今年の大会テーマは「生活の質の向上」であり、私たちはこのテーマを支持する種々多岐にわたる有益なプログラムを計画しております。

ミネアポリス—セントポールは、ポール、パニアンとピアワサの伝説を生んだ、かの北アメリカ地域の保養と産業の中心です。

あなた方をお待ちしているのは、水晶のように澄んだ数千の湖、巨大な樹木、限りない青空、それに人々の温いまごころと観迎です。

大会前、期間中、大会後を通じて、楽しみのお機会は限りありません。私たちのために演奏してくれるミネアポリス交響楽団は世界的に著名です。

ですからどうぞ、カレンダーの1974年6月9～13日にマークをおつけ下さい。そうして、ミネアポリス—セントポールにお越しになり、はたたく貴国旗を見、繰り展げられる素晴らしいご体験をお楽しみ下さい。お隣のロータリーの世界を訪ね、我々の組織の一員であることが真に国際的なものであることを実感していただきたいものです。

ロータリアンの皆様、私の公式招請に「今こそ行動の時」を1974年大会出席へのあなたの決意の時として下さるようお願い申し上げます。

「誠実な5人のロータリアン」

—50年を超える皆出席記録保持者たち—

あなたの皆出席記録を誇りに思っておられますか？ 30年以上も毎週の例会出席を欠かしたことがなければ、又それ以上に驚異的な40年にも達していれば、あなたの誠実さは実に賞讃すべきことです。でも自分は世界記録保持者かも知れないとお考えになっているのなら、次のシニア・アクティブメンバー達の皆勤年数と以前の職業分類をご覧になって下さい。

1. フレッド・A. チャブマン

(オクラホマ、アドモアR.C.)

畜牛飼養 55年

2. ベリーG. ストードック

(イリノイ、シカゴR.C.)

歯科医 55年

3. フランク、トンプソン

(ミシガン、ミドランドR.C.)

雑貨小売 53年

4. レロイY. フーバ

(カルフォルニア、北プレスノR.C.)

食用鳥飼養 51年

5. ジョージ、W. テインスラー

(テキサス、フォート、ウォースR.C.)

歯科医 50年

▶ 訂正のお詫び ◀ (月信第2号)

● P. 3の右列、下から6行目の1975年は1976年と訂正して下さい。

* クラブだより News of R.C.

● 豊中R.C.の青少年交換プログラムのご紹介

このたび豊中R.C.より米国加州サンマテオR.C.との間に結ばれた青少年交換プログラムについて、その概要が報告されてまいりましたのでご紹介いたします。

かねて豊中市と米国加州サンマテオ市とは姉妹都市関係を結んで来ましたが、その十周年にちなみ、両市のR.C.はその親交を実践に移すため、昨年8月当時豊中R.C.国際奉仕委員長(現会長)植田高三がサンマテオR.C.を訪問し、両クラブの会員子弟を夏季休暇中、約1ヶ月を限度として交換するプログラムの実行を約し、爾来両クラブ間に度重なる連絡をとった上、本年7月下旬実行に移った。

サンマテオR.C.よりは、

Miss Carol Wisner嬢(18才) } 48/7/22来日、
Miss Cathy Macy嬢(18才) } 48/8/15帰国。

Miss Cathy Chalmers嬢(16才)

48/7/22来日、48/8/20離日の予定。

豊中R.C.よりは、

飯尾 純君(16才) } 48/7/20離日、
福島智津子嬢(17才) } 48/8/17帰国予定。

受入れ態勢としては、サンマテオ側は2人を1組として数日間、サンマテオR.C.会員家庭が廻り持ち受け入れられた模様で、豊中側はウイスイナー、メーシー両嬢は会員村司悠峰君宅、チャルマー嬢は会員末野 明君宅で受け入れた。



サンマテオR.C.側の交換生。 豊中R.C.例会場にて。

● 例会場変更

那智勝浦R.C.

8月3日(金)より

和歌山県那智勝浦町勝浦

新宮信用金庫勝浦支店会議室

TEL.(07355) 2-0123, 2-0586

● 事務所の移転

大阪城東R.C.

8月1日(水)より

大大阪市東区内本町橋詰町58

大阪国際ホテル

TEL.(06) 941-2661

● 例会休会のお知らせ

下記の例会日にあたるクラブはそれぞれ休会となります。

9月15日(土) 敬老の日

池田R.C. 大阪心斎橋R.C. 大阪天満橋R.C. 白浜R.C.

和歌山東南R.C.

9月24日(月) 23日秋分の日が日曜日と重なるため。

大阪東淀R.C. 大阪柏原R.C. 大阪西R.C. 堺南R.C.

● 敬 弔

籠 経治君(新宮R.C.)が7月19日逝去されました。

謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

* 事務所だより Office News

● 出席率報告について

年度初めに出席率の報告は毎月8日までに必着厳守をお願いしておりましたが、7月分の報告で8日までに届かなかったクラブ数は17という多きを数えました。

決められたことは必ず守って下さい。出来るだけの考慮は払う積りですが、場合によっては今後の出席報告にて、期日に間に合わなかったクラブ欄が白紙になる事もあり得ることをご承知下さい。又それに伴って後日別印刷物として再送付するときは実費をいただかねばならないかも知れません。

●各クラブの例会、休会のお知らせは、今後この月信にて行いますので、地区内クラブに対する通知は省略して下さい。

1973年7月出席報告 (Attendance Report for July)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	大阪西南	4	78	-1	100	1	35	和歌山	5	101	+2	95.90	36
1	河内長野	4	63	+4	100	6	36	大阪城東	4	24	+1	95.83	
1	御坊	4	60	-	100	3	37	高槻	4	60	-2	95.75	15
1	橋本	4	57	-	100	4	37	池田	4	52	-1	95.75	24
1	摂津	4	37	-	100	5	39	粉河	4	29	-	95.69	57
1	大阪心斎橋	4	34	-	100	14	40	堺	4	118	+2	95.61	43
7	堺泉北	4	36	-	99.31	60	41	新宮	4	52	-6	95.58	21
8	高石	5	50	+1	99.20	9	42	大阪東淀	5	45	+1	95.56	19
9	大阪城南	4	53	-1	99.06	28	43	堺南	5	72	+1	94.93	32
10	吹田	4	61	-	98.77	10	44	泉南	4	39	-	94.87	31
11	和歌山東	4	80	-	98.72	20	45	海南	4	65	+3	94.51	40
12	箕面	4	38	-	98.69	11	46	豊中北	4	41	+1	94.51	44
13	東大阪	4	58	+1	98.64	23	47	豊中南	4	42	-	94.46	38
14	大阪大淀	4	35	-1	98.57	29	48	八尾東	4	26	-	94.37	63
15	大阪天満橋	4	66	-	98.48	12	49	富田林	4	63	+1	94.36	34
16	和泉	4	65	+3	98.41	2	50	貝塚	5	57	-	94.07	41
17	羽曳野	4	25	-	98.00		51	寝屋川	4	42	+1	94.05	55
18	大阪阪南	5	69	-	97.97	28	52	岸和田	4	68	-1	94.03	54
19	泉大津	4	73	-	97.92	13	53	有田	4	50	-1	93.94	53
20	大阪西	5	96	-	97.87	17	54	大阪住吉	4	68	-	93.75	52
21	大阪淀川	4	71	-1	97.85	7	55	大阪北	4	185	+2	93.65	46
22	堺東	5	35	-	97.71	26	56	和歌山東南	4	43	+1	93.46	42
23	松原	5	54	-1	97.69	8	57	泉佐野	4	53	-	93.40	51
24	大阪柏原	5	25	-1	97.60	25	58	東大阪中	4	34	-1	93.39	33
25	和歌山南	4	62	-	97.54	39	59	茨木	4	59	-1	93.22	50
26	大阪東	4	103	-1	97.31	27	60	大阪南	5	154	-	93.07	49
27	守口	4	63	+1	97.17	56	61	東大阪東	4	46	+1	92.39	61
28	大東	5	40	-	97.00	35	62	大阪	4	297	-1	92.30	64
29	豊中	5	59	-1	96.99	47	63	堺東南	4	39	-2	91.03	58
30	八尾	4	57	-2	96.93	37	64	高槻東	4	29	+1	90.52	30
31	門真	4	24	-	96.87	48	65	吹田北	5	22	-	90.00	
32	大阪西北	5	61	+1	96.72	16	66	白浜	4	39	-5	89.74	62
33	田辺	4	69	-1	96.15	45	67	那智勝浦	4	38	-	87.84	59
34	枚方	5	58	-1	96.14	22			284	4,067	-4	平均 95.98%	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Franja*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

No. 4 Sep. 15, 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

田宮 佐

明治何年来の猛暑、気象台開設以来の日照りとか、水不足の不安に悩まされたこの異常な夏もいつしか過ぎ、その反動か、冷気が急勾配で身に滲み入る昨今。この月信がお手元に届く頃は秋一色に包まれていることでしょう。

私の日課は連日の公式訪問で忙殺されております。訪問で感じた事はまた後日記述することとして、本月は特に私から申し上げることなく、各種委員会も1回2回と開催され、活発な討議が行われておりますので、事務的な報告やお知らせで紙面を満すことにいたします。

R.I.だより Newes of R.I.

*資金凍結国についてのご注意

Remittance to country with currency
Restriction

過日私からR.I.東半球部長ポール・ペーンホルト氏に上記事項について質問いたしましたところ、次の様な返事が届きました。

現在資金凍結国として、アラブ共和国（エジプト）、アルゼンチン、ビルマ、コロンビア、インド、韓国、パキスタン、フィリピン、スリランカ、ウルグアイ、の10ヶ国が貨幣持出し制限を行っており、1972年6月現在で人頭分担金その他の総額662,635,00ドルに達し、現在ではもっと多くなっている筈で、これ等の資金が全くR.I.に入らず凍結されたままになっているとのことです。従って各R.C.において世界社会奉仕等を計画され、上記の国に送金される場合は、このうちパキスタンを除き、現行の為替レートにより必ずR.I.へ銀行小切手を送付されるようにし、決してその国に直送なさらぬようご注意ください。

*教育補助金に関する資料の送付

Materials for Educational Awards will be sent

この月信がお手元に届く頃には、R.I.より教育補助金に関する資料が私のもとに送付されてくるだろうと思っておりますが、入手次第各R.Cに配布いたします。これには各補助金のためのポスター、文献、要覧、語学能力証明書、教育者の推薦状、申請書が入っておりますので、今からそろそろ適格者を探し始め、その準備をされるようお願いしておきます。

*ロータリアン国際古銭交友会への入会のお誘い

The Invitation to "INTERNATIONAL NUMISMATIC FELLOWSHIP OF ROTARIANS"

耳新しい言葉ですが、ロータリアン国際古銭交友会 International Numismatic Fellowship of Rotarians (I.N.F.R.) をご紹介いたします。これは世界のロータリアンのなかで古銭学に興味や趣味をもつ同志が、お互にその知識を分かちつつ、その交流を通じてより一層のロータリアンの親善の實を挙げようという目的で作られたものです。

I.N.F.R.は現在15ヶ国、125人のロータリアンが入会しておりますが、先日同会のDev Chandaria氏から私宛に地区で古銭学委員会を設置する様希望、依頼状がまわっております。ロータリーの世界でコイン収集家達とアイデアの交換を望まれる方は申出て下さい。申込用紙をお送りいたします。尚申込金は\$900です。

*創立記念用資料について

Materials for Commemoration of Club Organization

本年度創立を迎え、特別記念祝賀を計画しておられる

クラブがありましたら、中央事務局へ連絡して下さい。事務局には多年にわたって収集されたアイデアが、この特別式典のために準備されておりますので、初めて企画されるクラブ、又は何か変わった意義のある創立記念祭を持つとされるクラブにはお役に立つのではないかと考えられます。

*災害救済に温い手を!!

Disaster Relief

このところ、世界の各地で起った暗いニュースが連日報道されておりますが、罹災地のR.C会長からも我々ロータリアンに対し救援を訴えてきております。

1. インド3地区をおそった大洪水による被害を救うため、Moradabad R.C会長のDr.R.D.Gupta が緊急救援を訴えています。

ロータリーを通じて寄付金を送られたいクラブは、国際ロータリー払いの小切手(目的を明示すること)をエバンストンの中央事務局へ送付して下さい。直ちにそのために事務局は送金することが出来ます。

2. I) 中央メキシコの強震(8月12日)による罹災者のため緊急援助が必要です。要求されている救済援助についての情報をお求めの方は、第419地区ガバナー Alejandro de la Fuente, AV. Hidalgo 100, Minatitlan, Ver., Mexicoにご連絡下さい。

II) メキシコIrapuato市を襲った颱風(8月21日)による洪水のため、数万人の人々が家屋を喪失し、緊急援助を訴えています。ご援助のご希望があれば、Irapuato R.C会長、Mario Olvera Torreg. Ciudad pino 110, colonia jardines, Irapuato, Gto., Mexicoまでご連絡下さい。

尚西アフリカの干ばつ救援に関しては、第368区の小田成就ガバナーが提案され、第358区の杉谷武雄ガバナーが色々情報入手に努力されましたが、R.I.本部においても未だ充分な詳細をキャッチしていない現況で、現地のR.Cからの申出があった時点で更めて研究することになっております。

*世界のロータリー

1973年8月26日現在ロータリーは150の国及び地理的地域に15,773のロータリークラブと約743,500人のロータリアンを有します。1973年7月1日以降15国より28クラブがR.I.に加盟しました。



地区だより

News of District

*各種地区委員会報告

Reports for District Committees

8月より9月にかけて、地区の各種委員会が1回、2回と活発に開催され、各委員長より次のような報告とお願いが届いておりますのでお知らせいたします。

1. 世界社会奉仕委員会 (第2回)

昭和48年8月11日 於新大阪ホテル

出席者 峯村英蕨ガバナーノミニー

住吉勝也委員長、厚田誠一委員、

古田敬三委員

討議内容 前例により当地区を4分

- A. 大阪市内各クラブ (16クラブ)
- B. 大阪市外東部 (17クラブ)
- C. 大和川以南→和歌山県境まで (16クラブ)
- D. 和歌山県下各クラブ (18クラブ)

Aグループは大クラブが多いので個々に登録プロジェクトの決定をする事が従来の方針であるが、出来るだけ手をのばし、社会奉仕活動の活発なR.Cと手を組むこと等。古田委員が調整することとなった。

Bグループは峯村ノミニーと原田委員により各クラブの動向を確め纏ったプロジェクトをすゝめる。

Cグループはネパール、カトマンズ地区の結核ベットの増成と、出来ればネパール奥地の公衆衛生向上運動を支援する予定で、昨年と同様、カトマンズR.Cの国際奉仕委員長Dr. Flemmingと交渉し、来春2月当地区国際奉仕委員有志とネパールにて、世界社会奉仕の実蹟をみて、見学セミナーを開催する計画。

尚ホストとして富田林R.Cがあたることとなった。

Dグループは堀田委員が9月20日に県下各クラブの世界社会奉仕委員による会議を持ち、住吉委員長の説明により、プロジェクトの具体化を予定している。

尚当地区は世界社会奉仕に対し、各会員2,000円の負担を公平に割り当て、なるべく11月末迄に各ホストが集計。又各委員、世話役の総括は尾形バスターガバナーにお願いすることとなった。

II. 米山記念奨学会委員会

米山カウンセラー懇談会を開催

昭和48年8月24日 於阪神百貨店グリーン・ルーム

出席者 原田秀雄バスターガバナー

カウンセラー 平尾直温、脇阪栄一、石崎正輔、

前嶋俊寿、増田 鼎

委員 村岡秀雄委員長、阪田靖人、箕田貫一、安本松隆

討議内容 原田バスターガバナーの挨拶に引き続き、村岡委員長より本年度の基本方針と活動方法の具体的説明が行われ、併せてカウンセラーの平素のご苦勞にお礼を申述べると共に今後一層のご尽力をお願いした。

カウンセラーからは女子奨学生の接遇にキメ細い配慮の必要な苦勞話や、奨学生に対しては特別扱いをせず、普通に所遇すべきだとする意見等が交換された。

年度当初から各クラブに米山関係の委員会の設立又は担当委員の決定をお願いしておりましたが8月20日現在、委員会14クラブ、その他の53クラブは担当委員が決められました。又各クラブ米山関係委員に対し「本年度の基本方針」「奨学会事業の要」などを送付しているので、ご精読の上、理解と協力を懇請。

III 財団推進委員会

委員長 平井常次郎より。

ロータリー財団の当地区の推進委員会といっても、委員は玉置 勇、東条仁進両君と私の3人で、文字通りの小委員会である。そのくせなかなかの高望みで、今年度中に地区の財団献金率を前年度末の500%から600%へとというより何とかして700%ぐらまで引き上げたい悲願に燃え立っている。

国際奨学生制度という現下の国際情勢の推移にかんがみ、ロータリーの国際的な奉仕活動のうちでも最も高く評価されているこの財団キャンペーンに対し、地区内全クラブの会員の熱烈なご支援とご賛同をお願いしたい。

われわれ3人は相寄るごとに有効な運動展開について討議しているが、去る8月15日には全クラブの会長、幹事、推進委員長あてにご懇願のお手紙をさし上げた。その手紙はいつも必ず横書きであるロータリー文書の型を破り、縦書きとし、しかもグリーンのインキで印刷し、大方のご注目を得ることにこれ努めた。11月中旬の財団週間までには大体の成果の見通しをつけたいと念願しているが、既にわたしの手許まで献金実施の企画と方針を内示して下さったクラブもあり、切に皆さまのご協力と有意義なる献金喜捨のご決定をお願いする次第である。

*続々とポール・ハリス・フェロー受賞者

New Paul Harris Fellow

毎信ご披露申し上げておりますが、今回次の7名の方に新しくポール・ハリス・フェローの称号が贈られることになりました。

- 六 車 慶次 (東大阪中R.C.)
- 荻野 益三郎 (大阪天満橋R.C.)
- 中 谷 政 男 (東大阪中R.C.)
- 小野寺 裕 (田辺R.C.)
- 多 屋 平 夫 (田辺R.C.)
- 伊 藤 恭 一 (大阪R.C.)
- 河 合 定 藏 (東大阪R.C.)
- 福 原 耕 一 (枚方R.C.)

*米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contributor to Yoneyama memorial scholarship subcommittee

下記の会員、R.C.が米山記念奨学会に特別寄付をされましたので、ご披露申し上げます。

- 江 口 治 郎 (箕面R.C.)
- 松 村 嘉 彦 (箕面R.C.)
- 井 関 久 楠 (和歌山R.C.)
- 山 本 幸 兵 衛 (和歌山R.C.)
- 佐 々 木 正 男 (堺南R.C.)
- 前 田 亮 (大阪東R.C.)
- 阪 田 靖 人 (大阪北R.C.)
- 竹 中 博 (河内長野R.C.)
- 大阪心齋橋R.C.
- 大東R.C.
- 堺R.C.

*R.I.元理事

G. Robert Allison 氏の来阪

Past R.I. Director G. Robert Allison will visit Osaka

1968～69年度のR.I.理事として活躍されたアリソン氏が、R.I.会長代理として、来る10月6、7日にソウルにて開かれる第375区年次大会に出席された後、10月20、21日に名古屋にて開催される第360区年次大会にも臨まれることが決定されました。その途中当地区にも立ちよられ大阪R.C.の例会に出席される予定になっておりますので、その前後の予定表をお知らせいたしておきます。

10月11日㊤		東京 → 大阪	ロイヤルホテル宿泊
10月12日㊦	大阪R.C. 例会出席 奈良見学	12:30～13:30 大阪R.C.例会 奈良見学	奈良ホテル宿泊
10月13日㊧	志摩見学	西大寺→賢島 8:30 11:32	志摩観光ホテル宿泊

10月14日⑩	名古屋へ	近鉄 賢島→難波 10:09 13:04 新大阪→福山 15:12 17:16	
10月15日⑩	福山R. C 例会出席		
10月16日⑩	広島R. C 例会出席		
10月17日⑩	京都見学	広島 → 京都 9:26 13:14	都ホテル 宿泊
10月18日⑩	同上		同上
10月19日⑩	名古屋へ	京都→名古屋 11:14 12:01	

*ロータリー財団奨学生よりの便り

武市顕義 (大学院課程、大阪R. C推薦)

学 業 一橋大学商学部卒

専攻希望 経営学

留学先 Dartmouth College U.S.A

R. 1366区大学院課程奨学生として渡米して以来、1

各クラブ別ロータリー財団寄付額

ク ラ ブ 名	72年12月 会 員 数	前 年 度 寄 付 額 U. S. \$	寄 付 額 累 計 U. S. \$	達 成 率 %	次 の パーセントへ の 必 要 額 U. S. \$
A 右 田	52	404.85	3,734.09	700	425.91
D 大 東	40	2,367.98	6,813.55	1,700	386.45
G 御 坊	60	1,440.89	5,175.42	800	224.58
H 橋 本	56	1,269.80	3,549.83	600	370.17
東 大 阪	59	2,874.79	8,098.92	1,300	161.08
東 大 阪 東	41	220.95	2,831.86	700	448.14
東 大 阪 中	34	1,500.53	1,500.53	500	539.47
枚 方	52	1,184.12	3,377.64	600	262.36
茨 木	61	2,983.21	8,193.26	1,400	956.74
I 池 田	52	3,143.00	8,882.92	1,700	477.08
和 泉	63	2,895.16	8,904.25	1,400	545.75
泉 大 津	70	581.13	4,130.68	500	69.32
泉 佐 野	54	109.51	3,582.43	700	737.57
K 門 真	25	250.00	1,250.02	500	249.98

ヶ月が経過いたしました。

その間、シカゴの語学センターにて英語の訓練を受け、当地での生活にも徐々に慣れてまいりました。シカゴは日本人の多い所で、街を歩いてもあまり外国にいる感じがしないほどです。また黒人が多いのには驚かされました。当地の気候は湿気が少なく、あまり暑くなく非常に快適で、日本とは全く異なります。

空が透んでいるのも気分がいいことです。ノース・ウエスタン大学はR.Iの本部があるエバンストンにあり、キャンパスも広く、緑も多い非常にすばらしい所です。こんなところで1年間も生活できるかと考えると全く楽しみです。

*ロータリー財団より

Contribution to Rotary Foundation

このたび、当地区のロータリー財団への寄付が500%達成額となったため、ロータリー財団よりその確認証として荣誉ある額が届きました。当地区のロータリアンの国際理解と世界の人達との友好関係を促進するための意義ある協力をロータリー財団管理委員会は心から感謝していることをお伝えしておきます。

尚次に各クラブ別、ロータリー財団寄付額を公表いたします。これは本年6月30日現在の寄付額で、新設の2クラブは除かれております。

	ク ラ ブ 名	72年12月 会 員 数	前 年 度 寄 付 額 U. S.	寄 付 額 累 計 U. S. \$	達 成 率 %	次のパーセントへ の必要額 U. S. \$
K	海 貝	63	1,766.01	4,559.01	700	480.96
	南 塚	54	1,447.94	3,919.64	700	400.39
M	河 内 長 野	59	565.01	4,481.61	800	828.38
	岸 和 田	58	1,960.95	5,208.75	800	11.22
	粉 河	29	234.98	1,534.88	500	205.14
	松 原	54	3,580.19	7,368.79	1,400	731.22
N	箕 面	31	1,420.90	2,914.60	900	185.34
	守 口	56	678.04	3,352.34	600	567.62
O	那 智 勝 浦	37	280.00	4,197.40	1,200	612.51
	寝 屋 川	41	312.00	1,429.50	500	1,030.50
S	大 阪	303	4,835.20	39,372.80	1,300	3,047.16
	大 阪 東 南	102	4,851.13	21,924.63	2,200	1,535.37
	大 阪 東 淀	69	2,728.40	6,047.70	900	852.28
	大 阪 東 淀	38	843.67	2,056.77	500	223.26
	大 阪 城 南	51	586.99	2,799.49	500	260.60
	大 阪 城 東	23	253.02	253.02	100	206.98
	大 阪 柏 原	25	349.24	1,309.34	500	190.63
	大 阪 北 北	183	5,203.60	21,074.50	1,200	2,715.44
	大 阪 西 淀	58	2,384.96	4,009.06	700	630.92
	大 阪 大 淀	30				300.00
	大 阪 心 齋 橋	33	1,911.67	3,243.37	1,000	386.67
	大 阪 南 南	155	9,926.70	19,395.10	1,200	754.89
	大 阪 西 南	77	3,360.58	7,877.08	1,000	592.98
	大 阪 住 吉	70	1,375.84	8,659.54	1,200	440.44
	大 阪 天 満	64	1,437.05	6,688.65	1,000	351.32
	T	大 阪 西 川	94	1,097.94	7,656.99	800
大 阪 淀 川		72	2,207.72	6,585.03	900	614.97
堺 堺		114	5,030.10	23,135.89	2,000	804.11
堺 東 北		35	1,938.78	2,208.80	800	941.20
堺 泉 南		34	1,629.94	2,304.15	700	415.85
堺 東 南		69	2,397.66	13,199.81	1,900	600.19
堺 東 南		37	3,831.75	6,985.22	1,900	414.78
泉 南		39	1,185.04	1,535.06	500	804.94
撰 津 宮		41	1,291.57	2,500.14	700	779.86
新 白 浜 田		51	1,054.66	4,027.64	700	52.36
W	吹 田 石 槻	44	831.92	2,941.86	700	578.14
	高 田 東	59	1,274.01	4,507.92	700	212.08
	高 田 東	49	1,742.02	4,559.65	900	340.35
	高 田 東	53	4,277.98	6,896.01	1,300	523.99
	高 田 東	24	280.02	280.02	100	199.98
	田 邊	70	3,241.45	7,383.84	1,000	316.16
	富 田 林	61	957.82	6,173.18	1,000	536.82
	豊 中 北	56	6,101.05	11,759.04	2,000	96
	豊 中 南	37	1,662.96	1,992.99	600	597.01
	豊 中 南	40	495.85	1,774.93	500	625.07
Y	和 歌 山 東	98	3,796.95	15,907.12	1,600	752.88
	和 歌 山 東	80	1,766.06	9,649.27	1,200	750.73
	和 歌 山 東	61	1,496.11	10,152.90	1,700	827.10
Y	八 尾 南	40	991.56	2,046.77	600	753.23
	八 尾 東	57	1,645.92	4,950.19	800	179.81
	八 尾 東	26	520.04	520.04	200	259.96
	合 計	3,923	126,266.87	415,337.64		

公式訪問日程の変更

10月12日(金)大阪R.Cの公式訪問は10月26日(金)に変更。

クラブだより News of R.C

●橋本R.Cの交換学生

橋本R.Cより米国テキサス州へ、テキサス・コロラド州より橋本への交換学生の動静についてご紹介いたします。

Miss Susan Cooley 嬢 (高校3年、18才)

コロラド州、ランバールR.C 73.8.18来日
74.7.31帰国予定

現在県立橋本学院に在学中

Tohn Paul Harrison 君 (高校卒、18才)

テキサス州 オースチンR.C 73.7.3来日
73.8.3帰国

山階 清隆 君 (高校2年)

73.7.23離日
73.8.29帰国

加藤 道子 嬢 (高校2年)

73.7.23離日
73.8.4帰国

尚両君はテキサス州で数ヶ所のR.Cを訪問してまいりました。

●例会場、事務所の変更・移転

高槻R.C

例会場：10月17日(水)より

高槻市白梅町3番1号
西武タカツキショッピングセンター6F

事務所：10月9日(火)より

同上 〒569 TEL. 0726-83-1158(直通)
高槻東R.C

例会場：10月19日(金)より

高槻市白梅町3番1号
西武タカツキショッピングセンター6F

事務所：10月13日(土)より

同上 〒569 TEL. 0726-83-1159(直通)

●例会場名称変更

八尾東R.C

例会場：太陽神戸銀行山本支店3F

例会場：太陽神戸銀行山本支店3F

TEL. 0729-98-2451

(銀行合併による名称変更)

●例会休会のお知らせ

10月10日(水)体育の日

東大阪・茨木・和泉・海南・岸和田・粉河・守口・
大阪北・大阪西南・新宮・高槻・八尾・羽曳野の各
R.C

●敬 弔

西門義一君(高槻R.C)が8月26日逝去されました。

謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

*事務所だより

A Notice of Office

●入会、退会及びその他の報告

入会、退会や住所、職業分類、校類の変更があった場合は可及的速やかにお届け下さい。

●R.I.への送金について

R.I.への送金は、各クラブより国際ロータリー在日財務代行者、佐藤喜一郎あてにさせていただいておりますが、その際必ず送金と同時に内訳けを書き入れておいて下さい。葉書でも結構です。又そのコピーを当事務所までご報告下さい。

●ロータリアンの2親等以内のご家族でご不幸があった場合、当事務所までお知らせ下さい。参列は出来ないかもしれませんが、弔電を打たせて頂きます。



1973年8月出席報告 (Attendance Report for August)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	橋本	5	62	+5	100	4	34	門真	5	24	-	95.95	31
1	御坊	5	60	-	100	3	36	東大阪中	5	34	-1	95.79	58
3	河内長野	5	63	+4	99.66	2	37	豊中	4	59	-1	95.77	29
4	豊中南	5	41	-1	99.02	47	38	大阪西	4	96	-	95.75	20
5	大阪西南	5	78	-1	98.98	1	38	八尾	5	57	-2	95.75	30
6	摂津	5	37	-	98.92	5	40	堺南	4	71	-	95.71	43
7	泉大津	5	72	-1	98.88	19	41	大阪西北	4	63	+3	95.64	32
8	大阪大淀	5	35	-1	98.85	64	42	枚方	4	58	-1	95.62	34
9	和歌山南	5	62	-	98.68	25	43	守口	5	63	+1	95.48	27
9	箕面	5	38	-	98.69	12	44	豊中北	5	40	-	95.42	46
11	吹田	5	60	-1	98.68	10	45	富田林	5	63	+1	95.41	49
12	堺東	4	35	-	98.57	22	45	八尾東	5	27	+1	95.41	48
13	大阪心斎橋	4	34	-	98.53	6	47	新富	5	52	-6	95.38	41
14	大阪天満橋	4	66	-	98.48	15	48	大阪東淀	4	45	+1	95.00	42
15	羽曳野	5	25	-	98.40	65	48	大阪柏原	4	25	-1	95.00	24
16	大阪淀川	5	71	-	98.28	21	50	海南	5	66	+4	94.73	45
17	和歌山東	5	79	-1	98.19	11	51	堺	5	117	+1	94.55	40
18	高石	4	49	-	97.96	8	51	岸和田	5	67	-2	94.55	52
19	大阪阪南	4	69	-	97.83	18	53	和歌山	4	99	-	94.33	35
20	堺泉北	5	36	-	97.71	7	54	和歌山東南	4	44	+2	94.25	56
21	池田	4	55	+2	97.67	21	55	大阪北	5	185	+2	93.45	55
22	松原	4	54	-1	97.59	23	56	大阪南	4	153	-1	93.30	60
23	大東	4	40	-	97.50	28	57	大阪住吉	5	68	-	93.24	54
23	大阪城東	5	24	+1	97.50	36	58	田辺	5	69	-1	93.23	33
25	和泉	5	65	+3	97.46	16	59	白浜	4	39	-5	92.95	66
26	大阪城南	5	53	-1	97.36	9	60	東大阪東	5	45	-	92.89	61
27	貝塚	4	56	-1	97.27	50	61	泉南	5	39	-	92.82	44
28	大阪東	5	103	-1	97.26	26	62	泉佐野	5	52	-1	92.69	57
29	粉河	5	29	-	96.55	39	63	有田	5	52	+1	92.33	53
30	茨木	5	63	+3	96.44	59	64	吹田北	4	26	+4	92.12	14
31	寝屋川	5	44	+3	96.36	51	65	大阪	5	296	-2	91.00	62
32	東大阪	5	58	+1	96.07	13	66	堺東南	5	38	-3	87.07	63
33	高槻	5	60	-2	95.95	37	67	那智勝浦	5	38	-	86.49	67
34	高槻東	5	30	+2	95.95	17			284	4,076	+5	平均 95.97%	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Tamura*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

No. 5 Oct. 15, 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

公式訪問雑感(1) 田宮 佐

既に9以上のクラブを公式訪問致しました。その節は会長さんはじめ会員諸氏には多大の御迷惑をおかけ致しましたがその折感じました事をお知らせ申し上げます。今後の御参考にしていたければ幸いです。

●職業分類について

各クラブの職業分類表の未完成が会員増強の為の隘路になって居る事実是否定出来ません。その為にももう一度職業分類表のあり方について研究する必要があります。今迄各クラブで見せて戴きました分類表の中にはかつて申しました大分類と小分類が雑居している状態の分類表を作っておられるクラブが沢山ありました。「いや、私のクラブではこれで不自由はしていない」と云われればそれまでです。被推薦者のある度毎に弥縫して行く事は、真に必要せられた時には必要かもしれませんがそれではあまりにも無為無策とも云うべきかもしれません。常に研究し準備しておけば慌てる事ありませんしクラブの分類表も筋を通した計画的なものになる事は間違いありません。科学的に準備された職業分類表こそ必要です。標準定款第5条第3節には「本クラブの各正会員はその職業に従って分類されるものとする」又、「各正会員の職業分類は彼の所属する商社、会社又は団体の主要かつ一般世間がそのように認めている事業活動を示すもの

でなければならない。又、もし彼が独自に実業又は専門職業にたずさわっている場合ならば、その職業分類は彼の主たるかつ一般世間がそのように認めている職業活動を示すものでなければならない」とあります。ここで考えられる事は商社、会社、団体に所属する会員と個人で職業を持っている会員とに分けられると云う事です。あるクラブで次の様な質問がありました。「会社の診療所でその会社の従業員のみしか診療していない診療所の所長(医師)は医師として入会は出来ない。その会社の職業分類で入らなければならないと思うが如何」と、答えは、その通りだと思います。これが不特定多数の患者を診療して居る場合には問題は別ですが、……とに角もう一度、手続要覧等の参考書類をお読み下さい。会員を得る為にこじつけた職業分類は歓迎すべきものではありませんがたとえ他の地区になくてもそのクラブ地域特有のものであっても世間が認めている職業ならば当然とりあげるべきです。学者、医師以外にも専門的に職業を別ける事が出来る筈です。針金から釘を作れますが、針金は釘ではありません。それぞれ専門的にそれを作っているならば自ら職業分類は変って参ります。決して、銅線製造という中には一緒に含まれません。大変大切な事です。よく貴方のクラブ内の分類を研究して見て下さい。

R.I. だより Newses of R.I.

* R.I. 文献類の新注文用紙に ついてのご注意

New order forms for R.I. publications

従来の注文用紙は全て破棄して使用しないようにして下さい。と申しますのは聴視覚資料並びに英語版の文献資料類の取り扱いに電子計算装置を用いるようになり、注文の諸資料を迅速に発送されるようになりました。このために新しい注文用紙（第3037号）に切り代えられることになり、この用紙でなければ注文出来なくなりましたのでご注意下さい。尚、この用紙は中央事務局より取り寄せ下されば結構です。

* 意義ある業績賞の応募中止!!

The "Significant Achievement Award" program is not operative this year

先の第3信で意義ある業績賞の応募についてお知らせいたしました。先日東半球部長ホール・バーンホルト氏より本年度はこの計画を実施しない旨通達がありました。この“意義ある業績賞”の計画につき色々な難問、混乱があるようで、R.I.理事会の最近の会合で、このプログラムを今後続行するか、否かに関して、その決定を延期することにしたためです。このためすでに準備されたクラブには申し訳ありませんが、一応中止して下さい。

* 訃報……C.P.H. ティーンストラ 元会長の逝去。

In Memoriam……C.P.H. Teenstra, Past President of R.I., passed away.

1965-66年度(当地区では故 岡島美行ガバナーの年度)

国際ロータリー会長C.P.H.“スバット”ティーンストラ氏が1973年9月13日に逝去されました。

氏は1940年以来、オランダのHilversum R.C.の会員でした。Groningen 大学医学部を卒業後結核療養所長を長年つとめられ、オランダ国結核医師協会の役員をつとめると共に1954年、ヘイグで開かれた肢体障害者福祉協会の第六回世界会議の大会組織委員長の大役を果されるなど、医療界の各種協会で活躍された人です。

1960年にはオランダのウイヘルミナ女王よりthe Order of Orange-Nassau勲章を受け、国際ロータリー会長としての任期中には、オランダ並びにその他の西欧諸国とドイツとの国交復旧に尽力した功勞に対しドイツ共和国より上級勲爵士位の功勞章が贈られております。

そのほか、国際ロータリーにおいて、副会長、理事、地区ガバナー、各種委員会の委員長、及び委員。又、ロータリー財団管理委員で活躍するなどロータリーに対する貢献は大きく、かつまた広範に及び、特に氏がCENAEM地域内諸国間の青少年交換活動の推進をはかる欧州青少年交換委員会を氏の主唱で組織し、その育成につとめられたことは有名です。

全世界のロータリーは、この卓越したロータリアンの逝去を惜しんでおります。

地区だより Newses of District

* 次年度ガバナー・ノミニ候補者

Candidates for District governor in 1975-76

9月10日(月)新阪急ホテルにおいて地区ガバナー指名委員会が開催され、慎重な審議の結果、全員一致で、大阪南R.C.会員の平井常次郎君を次年度ガバナー・ノミニ候補者として推薦いたしました。

もし他の候補者を推薦されるクラブがありましたら、クラブの例会において採択された候補者指名のクラブ決議を11月30日までにガバナーに提出して下さい。指定の期日までにそのような指名がなければ、地区指名委員会

の選んだ候補者を地区ガバナー・ノミネーとして賞賛いたします。

平井常次郎君の略歴をご紹介します。



生年月日 明治31年6月13日生
本籍 大阪市西区土佐堀通2丁目13
現住所 西宮市久出ヶ谷町10番21号
学歴
 大正8年3月 大阪市立高等商業学校本科卒業
 大正10年3月 同校研究科修了
職歴
 大正10年4月 大阪朝日新聞社に入社、編集局次長、企画室長を歴任
 昭和26年3月 朝日放送株式会社専務取締役
 昭和34年6月 朝日放送株式会社代表取締役副社長
 昭和43年2月 株式会社ホテルプラザ取締役
 昭和43年7月 朝日放送株式会社代表取締役社長
 昭和44年10月 大阪タワー株式会社取締役
 昭和46年5月 朝日放送株式会社取締役相談役
 昭和47年5月 エー・ビー・シー開発株式会社取締役
主なる公職
 昭和30年4月 社団法人日本民間放送連盟理事
 (昭和47年5月退任)
 昭和30年7月 日本経営者団体連盟財務理事
 (昭和47年4月退任)
 昭和32年4月 社団法人日本民間放送連盟副会長
 (昭和40年3月退任)
 昭和42年8月 気象庁気象審議会委員
 (昭和46年8月退任)

昭和43年11月 日本国右鉄道関西評議員会議員
 昭和43年5月 財団法人放送番組センター理事
 昭和43年10月 関西経済連合会常任理事
 昭和44年5月 大阪日伊協会々長
 昭和44年5月 放送番組向上協議会理事
 (昭和45年5月退任)
 昭和44年6月 財団法人日本万国博覧会協会財務委員
 (昭和46年3月退任)
 昭和45年4月 財団法人京阪神ケーブルビジョン副理事長
 (昭和48年5月退任)
 昭和47年5月 日本民間放送連盟、第2次未来問題調査
 会議長
 昭和48年6月 財団法人京阪神ケーブルビジョン顧問、
 評議員

賞 罰

昭和39年4月 藍綬褒章受章
 昭和45年11月 勲二等瑞宝章受章

ロータリー歴

1953年4月 大阪南R.C.入会(民間放送)
 1960年2月 ボストン・ロータリークラブと
 シスタークラブの関係を結ぶ
 1961年7月～62年6月 大阪南R.C.会長
 1963年7月～64年6月 第366区協議会記録担当委員長
 1963年7月～65年6月 「ロータリーの友」誌専門委員
 1966年7月～69年6月 第366区万国博ロータリー組織
 委員会広報委員長
 1967年7月～69年6月 「ロータリーの友」誌専門委員
 1968年7月～69年6月 第366区年次大会委員長
 1973年7月～74年6月 第366区財団推進委員会委員長

* 各種地区委員会報告

Reports of Distinct Comnities

1. 会員増強、職業分類委員会(第1回)

昭和48年9月22日、於 阪神百貨店
 出席者 田宮 佐ガバナー
 藤沢元雄委員長、隅谷信三委員。
 行田一典委員。

討 議 内 容

会員増強に就て。基本として実質10%の増強を目標とし、なるべく若人をもって増強する。但し、

1. 会員数 100名を越すクラブは寧ろ拡大を考えて、アディショナルクラブを造るべく計画、努力されるよう要望。
2. 会員数50名以下のクラブは1日も早く50名に到達するように頑張ること。
3. 会員数50名から 100名までのクラブは基本通り実質増10%を実行のこと。

職業分類に就て。

1. 各クラブ既に充填、未充填職業の公示は終わっていることと思われるが、未充填職業をなるべく早く、又、若い方で充すべく努力すること。
2. シニアアクチブになった会員は、必ず同業の立派な若手を自分の責任として早く推薦すること。
3. クラブ会員の現在の職業分類が妥当か、又、職業の変更は無いかを今一度検討、確認すること。

以上を各クラブにお願いいたします。

尚、当地区委員会は現在、357地区(埼玉)、358地区(東京)の職業分類基準表を参考にして基準表を作成するため努力中である。

2. 研究グループ交換委員会(第1回)

昭和48年10月1日、於 阪神ビル

委員長 西川武四郎

出席者 田宮 佐ガバナー

森寿五郎バスターガバナー

峯村英策ガバナー・ミニー

山崎 城、永井一男、山内敏男各委員。

議題及び討議内容

1974年5月1日より6月12日までにカナダ第536地区に派遣する団員銜につき、当地区を次の4地区に分ける。

大阪市内 山内 委員

大阪南部 永井 委員

大阪北部 村上 委員

和歌山 山崎 委員

担当各委員が各地区において説明会を開き、各R.C.の国際奉仕委員長に団員推薦方を依頼する。

申込期限は来る11月15日

12月末日迄に団員5名を決定し、オリエンテーション

其他の準備行為を来年1月以降に行う予定。

ガバナー代理、リーダーは目下銜衝中。

3. 青少年交換委員会より

現在海外4地区より青少年交換を希望してきております。ご希望の方はガバナー事務所までお申し込み下さい。

1. ブラジル(南アメリカ)454地区、Riberão Preto R.C.

交換期間 1ケ年、年齢、15~17才、

性 別 男女とも。

2. バンクーバー、(カナダ)504地区

交換期間 1ケ年、年齢、16才~18才、

人 数 2名以上。

3. アイオワ州(アメリカ)600地区

交換期間 1ケ年。

4. コロラド州(アメリカ)545地区、Sedgwick R.C.

交換期間 1ケ年(1月~1月)

年 令 16才~19才、

性 別 男、人 数 1名。

特に農業に興味をもっている青年を希望。Host FamilyのMr. Kisk Otsukaは日本語が達者です。

4. 米山記念奨学会委員会より

- 米山記念週間の設定。

地区の本年度基本方針の一つであった「米山記念週間」の設定について、先般の財団理事会で了承されましたので、今後毎年4月の第4週をこの週間といたします。

- 米山功労者

このたび杉本左近君(大阪東R.C.)が米山記念奨学会に特別寄付をされ「米山功労者」の称号を受けられました。

- 米山記念奨学会への普通寄付金について。

ご承知のごとく、現在では日本ロータリーの創立者米山梅吉氏の記念事業として、日本の大学に留学しているアジア地域よりの青年学徒に対する奨学資金制度で、国際奉仕に大きな実を挙げております。

当地区の納入明細表をご参考までにご報告いたします。

- 奨学生の招待

岸和田R.C.では世界理解週間の一行事として、5名の米山奨学生を招待され、意義ある歓談の一時を会員と共に過しました。

下の写真はその記念として撮られたもので、ご紹介いたします。



● 昭和49年度奨学生募集要綱

財団法人ロータリー米山記念奨学会は全国のロータリークラブの支持の下に、毎年、在日海外留学生に対して奨学金を供与して参りましたが、明 昭和49学年度に対して、次の要綱に従い奨学生を募集致します。

I. 応募資格（下記の資格すべてに該当すること。）

1. 日本以外の国籍を有し、アジアその他のロータリークラブ所在国及び地域から、日本に修学又は研究のため来日し、わが国の大学・大学院又は研究所に在籍している男女。
2. 大学院課程在学者または同課程相当の研究に従事する者を優先詮衡し、大学院不在の地域、又は特に優秀と認められる場合には学部在学者も詮衡の対象とする。
3. 他の奨学金を受けていない者。
4. 国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者。

II. 奨学金の条件

1. 奨学金は月額¥40,000とし、他に学会出席旅費等を補助する。
2. 奨学金は原則として2年以内とし、在学する課程を修了するために必要な場合は、2年の奨学金支給期間終了の時点に於て詮衡により、奨学金支給期間を延長することがある。
3. 病気その他の事由により修学又は研究を継続する見込のない場合、修学又は研究の指導担当者から修学又は研究の継続に不適合と認められた場合、素行不良なる場合、ロータリーの目的に著しく違反し、或はロータリーの名誉を傷つけたと認められる行動をした場合は奨学金の支給を停止する。

III. 詮 衡

1. 詮衡は学業成績、推薦状を参照し、面接試験により実施する。
2. 面接試験
昭和49年3月9日(土)各地に於て行う。
但し、在京留学生及び千葉・埼玉・山梨・神奈川・静岡県在住留学生には下記の通り面接試験を実施する。

記

第一次面接試験 昭和49年1月～2月中（その期日は各応募者に通知する。）

第二次面接試験 昭和49年3月9日(土)（第一次試験合格者のみ受験）

3. 詮衡の結果は応募者全員に書面で通知する。

IV. 応募方法

1. 応募者は所定の用紙に所要事項を記載し、写真(上半身5×3.5cm)2枚同封し（1枚は所定の位置に貼付し、1枚は貼付せず、裏面に記名のこと）を下記に持参又は郵送して申込むこと。郵送の場合書留郵便とすること。

〒100 東京都千代田区大手町2-3-6

タイム・ライフ ビル 11階

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

電話 (03) 241-5911番

2. 在日ロータリークラブを経由提出する場合は、当該クラブの幹事の署名を求め、推薦状を添付すること。（応募者が個人的に知られている者に限る）
3. 申込書には下記を添付する。
 - (イ) 学業成績表（現課程のもの入手不可能な場合、前課程の成績表を添付）
 - (ロ) 指導教官の推薦状（応募者の学業、人物、将来性についての所見を記した親展書）
 - (ハ) 履歴書及び身上書（所定用紙使用のこと）
 - (ニ) 健康診断書
 - (ホ) 可能なる場合、応募者を熟知する者の推薦状（ロータリー会員を含む）
4. 応募は昭和48年11月30日消印あるものまで有効、その後は受けつけない。

財団法人ロータリー米山記念奨学会

普通寄付金納入明細表

48年6月30日

クラブ名	昭和48年1月～6月	当初よりの累計	クラブ名	昭和48年1月～6月	当初よりの累計
A 有田	38,250	404,050	O 大阪西北	29,000	173,000
D 大東	30,000	176,750	大阪心斎橋	34,000	98,000
G 湖坊	29,500	460,100	大阪南	115,500	1,363,000
H 橋本	28,000	421,850	大阪西南	57,750	274,800
東大阪	59,000	518,150	大阪住吉	52,500	527,100
東大阪東	30,750	274,000	大阪天満橋	49,500	292,700
東大阪中	18,500	33,500	大阪西	71,250	779,100
枚方	39,000	405,450	大阪淀川	53,250	514,700
I 茨木	45,750	460,750	S 堺	86,250	888,650
池田	39,000	414,100	堺東	25,500	38,500
和泉	47,250	444,200	堺北	17,000	17,000
泉大津	52,500	541,950	堺南	51,750	463,450
泉佐野	27,000	423,000	堺東	27,000	119,250
K 門真	18,750	105,850	泉南	39,000	70,500
滝南	47,250	483,550	摂津	30,000	89,500
貝塚	40,500	356,950	新宮	38,250	462,400
河内長野	44,250	437,400	白浜	33,000	310,900
岸和田	42,750	454,850	吹田	58,250	478,250
粉河	21,750	148,250	T 高石	36,750	229,900
M 松原	79,500	379,500	高槻	39,750	452,900
箕面	22,500	123,800	田辺	52,500	552,500
守口	42,000	397,300	富田	61,000	421,900
N 那智勝浦	27,750	288,750	豊中	44,250	466,100
寝屋川	31,500	134,700	豊中北	27,750	32,500
O 大阪	227,250	2,846,500	豊中南	30,000	135,850
大阪東	76,500	767,250	W 和歌山	72,750	769,550
大阪阪南	51,750	232,100	和歌山東	60,000	557,000
大阪東淀	28,500	118,750	和歌山南	30,500	396,400
大阪城南	38,250	189,050	和歌山東南	20,000	66,000
大阪怡原	21,750	92,500	Y 八尾	45,000	406,450
大阪北	137,250	1,497,750	計	2,873,250	25,500,500

* 特別代表の委嘱

Special Representatives

Mr. Nakajima, Mr. Takaishi

このたび、地区拡大委員会のご努力により新クラブ設立の特別代表として下記の方々にお頼り申し上げ、委嘱状を送付いたしました。

枚方R.C. 中嶋要造君

茨木R.C. 高石繁之君

両クラブの会員の方々には、特別代表を中心として、絶大なるご援助を賜わる様、お願いして下さい。

* ホール・ハリス・フエロー受賞者

New Paul Harris Fellow

今回次の5名の方が新しくホール・ハリス・フエロー

受賞者となりました。

浅井孝二(大阪西R.C.)

岩谷直治(大阪西R.C.)

小田敏朗(堺東南R.C.)

河村善二(泉南R.C.)

佐治敬三(大阪北R.C.)

* 「ロータリー日本50年史」

購入のお勧め

“Rotary Fifty years of service in Japan”

1920-1970

すでにご購入の会員も数多くおられることと存じますが、今一度会員のロータリーに対する勉強のため、また地域社会(同公立図書館、諸学校等)に対するロータリーの広報用としてご購入をお勧めいたします。

日本のロータリーの歴史のみならず国際ロータリーとの関係、種々な問題及び事例が盛り沢山時代の推移とともに解説、説明されており、ロータリアンである限り必携のものと考えます。新入会員は勿論の事まだお持ちでない会員にこの際は是非お勧め下さい。

1冊の代金は2,000円で送料1冊につき300円です。直接ロータリー資料室宛か、又は、当事務所までお申込み下さい。

* 藤井寺仮ロータリークラブの誕生

昭和48年10月8日創立総会を済ませました。

地域は藤井寺市。

会長：宮道悦男

幹事：太田登

事務所：藤井寺市岡2丁目10-22 〒583

藤井寺商工会 Tel. 0729 (39) 7047

例会場：藤井寺市岡1丁目14-26 〒583

南岡会館 1階 Tel. 0729 (53) 5925

例会日：土曜日 12時30分。

* 365,366地区 第7回

インターアクト協議会報告書

1973.8.4日～5日

ホスト校 智辯学園高校 I.C. (奈良)

今回は、初めての試みとして1泊の協議会として、行はれたが、365,366地区両ガバナーを始め、多数のロータリアンと、100名のクラブ員を迎えて盛大に催された。

第1日は、各来賓の祝辞、挨拶の後、特に田宮ガバナーより海外旅行の体験談を親しく話され、風俗の違いエチケット等、近くハワイ派遣という行事を控えて楽しく拝聴する。

歓迎祭典として、五条市役所観光課の天誅踊りを楽しみ、16.30分より飯倉炊きんにて、夕食をすませる。

19.30分、ファイアーストームを行い。各校、校歌、花火、フォークダンス等で存分に親睦を深めました。

2日目は8時より、各分科会は別れて、10時迄、「奉仕」「クラブ交流」「国際理解」等のテーマにて、討論会を行う。

宿泊を分科会別に部屋割りした効果があり、昨夜からのなごみで意見は活発であったが、内容的には、目新しいものに欠けた感があった。

分科会終了後、365地区ガバナーより、I.C.への励ましのお言葉と講評があり、続いて、ハワイ派遣壮行会が行なわれ、閉会式のあとバスにて、崇山寺を見学、2日間にわたった協議会の幕を閉じる。

* 365,366地区インターアクト ハワイ研修団報告書

8月10日 ● 午後10時30分羽田発 (7時間にて)

- ハワイ時刻、8月10日午前10時30分ホノルル着
- ホテル、アラモアナホテルに昼食の後、入室、休憩。
- 夕食までショッピング等自由行動をする。
- 夕食は「スモーギー」にてハワイアンダンスショーをみながら全員で楽しく食べる。

8月11日 ● クラブ員は全員500地区I.C.会員の迎えにより三三五五に分散、観光、水泳など500I.C.のプログラムに入る。

- 顧問の一部は観光バスで市内観光、又、単独行動でパールハーバーなどへ出かける。
- 夕食は500R.C.とI.C.の観迎パーティーが東部「カネオヘ」のキャッスル高校にて実施せられ全員出席す。
- 生徒は「カネオヘ」の近くに分宿、顧問はホテルに帰る (夜11時すぎ)

8月12日 ● 午前10時より全員がアラモアナビーチに参集し、水泳をする。

- 昼食はI.C.会員による野外料理をアラモアナパークでとる。
- 午後迎いのバスに乗り西部南寄りの「ワイナエ」
- 「マカハ」に向う。
- 「ワイナエ」にて生徒は三～四人づつ、分宿、顧問はマカハの貸ビルと思われる建物二部屋に案内された。
- 夜は500R.C.ヘラー氏の妹の婚約者宅の「海辺に広い芝生とヤシの木蔭の美しい庭」で歓

迎パーティーがあった。盆踊りとブラダンスの交歓など楽しい一夜をすごす。

- 8月13日 ●ワイナエ、のヘラー氏宅に全員が集り、車にて、ホノルルへ帰る。
- 午後は免税店その他ショッピングの時間となる。
 - 生徒は又、500 I.C. 会員といっしょに交流していた。
 - 夜は全員ホテル泊。
- 8月14日 ●午前10時帰り支度を終えて集合、空港へ。
- 午後0時30分500 I.C. に見送られて東京へ向かう。(7時間経過)
- 8月15日 ●日本時刻、午後3時30分羽田着。
- 午後6時、東京発新幹線にて大阪へ。
 - 午後9時10分新大阪着、解散。

『病人、怪我人、事故者全くなく全員元気で無事帰国』

所 感

詳しくは別の機会を得たいが、特にI.C.としての研修団ということにポイントをおいて、数点につき報告したい。

(1) 生徒の語学力

交流は言葉に始まり言葉に終る。生徒の感想では、「単語を並べれば意志は通ずる」との報告が多かった。このことは英語コンプレックスの除去という観点に立つ限り有効であろうし、今後の指導と努力次第で望ましい方向に向うであろう。又、そうであらねばとねがう。しかしながら今次の研修団の中で特にすぐれた語学力を発揮され、白系米人からさえも「どこで勉強したのか」と驚きをもたれた格調高い英語を話される先生が、「会話優先をいう人があるが、今の高校英語ができなくて、何の英会話か」といわれた言葉が実に味わい深く胸にしみた。

(2) I.C. 活動

このテーマに関する限り、あまり参考にならなかった。先づオアフ全島で一つのI.C. がつくりられているため、広いことから制約がありすぎて、今のところ定例会議をもつに止まるとのこと。地域I.C.としての課題につき別の機会にもつと掘りさげた研究をしたいと考えている。

(3) 国際理解

青少年の頃の海外旅行は、彼らをして視野を世界に

広げさせるに最も有効な方法である。帰国後の会談の中でも彼らは彼らの目を通し、肌にくれて実に鋭く観察している。又、日本をふり返る無二の機会である。百聞は一見に而かず、益々この事業を奨励したい。

(4) 研修団の組織力、準備等

反省すべき点があまりに多い。詳しくは後にゆずるが、先づ組織力の弱さが目立つ。顧問打合会は羽田発後、羽田着まで1回もなく、副団長がその日のスケジュールを知らぬ様では何をかいわんやである。又、連絡の不十分さは500 I.C. の責にもよるが機上で団長にさえスケジュールの何もわからない有様であった。今後反省材料として十分検討し、次回からの参考に供したい。

(5) 500 I.C. の受入態勢

先づ考えたことは、国際観光都市のハワイI.C.として手なれた、手ぎわよい扱いを期待した。しかし、個人的には午前2時まで走りまわって宿舎をつくってくれた方など、心から謝意を表したいが、私自身、パークレイ38名の青少年の受入れの中心となってこれを行った経験上、今回はあまりにお粗末である。外国人である我々を2時間半、たゞ待たせるなど全く不十分であったことは意外の一言である。

(6) 事後指導

今回の14名の生徒はすべて優秀な若者ばかりである。I.C.として彼らを今後どうするのか？彼ら個人の上にもたらす幸せをねがうのみの派遣ではあまりにも勿体ないではないか。否、I.C.活動の本来の奉仕活動として、彼ら自身が後輩達にどのような影響力をもつのが良いのか。彼らをI.C.のどの位置に組織づけるのが良いのか。特に学校I.C.(就中、必修クラブ)においてどのように扱うのか。『自らの組織の中で次代の指導者を養成してゆく組織が成功する』ことは明らかな原理である。

(YMCA, YWCA, BOYSCOUT, GIARL SCOUT etc) 研究課題として提出したい。

Sakai South Intraite club

Adu. Sukehiro Satoh

追記 =約1週間の忙しい日程で、皆睡眠不足で少しやせて帰ったやに見受けられる。以上の反省にもかかわらず、団長はずい分お気づかいのことであったろう。しかし、青少年達は心はずい分と

太って帰国したと考えられ感慨はひとしおであります。R.C.そしてI.C.関係の各位に心から感謝する次第であります。

● 敬 弔

田辺俊雄君（吹田R.C.）が9月19日逝去されました。謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

クラブだより News of R.C.

● 例会場、事務所の変更

橋本R.C.

事務所：(10月1日より)

例会場：(10月4日より)

橋本市隅田町下兵庫1123 〒649-73

橋本ントリークラブ Tel. 07363-2-2233

東大阪R.C.

事務所：(9月29日より)

大阪市天王寺区上本町6-1

上本町近鉄百貨店 10F

泉南R.C.

事務所、例会場の名称の変更：(10月1日より)

泉州銀行阪南支店

吹田北R.C.

事務所、例会場所右地の一部訂正：

吹田市千里丘北1-2 〒565

MBSスポーツランド・ミリカレーン

高槻R.C. 高槻東R.C.

事務所、例会場：西武高槻ショッピングセンターの
火災のため、従来通り

高槻市大手町3番46号 〒569

高槻商工会議所 Tel. 0726-74-5615

● 例会休会のお知らせ

11月3日(土) 文化の日

池田、大阪心斎橋、大阪天満橋、白浜、和歌山東南。

11月23日(金) 勤労感謝の日

御坊、東大阪中、泉大泉、河内長野、那智勝浦、寝屋川、大阪、大阪城東、大阪城南、大阪住吉、大阪淀川、堺泉北、泉南、摂津、高槻東、豊中北、和歌山南、八尾東。

* 事務所だより

A Notice of Office

● R.C.事務局員講習会についてのお願い。

各R.C.事務局員のご要望により講習会開催を計画しておりましたが、3地区に分けて行うことになりました。すでに案内状を各クラブの事務局員の方に送付致しておりますので、貴クラブより必ず1名はご出席下さる様お願いいたします。

● 大谷バスターガバナー住所の変更

新住所は、吹田市藤白台2丁目27-6 〒565

▶ 訂正のお詫び ◀ (月信4号)

前号は多くの誤りを作り申し訳ありませんでした。英文のスペルの間違い等はお許しを願い特に出席報告について訂正いたします。

和歌山南 出席率は98.69.

大阪大淀 前月順は14.

羽曳野 前月順は17.

高槻東 前月順は64.

吹田北 前月順は65.

* 世界のロータリー

1973年9月25日現在、ロータリーは、150の国及び地理的地域に、15,789のロータリークラブと約743,500人のロータリアンを有します。1973年7月1日以降19カ国より45の新クラブが国際ロータリーに加盟いたしました。

1973年9月出席報告 (Attendance Report for September)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	河内長野	4	63	+4	100.00	3	35	和歌山	4	100	+1	96.29	53
1	橋本	4	62	+5	100.00	1	36	豊中北	4	40	-	96.25	44
1	御坊	4	60	-	100.00	2	37	大阪城南	4	53	-1	96.23	26
1	吹田	4	59	-2	100.00	11	38	堺東	4	37	+2	95.87	12
5	摂津	4	39	+2	99.36	6	39	大阪東	4	103	-1	95.84	28
6	大阪天満橋	4	66	-	99.24	14	40	大阪西	3	96	-	95.70	38
7	大阪西南	4	78	-1	98.72	5	41	守口	4	64	+2	95.64	43
8	枚方	4	58	-1	98.69	42	42	大阪東淀	3	45	+1	95.56	48
9	和歌山東	4	82	+2	98.47	17	43	池田	4	55	+2	95.46	21
10	高槻東	4	31	+3	98.39	34	44	茨木	4	63	+3	94.84	30
11	和歌山南	4	62	-	98.36	9	45	大阪城東	4	24	+1	94.80	24
11	豊中	4	61	+1	98.36	37	46	大阪柏原	3	25	-1	94.70	49
13	泉大津	4	72	-1	98.24	7	47	堺南	3	71	-	94.29	40
14	大阪阪南	4	69	-	98.19	19	48	大阪西北	4	65	+5	94.23	41
15	豊中南	4	42	-	98.16	4	49	東大阪	4	58	+1	94.20	32
16	門真	4	25	+1	98.00	35	50	東大阪中	4	35	-	93.99	36
16	羽曳野	4	25	-	98.00	15	51	大阪南	4	153	-1	93.96	56
18	大阪心齋橋	4	34	-	97.80	13	52	田辺	4	69	-1	93.85	58
19	和泉	4	65	+3	97.62	25	53	和歌山東南	4	45	+3	93.84	54
20	松原	4	54	-1	97.60	22	54	海南	4	66	+4	93.75	50
21	大東	4	40	-	97.50	23	55	泉南	4	39	-	93.59	61
22	高石	4	49	-	97.45	18	56	大阪大淀	4	35	-1	93.58	8
23	粉河	4	29	-	97.41	29	57	岸和田	4	68	-1	93.42	52
24	箕面	4	38	-	97.37	10	58	東大阪東	4	45	-	92.78	60
25	堺泉北	4	37	+1	97.30	20	59	大阪住吉	4	70	+2	92.72	57
26	大阪淀川	4	71	-1	97.14	16	60	泉佐野	4	53	-	92.42	62
27	寝屋川	4	43	+2	97.09	31	61	堺東南	4	38	-3	92.04	66
28	新宮	4	52	-6	97.08	47	62	白浜	4	40	-4	91.84	59
29	富田林	4	62	-	96.63	45	63	大阪北	4	192	+9	90.43	55
30	八尾	4	58	-1	96.48	39	64	右田	4	51	-	89.90	63
31	堺	4	117	+1	96.43	51	65	吹田北	4	26	+4	89.68	64
32	貝塚	4	57	-	96.40	27	66	大阪	4	299	+1	87.74	65
33	八尾東	4	28	+2	96.33	46	67	那智勝浦	4	37	-1	87.60	67
34	高槻	4	61	-1	96.31	33				268	4,109	平均 38	6417.15 92.79



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interrotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

No. 6 Nov. 15, 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

公式訪問雑感(2) 田宮 佐

前信、職業分類について申し上げましたが、ご参考になったでしょうか。この月信だけで全てを理解することは無理です。月信を読み終わられましたら引続いてクラブ定款、細則、手続要覧等に委員会資料をお読み下さるようお願いいたします。

●会員増強及び会員選考について

会員増強については各クラブとも非常に努力され苦勞もしておられます。増強出来ない一つの理由に例会場が狭くてこれ以上会員が入りきれないというクラブもあり、又、急激な人口増のため推薦する人とのコネがなく人柄も解らないというクラブもあります。

更にそれと逆の現象で人口が昔とあまり変わらず事務所も増えないため、候補者については子供の頃から知り過ぎ、その欠点までがわかり過ぎているため、うっかり推薦でもしようものなら会員の反撃も受けかねない、そのために増強も出来ないというクラブもあります。又、クラブのテリトリーが狭かったり、他のサービスクラブもあるためというクラブもあります。そのどれもが各クラブにとっては立派な理由であるかも知れませんが、それが決定的なものであると考えるのは非常に危険ですし、それでは進歩がありません。各クラブによって事情が異なりますので、中には申せませんが、その理由をもう一度

掘下げて研究し、それを打破していく方法はないものでしょうか。例会場が狭隘だったら他に広い例会場はありませんか。切実に探してみようと努力して戴けませんか。もしなければ今の会場にもっと入れる工夫をしてみませんか。人口急増のため候補者の人柄がわからなければ近隣クラブに同系の会社の人を求めて尋ねてみては如何でしょうか。人口増の少い所では、シニアアクチブメンバーのあとを補填することが大事な事ですが、その人の子供さんに適格な方がいないでしょうか。又は同僚、部下によい人材がいないでしょうか。先づそれを補填した上で、その会員友人によい人がいないか。その他色々訪問時に申し上げましたので省略いたしますが、ともかくもう一度クラブでこの問題にとりくんで下さい。

会員増強というか、会員選考というべき点で多くのクラブが犯しているミスは推薦者が被推薦者に対してクラブ内で選考を行う前に「貴君はロータリーに入会しますか」と意を示してしまう事です。このため理事会や選考委員会等で被推薦者の入会に異議があった場合、推薦者は被推薦者に面子がたたないと困りはてる結果が生れているクラブがあるようですが、これは68年の歴史からみて、R.Iは被推薦者に決して知らせてはならない事を、14段階の会員選挙法をクラブ細則に唱っております。今

後は決してこのような事はないと信じておりますが、クラブによっては14段階を守っていないながらトラブルのあったクラブが案外多くあったのには驚きました。それは7段階目の被推薦者からその氏名を本クラブの全会員に発表してよろしいという承諾を口頭又は書面をもって取りつける事です。

その事が被推薦者に入会意志があるならば、その積りにさせてしまいます。10段階目の会員に発表した10日間の期間に会員より異議が2人、3人と出てきた場合、理事会がその理由を正当と認め入会を拒否した場合、幹事はその旨を推薦者に通告します。従って推薦者が被推薦者に通達する時点で多くの“脳み多き人”が生れてまいります。或いは、その場合の反対者を説得するというクラブもありますが、理由にならない理由(例えば中傷のようなもの)での反対なら考えられない事はありませんが、はっきりとした理由のある反対に説得行為が行われるとしたら、自分の名を挙げて反対することも出来ない事になりますし、自分の名を名乗って反対した目的からもそれる事にもなりかねません。さりとて第7段階目を飛び越える事はクラブ細則の違反にもなります。とにかくこんな問題をかかえているクラブが前述のように案外あるという事です。第7段階目でロータリー情報委員長が被推薦者を訪問した際、全員の賛同を得られるかどうか解らない旨を予め断っておく以外に方法はないと考えられます。

会長さん、幹事さんもロータリー情報委員長さんと一語になって考えて下さい。ルールはルールとして解っているながら実際面になると困る問題です。

●スピーカーの交換について

すでに大半のクラブを公式訪問してまいりましたが、大きなクラブはとも角、その他のクラブで意外にスピーカーに困っておられるようです。然し亦、小さいクラブでも得難いようなスピーカーがおられます。そこで提案致したいのですが、プログラム委員長さん同志でお互いに連絡をとり、スピーカーを交換してみたらどうでしょう。お礼は簡単な記念品と車代程度ということにして。……一度検討してみてください。

●半年を振り返る時期が来ました

会長、幹事さんがそれぞれ役に就かれて半年を経ようとしております。半期報告をする時期が近づいておりますが、それはそれとして、お二人がこの年度始めに考えられたようにクラブの計画が着々と進んでおりますか？

思うようにいっていないなら、こゝで再検討をし、来年6月までにその役目を果たすか、或いはそのまま、ずるずると時を過すかはお随意ですが、それでは余りにも労力と時間の浪費です。皆さんの動きはクラブの記録として永久に残ります。再検討をする“今こそ行動の時”です。

R.I. だより News of R.I.

*事務総長よりの書翰から

The General Secretary's Letter

職業奉仕活動のありかたと現在の歪められた社会における諸問題にロータリアンがどのように取り組むべきかにつき、事務総長よりの書翰は我々によき示唆を与えられておられますのでご紹介いたします。

職業奉仕委員会はどの様に活躍しておられますか？

カーター会長は今年度初頭のメッセージ、“今こそ行動のとき”のなかで「職業人としての質の向上をはかる。何よりも完璧なサービスやよい製品の提供を最優先するように、あなたの同業者に説得するために最善の努力を注ぐべきで、さすれば正当な報いはおのずから伴うものである」と職業奉仕に言及しておられます。

職業奉仕委員会にはクラブ全会員の職業奉仕活動に対し、責任と監督の義務があるとクラブ細則にも明記されております。

では一体、どのようにすれば良いのだろうか？

職業奉仕委員会は、今日、各種実業、専門職業界が直面している実際問題を研究し、それらの諸問題についてのプログラムを考案し実行しなければならない。それらの問題は、職業人としての各会員の体験から、また新聞紙上の職業界のページに、各種業界の機関誌に、同業者組合などでの議論に、毎日報道されるニュースなどから

容易に見出すことができる筈で、消費者優先主義、雇主と労働者との問題、職業界における少数民族の問題、サービス精神、親切心不在等々、その地域の大小を問わず、世界各地の社会に台頭しつつある問題である。各クラブの職業奉仕委員会は、その道の権威者による講演を聴き、或いはクラブ会員の経験、態度から取材することによって現在の諸問題に会員の注意を促すとともに、その問題と取り組んでこそ、職業奉仕は日常生活の要素となるのである。

今こそロータリアンは立ち上がるべきだ！

「自然は人間によって開拓されるために存在し、動物、植物、森林、鉱物など世の全てのものは人間によって自由勝手に利用されるためにある」という鳥澁がましい考え方から人類は漸く目覚めつゝあります。この様な古い観念を長年持ちつづけた今、動物の世界では「絶滅に瀕した種類」をつくり、鉱物界では「エネルギー資源の危機」を招き、動植物界では「食糧不足の危機」をもたらし、「紙不足」「木材不足」などと各界で深刻な危機を招くにいたしました。

他を感化し、導く立場にあるべき職業人としてのロータリアンも、この地上の豊富な資源、環境の濫用、破壊を見逃して来た。我々はこれまでの人間の生活様式を是正するために、一般社会と一丸になって努力する責務があります。

カーター会長は“生活の質を向上させる”ことに全ロータリアンの積極的な活動を要請しておられますが、それはこの現代の「地球全体に及ぶ危機」を救うために何をなし得るか、私達が真剣に取り組む機会を示しておられます。またカーター会長は次のように述べておられます「私は今年の課題として、生活環境の保存に特別な重点を置いて強調いたします。それは単に公害問題の解決をはかることだけではありません。私は過度に消費されつつある人類の生活資源の保存につき、更に前世代より受け継いだ人類の資産の保存について強調したいのです。私達が受け継いだ人類の資産は今や……私達が直ちにこの今日の危機解消に乗り出さない限り……私達に託された信頼に背き、消滅してしまう危険にさらされているの

です。私はロータリーこそ、他に追従してでなく、一般社会の先頭に立って、この重大問題の解決をはかる推進力となるべきであると思います。

* ロータリー創立第69周年記念日のために

Promote Rotary's 69Th Anniversary

1974年2月23日は、ロータリーの第69周年創立記念日です。この日のための報道記事、ロータリー物語、ラジオやテレビ用報道資料、各種広報活動のアイディアを含む創立記念日広報資料キットが用意されております。これは国際ロータリー事務局にお申し込みになりますと無料で入手できますのでお知らせいたしておきます。尚日本語版はありません。

* ロータリー世界写真コンテストにご応募を!!

Rotary World Photo Contest

第2信でもお知らせいたしました、十年振りに国際ロータリー主催のもとにロータリー世界写真コンテストが実施されます。

ロータリーの活動についての優秀な写真を入手することがこのコンテストの主要な目的であり、全世界におけるロータリー奉仕の全部門の活動を示す写真を集めるのが重要な点なのです。また1975年の春に出版される予定のロータリーについての新刊書の編集が始まっておりますが、この本にもこの写真が大半掲載されることになっております。クラブの活動状況の写真が掲載される榮譽を得るまたとない機会です。どうかどしどし応募して下さい。締切日は1974年4月15日です。

地区だより Newses of District.

* 各種地区委員会報告

Reports of District Committiees.

1. 研究グループ交換委員会より

1974年5月～6月にはカナダ第536地区に研究団員を派遣するため、目下団員を銜衝中ですが、1975～77年度はイギリス第122地区と研究グループ交換を行いたいと企画しております。その手続は来年の4月1日に行わねばなりませんので、各クラブの同意を求めています。

異議のある場合は12月31日までにお申し出下さい。尚地区内のクラブの5/10以上の反対がなければ同意されたものとして手続を行いますので念の為申し添えます。

2. ロータリー財団奨学生委員会より、財団奨学生募集要綱について。

すでに各クラブ宛に1975～76年度の国際理解のためのロータリー財団補助金につき奨学生の募集要綱の詳細は要覧、ポスター、パンフレットを送付しております。

これらの資料をご参考の上、世界問題に関心をもち、留学生兼国際親善使節としての役割を果たしうる優秀な青年男女を各クラブにおいて推薦、申請されるようお願いいたします。

3. 世界社会奉仕委員会より

11月6日に開催された同委員会報告は次の通りです。

1. 大阪市内地区は(ホスト大阪西)広沢委員の斡旋により韓国 W. C. S. No. 482の孤児院住居(釜山)及び No. 1029の仁川 R. C.の図書寄贈等を考慮中である。

2. 大阪東部地区は(ホスト豊中)末野委員により11月16日大阪クラブに於て合同委員会を開催、ネパール No. 858、No. 859を考慮に入れて解説する予定。

3. 大阪中部地区は(ホスト富田林)船田委員により11月29日堺商工会議所に於てネパール・ヒマラヤ・セミ

ナーの具体的説明会を開き No. 858、No. 859 プロジェクトの完成を期す予定。

4. 和歌山地区は(ホスト和歌山東)堀口委員により11月22日合同委員会を開き、2、3のプロジェクト不足分を補い、和歌山分区においてのプロジェクトを考慮する予定。

5. 366区は12月初旬までに1名、2,000円の分担金を出来るだけ各ホストが集め、R.I本部に寄贈出来るよう準備されたい。

なお、大阪西南クラブは単独にW. C. S実施に努力中。岸和田クラブは20周年記念事業として、別のプロジェクトを中部合同にて2口を行う。

4. 地区職業奉仕委員会より。

先に当地区職業奉仕委員会(委員長、塚本義隆)より各クラブ会長宛に“今の世相と職業人としてのロータリアンの姿勢について”の提案文書が送付されておりますが、そのなかで、討論課題として4点が例としてあげております。各クラブでこの問題は是非とも充分ご検討下さるようお願いいたします。

そしてまたその結果や会員の示した反応は12月末日までに当委員会にご報告下さい。

* 規定審議会に提出される特定案及び決議案について

Proposed ENACTMENTS and RESOLUTIONS

すでに各クラブに上記の概要書が送付されている筈です。規定審議会は、1974年6月9～13日に米国、ミネアポリス・セントポールに於て開催される国際大会の一部として招集されます。各クラブは提案に対する態度を決定し、規定審議会に出席する代表に通告しなければなりません。当地区に於ては昭和48年4月枚方に於て開催される年次大会の前夜懇談会の席上で討議されますので、各クラブにおかれましては、今から週例会、その他の機

会をとらえてこの概要書の各案を会員に周知させると共に充分ご討議されることをお願いいたします。

* ロータリー財団より教育補助金 4口の追加を授与

Four extra candidates for Foundation
Educational Awards in 1975-76

第3信にて追加補助金の改正についてお知らせいたしました。このたび、ロータリー財団管理委員会は1972～73年度に財団への寄付にて優秀な成績をあげられた185地区に対し335口の1975～76年度教育補助金の追加授与が認可されました。これらの追加分は毎年、全ロータリー地区が受領する教育補助金1口に追加して授与されるものですが、追加補助金を受領する資格は、1972～73年度の地区委員の平均寄付額によります。当地区は米貨20ドル以上となったため4口の追加を受けましたのでお知らせいたします。

* ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow

今年度に入り、毎信数名のポール・ハリス・フェロー受賞者をご披露申し上げて参りましたが、この度、次の5名の方が新しく受賞されました。慶賀にたえません。

銭 高 輝 之 (大阪南R.C.)
秋 本 宣 伸 (茨 木R.C.)
高 石 繁 之 (茨 木R.C.)
壺 田 修 (大阪南R.C.)
富 山 要 宣 (堺 南R.C.)

* 米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama
memorial Scholarship subcommittee

下記の会員、R.C.が特別寄付をされました。

松 井 九 一 (大阪心斎橋R.C.)

和歌山R.C.

また次の2名の方が米山功労者となりましたのでご披露申し上げます。

木 村 実 (豊 中R.C.)

杉 本 左 近 (大阪東R.C.)

クラブだより Newes of R.C.

● 例会日の変更

大阪西R.C.

12月31日(月)の例会は12月27日(木)に変更。

和歌山東南R.C.

12月29日(土)の例会は12月24日(月)

P.M. 12:30～13:30に変更。

● 堺泉北R.C.より

10月26日(金)の朝日新聞紙上に堺泉北R.C.についての記事が載せられましたが、この内容については事実無根ですので、誤解なきようお願いいたします。

● 例会休会のお知らせ

年始のため次の各クラブが休会になります。

1月1日(火)

大東、枚方、貝塚、松原、大阪阪南、大阪西北、大阪南、堺東、高石、豊中、和歌山、吹田北。

1月2日(水)

東大阪、茨木、和泉、海南、岸和田、粉河、守口、大阪北、大阪西南、新宮、高槻、八尾、羽曳野。

1月3日(木)

有田、橋本、東大阪東、泉佐野、門真、箕面、大阪東、大阪大淀、堺、堺東南、吹田、田辺、富田林、豊中南、和歌山東。

* 事務所だより

A Notice of Office

● ガバナー事務所の冬期休暇

年末、年始は12月29日～1月6日まで休ませて戴きます。

● R.I. 文献類新注文用紙

前号でお知らせしましたR.I. 文献類の新注文用紙(第3037号)がガバナー事務所に届きました。ご希望のクラブはお申し込み下さい。

1973年10月出席報告 (Attendance Report for October)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	御坊	4	60	—	100.00	3	35	羽曳野	4	25	—	96.00	17
2	橋本	4	61	+4	99.59	2	36	豊中	5	62	+2	95.81	12
3	河内長野	4	62	+3	99.58	1	37	東大阪中	4	35	—	95.72	50
4	豊中南	4	42	—	99.41	15	38	和歌山	5	102	+3	95.48	35
5	枚方	5	58	-1	98.97	8	39	池田	4	55	+2	95.46	43
5	和歌山南	4	62	—	98.77	11	40	大阪南	5	158	+4	94.98	51
7	松原	5	46	-9	98.73	20	41	堺南	5	73	+2	94.89	47
8	摂津	4	39	+2	98.72	5	42	粉河	4	29	—	94.83	23
9	箕面	4	37	-1	98.65	24	43	高槻	4	61	-1	94.67	34
10	高槻東	4	33	+5	98.44	10	44	八尾東	4	28	+2	94.65	33
11	大阪淀川	4	70	-2	98.16	26	45	有田	4	51	—	94.33	64
12	大阪天満橋	4	66	—	98.10	6	46	門真	4	26	+2	94.16	16
13	大阪阪南	5	69	—	97.97	14	47	岸和田	4	68	-1	93.75	57
14	大阪西	5	96	—	97.89	40	48	守口	4	64	+2	93.65	41
15	吹田	4	59	-2	97.88	4	49	海南	4	66	+4	93.43	54
16	大阪心斎橋	4	34	—	97.80	18	50	貝塚	5	57	—	93.33	32
17	八尾	4	57	-2	97.79	30	51	堺	4	117	+1	93.30	31
18	新宮	4	52	-6	97.60	28	52	郡智勝浦	4	38	—	93.24	67
19	和歌山東	4	85	+5	97.59	9	53	堺泉北	4	37	+1	92.57	25
20	大阪西南	4	80	+1	97.53	7	54	大阪東淀	5	45	+1	92.44	42
21	大阪柏原	5	24	-2	97.50	46	55	東大阪東	4	46	+1	92.34	58
22	大阪大淀	4	38	+2	97.37	56	56	田辺	4	68	-2	92.19	52
23	堺東	5	37	+2	97.30	38	57	泉佐野	4	52	-1	92.16	60
24	寝屋川	4	43	+2	97.09	27	58	大阪西北	5	66	+6	92.12	48
25	大東	5	41	+1	97.08	21	59	東大阪	4	59	+2	92.11	49
26	富田林	4	62	—	97.02	29	60	大阪住吉	4	70	+2	91.43	59
27	豊中北	4	41	+1	96.95	36	60	吹田北	5	28	+6	91.43	65
28	泉大津	4	73	—	96.84	13	62	大阪北	4	197	+14	91.27	63
29	大阪東	4	103	-1	96.82	39	63	堺東南	4	38	-3	90.79	61
29	高石	5	51	+2	96.82	22	64	大阪城東	4	24	+1	90.63	45
31	茨木	4	62	+2	96.32	44	65	白浜	4	38	-6	90.17	62
32	大阪城南	4	54	—	96.28	37	66	和歌山東南	4	45	+3	89.45	53
33	泉南	4	39	—	96.16	55	67	大阪	4	303	+5	88.79	66
34	和泉	4	63	+1	96.03	19			234	4,130	+59	平均 95.47%	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interrotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

〈COPY〉

No. 7 Dec. 15, 1973 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

明けまして おめでとう ございます。

本年はまさに試練の年です。ロータリアン諸君、お互に手を取りあい、励げまし
 あいながら、この日本の苦境を“今こそ行動の時”として乗り切りましょう！

公式訪問雑感(3) 田宮 佐

●社会奉仕について

公式訪問を殆んど終りました今日、各クラブで、特に
 会員数の少いクラブで社会奉仕の費用が少いという話を
 度々聞きます。このお願いをする前に手続要覧の40頁を
 お開き下さい。そこに決議23-34の本文という項があり
 ます。それをまづ一通りお読み下さるようお願い申し上
 げます。そうすれば始めの様な御不満はなくなると存じ
 ます。ロータリークラブは奉仕の精神に賛成し、それを
 実行しようとする人々の集りであります。決して他の奉
 仕団体のように集ったその力を以て事を行おうとするも
 のではありません。従ってロータリアン各個人が社会奉
 仕をすべき態勢を常に整え、それを実行する覚悟をして
 いなければなりません。クラブで行う社会奉仕は、決議
 23-34(6)トに明示してありますように、ロータリークラ
 ブ会員を奉仕という点で訓練しようとする実験としての
 み考慮せらるべきである、とあります。言い換へますな
 らばクラブで行う社会奉仕は会員に対する見本であると

いうことであります。かといって社会奉仕委員会として、
 慢然としてクラブで行う社会奉仕をすれば会員がそれぞ
 れ社会奉仕を独自でやって呉れるとお考へになっておれ
 ば困ります。貴下のテリトリーの中のニードをよく調査
 せられた結果を周知徹底させて会員に参加をさせるチャ
 ンスを与へなければなりません。このことは貴下の社会
 奉仕委員会が如何によく動いているかという証拠にもな
 りますし、また内部広報にもなります。あちらこちらの
 クラブで前年度の事業を踏襲することはよくないと聞く
 がどうかという話がありました。その通りだと思います。
 無意味に前年度事業を踏襲することは何故この事業をす
 ればよいかという委員会の意志が入らない場合が多く生
 れますと遂にマンネリ化してしまつて意志の入らない委
 員会が生れます。考へなおしても、やはり踏襲して実行
 しななければならないようなものももしその責任が全市的
 なものであるならば、世間の人々にその必要性を啓蒙す

る必要があると存じますし、また他の団体にも協力を求める必要があります。そしてそれが全市の人々が意識した時ロータリークラブは手を引くべきでしょう。またクラブの予算等によって単年度に完成しない事業は計画により何年間継続と期限を切る必要があります。もっと色々とお伝へ申し上げたい事がありますがとても紙面が許しません。兎に角一度決議23-34をお読み下さい。そして貴クラブで社会奉仕のあり方について御検討下さる様お願い申し上げます。

注 決議23-34とは1923年、セントルイス大会で提案番号34番として決議されたという意味です。

R.I.だより News of R.I.

*国際ロータリー世界大会の予告

Prevue Rotary International Convention.

1974年6月9日から、13日にかけて、アメリカ合衆国ミネソタ州ミネアポリス、セントホールで開催される大会のプログラムについて、お知らせいたします。

尚6月7日(金)には、規定審議会が開かれます。

大会プログラム抜萃

プログラムの詳細については、更に練られて、ロータリアン誌及びプレビューで知らされます。又大会においてはフランス語、日本語、スペイン語を話すロータリアン及びそのお客様のために同時通訳も準備されております。

6月7日(金)

午前 8:00 一登録受付、規定審議会メンバーの信任状受付

9:00 一規定審議会

6月8日(土)

午前 9:00~午後 9:00

一登録及び信任状受付(以下毎日)

午前 9:00 一規定審議会

夕刻 一地方歓迎の催し

6月9日(日)

夕刻 一大会開会前夜祭
一余興

6月10日(月)

午前 10:00~12:00

一大会第1日

午後 1:00 一現・旧R.I.役員懇親昼食会
一地区ガバナーノミニー昼食会

午後 一婦人のための特別催物
一若人のための特別催物

午後 2:30~4:30

一国際アイデア交換

夕刻 一余興

6月11日(火)

午前 10:00~12:00

一大会第2日

午後 12:30 一“人生の賢”昼食会

午後から夕刻 一家庭歓迎

6月12日(水)

午前 9:00~12:00

一投票

10:00~12:00

一大会第3日

午後 12:30 一会長予定者、1974~75年度ロータリークラブ次期会長、昼食会

午後 一婦人のための特別催物
一若人のための特別催物

午後 2:30~4:30

一職業別協議会

午後 6:30~9:30

一国際親善晩餐会

一若人の催し

午後 9:30~午前 1:00

一会長、舞踏会

6月15日(木)

午前 10:00~12:00

一大会第4日(延会)

*1972-73年度R.I.監査報告を見て

My. Impression on R.I. Audit

Report for 1972-73 by mr. Y. Sakata.

公認会計士による首題のR.I.財務監査報告の要約書所載の貸借対照表、収支勘定、及び一般管理勘定を下記にご紹介致しますが、それに関連して先ず今春5月、スイスのローザンヌで行われた国際大会におけるロイド・ホリスターR.I.財務長の報告演説の中で指摘された2～3の事項に触れておきたいと思ひます。

現在R.I.財務委員会の深刻な悩みの一つは資金の持ち出しを制限又は禁止している国々の銀行に預金されているR.I.の資金が利用出来ない事でありませう。この事に就きましてはガバナー月信No.4 Sep. 15の「R.I.だより」で世界社会奉仕等の送金はそれ等の国々へ直接に行わずR.I.を通じるようにとの注意がありましたことを思い起して頂きます。

更にホリスター氏は過去2年間に亘って行われて来た米貨に対する相当数の国々の通貨再評価による影響を財務操作上に受けた事をあげており、又世界の各地で起っているインフレによる諸経費の膨張は、米国で特に事務局の活動及びR.I.加盟各クラブ配布の諸資料作成と郵送費など必須の管理費に重くのし掛つて来ていると云つておられます。

このような状況下に、今秋10月6-7日の福山における第369区地区大会、及び11月10-11日の甲府における第359区地区大会にR.I.会長代理として出席されたジェームスF.コンウエイ氏の「ロータリーの現況報告」では、R.I.理事会では最近の物価の著しい高騰事情に鑑み、人頭分担金を現在の1人当り半年4ドルから、1人当り半年5ドルに増額する制定案を1976年規定審議会に提出する旨を決定したとあります程にR.I.の財政は窮屈になって来ております。

例えば下記の貸借対照表で判りますように、1973年6月末現在で約7,109,000ドルの資産超過の内、2,419,000ドルは本部の土地建物の不動産、213,000ドルは什器備器への投資で、凍結資金の820,000ドルを除けば、非常時にも役立つ有価証券類は3,656,000ドルとなっておりますが、この額は当座の所要経費年間6,623,000ドルの5.5ヶ月分を賄うに過ぎない点にご留意願いたいと思ひます。これは人頭分担金増額制定案審議に当つての重要考察資料でありませう。因みに前回の増額制定案はメキシコ国際大会で採択され、1969年1月より半年4ドルずつになっております。

なお下記の諸表に就いて特にお考え願いたい点を若干申し述べて本稿を終ります。

82万ドルの凍結資金国の内、東南アジアで2月28日現在の1万ドル以上の国々は、ビルマ14千ドル、インド49千ドル、韓国24千ドル、フィリピン40千ドル、となつており、送金要注意です。

加盟認証料が50%増額したにも拘らず、減じているのは、新クラブ結成よりもクラブ内拡大に重きがおかれたのではありますまいか。

国際ロータリー貸借対照表
(1973年6月30日現在)

資産勘定			
現金	\$ 1,817,423	+	0.9%
投資	2,635,321	+	7.9
土地建物	2,419,411	+	2.7
建物代替金	942,498	+	10.5
その他	1,148,182	+	17.0
計	\$ 8,962,795	+	6.3%
負債勘定			
未払	\$ 872,828	+	5.5%
特別積立金	962,956	+	10.0
前受金	17,980	-	4.2
資産残高	7,109,081	+	6.9
計	\$ 8,962,795	+	6.3%
資産残高内訳			
土地建物	\$ 2,419,411	+	2.7%
什器備品	212,798	+	11.6
凍結資金	820,451	+	35.0
有価証券他	3,656,371	+	2.7
計	\$ 7,109,031	+	10.9%

純収入及び資産残高 (6月末現在)

一般管理勘定			
収入			
人頭分担金	\$ 5,498,019	+	2.9%
国際大会登録料	451,008	+	33.8
大会輸送活動	9,589	+	100.0
加盟認証料	48,725	-	0.9
利子配当	221,105	+	13.8
出版物売上	(2,822)	-	100.0
徽章使用料	56,835	+	10.1
雑収入	613	-	97.0
為替差益	52,595		
計	\$ 6,335,667	+	6.0%
支出(別表:一般管理費)	\$ 5,829,254	+	10.8%
純収入	\$ 506,413	-	29.6%
機関誌出版	(-) 15,987		
資産売却損益	(-) 41,595		
本年度純益	448,831	-	37.5%
1972年6月末資産残高	6,713,934		
1973年6月末資産残高	7,162,765	+	6.7
減算(不動産、什器及凍結資産)	3,452,660	+	9.5
資産残高	\$ 3,656,371	+	2.7%

別表 (1972-73年度一般管理費) 前年比

会長代理旅費	S	131,127	+	0.7%
理事会及委員会		122,339	+	32.5
地区ガバナー勸定		930,737	+	3.9
財務代行者		38,252	+	10.0
国際協議会		568,446	+	13.1
国際大会		604,578	+	7.2
各クラブ宛諸資料		218,298	+	14.2
会長勸定		108,516	-	0.3
R. F. 管理勸定		223,326	+	16.5
R. I. 本部資産勸定		370,032	+	13.5
R. I. ニュース		70,175	+	12.5
中央事務局事務費		646,168	+	4.6
中央事務局人件費		2,150,692	+	5.8
チューリップ事務局		272,824	+	53.5
その他		167,645	-	35.2
計	S	6,623,154	+	10.9%
減算勸定				
機関誌の分担	S	415,620	+	3.6
F. F. の分担		378,280	+	21.5
計	S	793,900	+	11.4
紙一般管理費	S	5,829,254	+	10.8%
				以上

*適用相場等変更について

The exchange rate of U.S.dollar revised

昭和49年1月1日から始まる下半期の適用相場、人頭分担金、ロータリアン誌購読料につき、下記の通りR.I.より連絡がありましたので、ご通知申し上げます。

1. 人頭分担金 1人当り ¥1,120
2. ロータリアン誌購読料 1口当り ¥ 420
3. ロータリー財団寄付に
適用される相場 1ドル当り ¥ 280

*ロータリー世界写真コンテストに入賞の秘訣(その1)

Rotary World photo Contest

Ways you can win.

このところ毎月R.I.より私宛に、このコンテストに参

加奨励するよう、より一層の力を入れよとの要請があります。

“ロータリーとは一体、何をやる団体ですか?”という問いに対し、ロータリーの活動をとった一葉の写真は千語にも勝ります。

月信においても再三、ご紹介し参加を呼びかけてきましたが、コンテストに応募するかぎりは入賞したいものです。幸い、ザ・ロータリアン誌にそれに対するアドバースが掲載されており、訳してみましたので今信と次信の2回に分けてご参考に供してまいります。

あなたが入賞する道あれこれ

飛び切り上等の写真を撮るための秘訣をどうすれば良いかをよくご存知のプロ写真家やロータリー編集者の方々からいただきました

広いロータリーの世界中で、色んな事が起っています——町の浄化運動、各種会議、カーニバル、或はキャンプ旅行。手は働き、足は馳せ、顔は微笑んでいます。ロータリアンは前進し、ロータリーが行動しています。

そうしてこの全ての活動の唯中で、カメラが、カチャツと音を立てています。どのロータリークラブにも、カメラ狂がおられます。事実、調査によると、恐らく全ロータリアンの99%はカメラをお持ちです。中には、レンズや鏡径を扱うのに不馳れの方もおられるかも知れませんが、その他の方はエキスパートです。証拠は、その撮られた写真です。

あなたが、カメラをお持ちのロータリアンなら、偉大なクラブ事業の偉大な写真を撮る事が容易な事でない事は、気付いて来られた事でしょう。しかし、その活動の1枚の写真が、あなたのクラブにとって\$ 100.00の価値あるものになるかも知れないのです。それは、“活躍するロータリー”をテーマとするロータリー世界写真コンテストでの入賞者50人それぞれに、国際ロータリーから賞金として贈られるものなのです。賞金は、そのクラブに、写真に撮られている事業に使うためにもしくは、クラブの選ぶ他の奉仕事業に使うために、向けられます。

あなたのクラブは、1974年4月15日までに、申し込をしなければなりません。参加は、1枚の写真でも、単一の対象に5枚以内の組写真でも、結構です。又写真は、白黒、カラー、スライドを問いません。

申し込みの点数には、制限がありません。しかし、各らは、公式コンテスト規約に定める申込書を添付しなければなりません。

時にはプロの助力を必要とする事があるかも知れません。あなたの写真を撮るのに、プロ写真家を雇う事を考えて見て下さい。コンテスト規則では、誰が写真を撮ってもよろしいが、全ての参加申し込みはクラブを通して送られ、作品はR.I.の所有になると定めています。

もしあなたが、自分自身の手で写真をお撮りになりたいと思われるなら、多分プロのアドバイスが何らかの役に立つと存じます。

全ロータリアンの皆様、この頁で、8人の写真家や編集者が言わんとする所を、お読みになって下さい。この人達は、審査員の求めているものをよく知っており、彼らのアドバイスは、あなたの入賞の機会を増す事ができると存じます。

—編集者—

「現実の生活を捉えよ」

ジャン・ジャック・ロバーツ

映画カメラマン

カンス・フランス

現代の写真機器は、数年前に比べて、写真撮影をずっと容易にしています。我々が全ての生けるもの、動くものを、どんな光と速度の条件の下でも掴む事を可能にしています。秘訣は、現実の生活を捉える事にあります。食卓で、フォークを立て、小鳥を来るのを待っている写真家の友人方には、コンテストの入賞はありません。

「基本的要素を守れ」

レイモンドD・ゴンクリング

商業写真家

ポートランド、オレゴン州、アメリカ

現代の写真術入門は、良い写真を生み出すのに、基本的にどの方法が正しいとか正しくないとか述べるのを、難しくしています。多少の欠点があっても、あなたの写真の優れた点がより多くあれば、入賞のチャンスに恵まれます。

しかしながら、守らねばならない幾つかの基本があります。構図や人の感情に訴える独自の写真を得るために、想像力を働かせて下さい。あなたの写真に、気持、表情あるいは意味を捉えるように工夫して下さい。色、空間、

模様、コントラスト等は、興味を中心に注意を引くのに役立ちます。

余りに忙がしい作品、焼付、スライドの出来の貧弱なもの、組み立ての劣るもの、光のあて方に手を抜いた写真等は、送るのを避けて下さい。幻想に満ち、衝撃的であり、単純で味のある物語りを話してくれるような写真が、ほとんどの審査員達の好きなものなのです。

*「身体障害克服のお手伝いに、ロータリアンの大きい役割が尚存在しています」

(ザ・ロータリアン誌より)

There's still a big role for Rotarians in helping the handicapped overcome.

化学において、触媒とは化学反応を起させたり、促進させたりする物質のことです。ヒューマン・リレイションにおいて、ロータリーの機能はしばしば触媒的です。通常ロータリークラブは4つの奉仕の道で数々の計画を押し進める一方、ロータリアン達は必要を見つけ、解決を創り出し、事業を進め、動かぬ組織をくつがえして走るようにする達人です。

身体障害者を助け、社会復帰をさせるというロータリークラブの仕事——ロータリーの最も輝かしい物語、そして本号はそのための特集号としたものですが——は、このアプローチの典型的なものなのです。そうしてそれ故にこそ、ロータリアンの中には、この特定分野の仕事は取り止められ、今やロータリーはその注意を他に向けるべき時だとお考えの方も居られるかも知れません。事實は、そうでないのです。

何年来もの努力にもかかわらず、世界中で成し遂げられてきた全ての業績にもかかわらず、為すべき多くのことが残っています。ロータリー財団は、1972年に精神的、肉体的、教育的障害者の教育者への補助金計画を開始した時、この継続的必要性を認めました。財団は、1973—74年度にこの分野の受領者37人に補助金をお渡したのです。この計画は、1974—75年度には50人に拡げられ、1975—76年度は70人に増やされることになっています。この上に更に現在、ロータリー財団からの特別補助金受

領者として次の方々のお手伝いをしています。

◎以前アルコール中毒患者であったオーストラリアのレイモンド・リアドン君に、カナダ、イギリス、スウェーデン、アメリカのレハビリテーションセンターで、アルコール及び薬剤中毒研究のために。

◎イギリスのベテイ・サットクリフ嬢に、身体障害児童教育法研究のため、ベルギー、デンマーク、オランダ、ノルウェイの特別学校訪問のために。

◎韓国からの盲目学生、ヤング・ウー・コング君に、帰国後の母国で初めて、盲目の人々のために同様の計画を樹てられるよう、ペンシルバニア州、ピッツバーグ大学で、教育及びリハビリテーションの研究のために。

こうした人達は、ロータリー財団のしていることの代表というべき方々です。しかし、あなた自身、又あなたのロータリークラブについてはどうでしょうか？あなたは、手助けしていただけるのですか？、今こそ、これまで以上のものが必要なのです。この分野での曾てのロータリーの努力は、尚なさるべき仕事の世界への扉を開けるといふことにあつたのです。

現存する施設なり組織なりは、限られたスタッフと、設備と、予算とで動いています。調査研究が進んで、一度は出来ないと言われたことも出来るようになってきています。身体障害者のために働いている当事者は、常に助力を歓迎しています。あなたの町で求められているものは何か、どれ位かを考えて見て下さい。

必要とされているものには、次のようなものがあるでしょう。医療・教育施設（もしくは、あつても遠く離れているための輸送機関）、特殊化のための用具、（通常数が不足しているものです。）子供ばかりでなく、自立を望む大人にも必要な教育、職業訓練、レクリエーションと治療の両方を兼ねた収容所、公共機関にのみ閉じこめられているこれら身障者のための娯楽、等です。身障者のことで働いたことのない方にとっては、こうした娯楽というものが身障者の充実した人生に、どれ程大きい重要性をもつものであるかを実感して頂くのは難かしいことかも知れませんが。

このことは、ほんの手始めです。もっと詳細なアイデアは、奉仕パンフレットNo. 639、身体障害者への活動に書いてあります。

R.I.事務局、宛にお便り頂ければ、無料でご入手頂けます。あなたの行動が、他の誰かに正常な生活を営ませることに助けとなるのです。

*公式名簿にホテル広告の記載について

Hotel Advertising in the Official Directory.

先に私からポール・ベンホルト氏に上記事項につき問い合わせさせていただきましたところ、公式名簿部門部長のスティブン・ミドジャック氏より、ホテル広告に対しては、エバンストンの事務局に交渉するようにとの返事がきております。各クラブの会員で希望者があれば、

Hotel Advertising, Official Directory.

Rotary International.

1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois.

U.S.A. 60201

宛に問い合わせようお知らせ下さい。

尚照会は1974年2月1日まで、広告受付の締切は1974年5月6日です。

また5行広告の費用は現在のところUS \$ 2,000です。

*ガブリエルモ・マルコニ生誕百年祭に関連して。

Guglielmo Marconi Birth Centenary.

ガブリエルモ・マルコニはイタリアのボログナで生れ、ロータリアンであると共に1909年にノーベル物理学賞を受けた科学者です。氏の生誕百年を記念するとともに1974年10月に“近代社会におけるラジオ、報道機関の役割”をテーマとする国際ロータリアン大会が開催されることになっております。

そのためボログナ・マルコニ委員会が組織され、ギアコモ・グラヴェノ委員長から次の様な要請がありましたのでお知らせすると共に該当される方は私宛にご連絡下さる様会員にお伝え下さい。

1. 遠距離通信、航空、宇宙関係のラジオ、テレビ、電話、電子工学等の職、または関与されているロータリアンの氏名、住所、この方には上記大会への出席招待状が委員会より送付されます。

2. この大会に論文、メモの発表等をお願いできる方。

地区だより

* ガバナー被指名者を宣言

月信5号(10月15日付)にて1975~76年度 第366区ガバナー・ノミネー候補者として大阪南R.C. 会員、平井常次郎君を推薦し、他の候補者推薦の期限を11月30日とすることを通知いたしましたが、同期限までに他の候補者の推薦がありませんでしたので、R.I. 細則第13条第5節(ハ)項にもとづき、同君を以て、当地区ガバナー被指名者たるべきことを宣言いたします。

皆様ご承知のとおり誠に適当な被指名者を宣言することができたことを深く光栄とし、地区ロータリアン各位と共に慶ぶとともに同君のご活躍を期待いたします。

* 各地でI.C.G.F開催

I.C.G.FS in District366.

各組が各地で相次いで、I.C.G.Fを開催ノ活発な討論が繰りひろげられました。

● 第5組 昭和48年10月27日(土)

於 大東市立市民会館

参加クラブ：東大阪、東大阪東、東大阪中、枚方、門真、寝屋川、守口、大阪東、大阪城東、ホスト、大東。

ゼネラルリーダー：大谷一雄。

討議テーマ：

◆クラブ奉仕部門 リーダー 河上英夫(大阪東)

- 1) 老年化対策、特にシニア・アクティブ会員の増加に対する補充処置として後任者推薦について。
- 2) 教育同化の強化と手順。
- 3) リーダーシップの發揮。
- 4) ロータリー活動に消極的な会員を如何に刺戟するか。

◆社会奉仕部門 リーダー 瀬川達男(守口)

- 1) 社会奉仕の意味の理解とその実施。
- 2) 社会奉仕の効果的な方策。
- 3) 社会奉仕の地区目標。

◆職業奉仕部門 リーダー 福島保一(枚方)

企業の理念と職業奉仕。

◆国際奉仕部門 リーダー 吉川嘉三(東大阪) 海外との交流



● 第6組 昭和48年11月17日(土)

於 関電ホール

参加クラブ：池田、箕面、大阪北、大阪大淀、吹田、吹田北、摂津、高槻、高槻東、豊中、豊中南、豊中北、ホスト、茨木。

ゼネラル・リーダー：原田秀雄。

討議テーマ：

◆社会奉仕部門 リーダー 市居嘉一(大阪北)

- 1) 最近の異常物価高に対し、ロータリアンとしての奉仕活動は？
- 2) 車の排気ガス公害に対し、有効適切な方法は？

◆職業奉仕部門 リーダー 貴田 勇(豊中南)

- 1) 「今こそ行動のとき」にふさわしい真の職業奉仕はどうあるべきか？
- 2) 職業奉仕実践事例について。

◆国際奉仕部門 リーダー 大庭 修(箕面)

- 1) マッチド・クラブについて。
- 2) 外人ビジター・ゲストについて。
- 3) 海外でのメーキャップについて。
- 4) 外人ビジターの受入れ方について。
- 5) 姉妹クラブについて。
- 6) 変動する国際関係とクラブ国際奉仕のあり方について。

◆クラブ奉仕部門 リーダー 村田利行(高槻)

- 1) グラブサービス全般について。
- 2) 出席、会員増強、プログラム各委員会及びS.A.Aの活動上、重点的に努力をしている事柄と困っている問題。



● 第2組 昭和48年12月8日(土)

於 和歌山市農協会館

参加クラブ：有田、和歌山東、粉河、海南、和歌山
東南、和歌山、橋本、ホスト、和歌山
南。

ゼネラルリーダー：原田秀雄

討議テーマ：

◆クラブ奉仕A部門 リーダー 沢田正夫(粉河)

- 1) プログラム作製の手續と準備。
- 2) 例会を愉快なものにするためのS.A.Aの具体的配慮例。
- 3) プログラム委員会費とクラブ例会食費の年間予算。
- 4) 本年度(4ヶ月間)欠席乃至メイクアップ不可能となった理由。

◆クラブ奉仕B部門 リーダー 浜地健治郎(有田)

- 1) 会員増強について。
- 2) シニアアクティブ会員について。
- 3) 14段階の運用について。

◆クラブ奉仕C部門 リーダー 小谷熊吉(和歌山東南)

- 1) 新入会員の教育について。
- 2) 会報編集について。
- 3) 広報(P.R)について。

◆職業奉仕部門 リーダー 山崎 城(和歌山)

- 1) ロータリアンの企業又は職業の社会的責任の遂行について。
- 2) 職業の目標(或いは生きがい)を如何に説明するか。
- 3) 4つのテストについて。
- 4) 職業奉仕週間の行業について。

◆社会奉仕部門 リーダー 西畑嘉治(橋本)

- 1) 老人福祉の諸問題点について。

◆青少年奉仕部門 リーダー 川口秀夫(海南)

- 1) 青少年の健全な育成並に不良化防止への計画。
- 2) インターアクト、ローターアクトについての現況。
- 3) 青少年問題についての提言。

◆国際奉仕部門 リーダー 松下 宏(和歌山東)

- 1) 世界社会奉仕について。
- 2) クラブの国際間の交換と提携について。
- 3) 米山記念学会について。



*各種委員会報告

Reports of District Committees.

1. 拡大部門委員会

11月26日 於 ガバナー事務所。

12月3日 於 サニーストン・ホテル。

2. インターアクト委員会。

12月10日 於 サニーストン・ホテル。

3. 立法案検討委員会。

12月13日 於 阪急百貨店

上記の委員会が開催されておりました。特にお知らせすることは、立法案検討委員会の報告ですが、後日又別信でお伝えいたします。

4. 研究グループ交換委員会

12月19日、第3回G.S.E委員会として、田宮ガバナー、森バスターガバナー、峯村ガバナーノミニー出席のもと、西川委員長を初め、山崎、永井、山内、村上委員、Dr Brown(英語担当)、世戸一夫リーダーにより、団員選衡委員会が開催されました。

応募者15名全員出席のもと面接の結果、次の団員が決定しましたのでお知らせいたします。

日高正広(堺泉北R.C)

中村雅美(高石R.C)

武田正(堺R.C)

上嶋一芳(和歌山東R.C)

保脇和平(和歌山R.C)

補欠 岡崎 治(大阪南R.C)

* ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow

次に諸君に新しくポール・ハリス、フェローの称号が贈られました。

鴻池 藤一(大阪北R.C) 岡 重雄(和 泉R.C)
藪内 正博(泉 南R.C) 井上 勇三(大阪南R.C)
猪崎久太郎(大阪南R.C) 玉置良之助(大阪南R.C)
江崎 利一(大阪R.C) 武田 佳次(箕 面R.C)
原野 伸次(大阪住吉R.C) 井上 一二(富田林R.C)

* 米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama memorial Scholarship subcommittee.

次の諸君が特別寄付をされました。

田村新兵衛(和歌山R.C) 橋本 和昇(大阪南R.C)

* 年次大会日程は1日繰り上げ!

The date for Annual District Conference Changed.

枚方R.C.のホストで、枚方市松下電器体育館で開催される年次大会の日時が変更しました。最近の石油状況の悪化にともない、日曜日の開催は困難になる見通しのもと、日程を1日繰り上げ、昭和48年4月5日(金)、6日(土)の2日間で行うことになりました。尚詳細なプログラムは追ってお知らせいたします。

* 年次大会委員長の変更

枚方R.C.のホストによって開催される年次大会の大会プログラム委員長、松尾潤一君のクラブ退会にともない、後任として鏡山松樹君が任命されました。

* 邦楽同好会が誕生

常盤津の名門である大谷前ガバナーの発案で、新秋のころ第366区ロータリー邦楽同好会が結成され、その第

一回定期大会を12月1日毎日国際サロンで開催した。出演者は橋本、枚方、大阪柏原、吹田、有田、池田、茨木、東大阪中をはじめとし、大阪市内からは大阪と東西南北、天満橋の諸クラブから謡曲、詩吟、長唄、小唄、清元、常盤津、豊本、歌沢、端唄と極めて多彩にいずれも名人級の至芸を発表し、大成功をおさめた。この会は邦楽の各曲日を通じて各クラブが互に交流交駢し、技能を練磨するとともに知己を広めてロータリーの奉仕活動の円満遂行に寄与したいというのが、その念願である。年一回の定期大会のほか年間随時クラブ同志の懇親研究会もひらかれることになるだろうし、他地区にも同じ邦楽同好会が発足して地区対抗というところまで進みたいものである。初年度の幹事十名は事務処理の関係から次の如く大阪市内の5クラブから委嘱したが、次年度からは地区内の全クラブの順次廻り持ちということにしたいと思っている。(幹事名の上に○印のあるのは代表幹事)

(大阪)○浅田敏章、岡田 実。

(大阪東) 清水貞保。

(大阪西)○大谷一雄、石田征男、四宮誠祐。

(大阪北) 井上 猛、古市 実。

(大阪南) 山中文和、○平井常次郎。

各クラブから新会員の御入会を待つ。

事務局は 大阪市西区土佐堀通三丁目79 摂津電機工業株式会社 内 石田社長。

クラブ だより

● 岸和田R.C.

11月11日(日)創立20周年記念大会が盛会に催されました。

● 貝塚R.C.

11月13日(火)創立10周年記念大会が盛大に開催されました。

● 電話番号の変更

高槻東R.C. 新番号 0726-74-5615

● 敬 弔

大塚 正君(堺東南R.C.)が11月21日逝去されました。謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

* 事務所だより

A Notice of Office

●前半期が終り後半期を迎えんとしておりますが、月

信の編集にあたり、前にもお願い申し上げましたが、各クラブよりの投稿は皆無といってよいぐらいです。各クラブ及び会員のニュース初め、何なりとどしどしお送り

下さい。後半の月信内容をより豊かにしていただくよう改めてお願いいたします。

1973年11月出席報告 (Attendance Report for Nov.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	河内長野	4	62	+3	100.00	3	35	東大阪	4	59	+2	95.6	59
1	御坊	4	61	+1	100.00	1	36	大阪東淀	4	45	+1	95.56	54
1	橋本	5	61	+4	100.00	2	37	八尾	4	57	-2	95.54	17
1	摂津	4	41	+4	100.00	8	38	池田	3	56	+3	95.18	39
5	和泉	4	64	+2	99.59	34	39	堺南	4	73	+2	95.07	41
6	豊中	4	60	-	99.17	36	40	泉南	4	39	-	94.87	33
7	豊中南	5	42	-	99.05	4	41	大阪城東	4	24	+1	94.79	64
8	大阪淀川	4	69	-3	98.89	11	42	門真	5	27	+3	94.70	46
8	松原	4	46	-9	98.89	7	43	大阪西北	4	66	+6	94.69	58
10	大阪西南	4	79	-	98.73	20	44	新宮	4	51	-7	94.61	18
11	堺東	4	37	+2	98.65	23	45	高石	4	51	+2	94.12	30
12	大阪大淀	5	38	+2	98.42	22	46	羽曳野	4	25	-	94.00	35
13	箕面	5	37	-1	98.38	9	47	泉佐野	5	53	-	93.94	57
14	粉河	4	29	-	98.28	42	47	高槻東	4	33	+5	93.94	10
15	大阪阪南	4	70	+1	98.21	13	49	有田	5	51	-	93.47	45
16	和歌山東	5	85	+5	98.07	19	50	堺	5	117	+1	93.20	51
17	大阪心斎橋	3	33	-1	98.01	16	51	大阪住吉	4	72	+4	93.19	60
18	吹田	5	60	-1	98.00	15	52	富田林	5	62	-	93.10	26
19	枚方	4	59	-	97.89	5	53	寝屋川	4	43	+2	93.02	24
20	茨木	4	59	-	97.81	31	54	守口	4	66	+4	93.01	48
21	岸和田	4	66	-3	97.73	47	55	八尾東	4	30	+4	92.92	44
21	貝塚	4	57	-	97.73	50	56	吹田北	4	27	+5	92.79	61
23	豊中北	4	41	+1	97.56	27	57	田辺	5	68	-2	92.50	56
24	泉大津	4	71	-2	97.52	28	58	大阪南	4	157	+3	92.44	40
25	和歌山	4	101	+2	97.16	38	59	高槻	4	60	-2	92.08	43
26	大阪東	5	106	+2	97.13	29	60	海南	4	66	+4	91.93	49
27	東大阪中	4	36	+1	97.10	37	61	大阪北	4	197	+14	90.33	62
28	大東	4	41	+1	96.95	25	62	堺東南	5	37	-4	89.80	63
29	大阪天満橋	3	65	-1	96.92	12	63	白浜	3	39	-5	89.74	65
30	和歌山南	4	64	+2	96.77	6	64	和歌山東南	3	45	+3	89.63	66
31	大阪西	4	96	-	96.58	14	65	東大阪東	5	47	+2	88.32	55
32	大阪柏原	4	25	-1	96.00	21	66	大阪	4	301	+3	87.38	67
33	堺泉北	4	36	-	95.85	53	67	那智勝浦	4	39	+1	85.46	52
34	大阪城南	4	54	-	95.84	32			278	4,134	+63	平均95.43%	

ROTARY INTERNATIONAL



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
: 5-20. Konya-Machi, Takatsuki City,
Osaka 569. Japan.
MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No49
Osaka 569. Japan.
CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
TEL : 0726-83-6249

〈COPY〉

号外 1. JAN. 1974 ガバナー 田宮 佐

1974年国際ロータリー第65回年次大会

(米国ミネソタ州ミネアポリス—セントポール) における
規定審議会で審議される

制定案および決議案の解説

目次

制定案	会 員 制 度	18件
	出 席	13件
	R. I. 役 員	5件
	規定審議会等	9件
	そ の 他	13件
決議案		10件
	合 計	68件

備考： 文中の記号説明

R 国際ロータリー定款

B 国際ロータリー細則

C 標準クラブ定款

I. II. V. X. 第1条、第2条、第5条、第10条

1. 3. 6. 第1節、第3節、第6節

(BD) 国際ロータリー理事会の提案

(D) 地区の提案

(クラブ名) クラブの提案

制 定 案

(案件の内容により分類)

会 員 制 度 (18件)

74-48 ロータリー・クラブの会員の種類に関する規定を削除し、会員の種類は一つ(名誉会員は存続)とすべく規定し、更に職業分類の放棄に関する規定を新設し、又、クラブは各職業分類につき3名まで会員を選挙出来るよう改正する案件。(BD)

RIV3 (クラブの構成)

- (a) 「正会員」を「会員」又は「職業分類を保持している会員」と呼び換える他全面的に修正する。
- (b) 新設 現行(b)を(c)として
- (c) 新聞及び宗教の職業分類を除き各職業分類の下に3名までとし
- (d) 国際ロータリー細則で職業分類を放棄した会員の会員身分の継続、及び名誉会員についての規定を設けることとして
- (e) ではアデイショナル会員を (d) ではシニア・アクティブ会員。パスト・サービス会員などと呼ばれる会員の種類を置く規定を排除する。
- (b) は事業場会員を住居地会員より優先して入会せしむる規定。

B-I-1 (加盟承認)

- (c) 「その事業」を「その事業場又は住居が前記アデイショナル・クラブの区域限界内にあり、かつその事業」と改正する。

B-III (クラブの会員身分)

1. 表題及び(a) (b)中から「正」の辞句を削除する。
2. 職業分類の放棄として下記(a)~(g)を新設し
 - (a) 10年以上職業分類保持会員の自由意思による職業分類の放棄。
 - (b) 特定会員の自動的職業分類の放棄。
 - (c) 職業分類放棄会員の会員身分の持続。
 - (d) 放棄された職業分類の補充。
 - (e) 他クラブの元会員の選挙。(放棄又は放棄し得るもの)
 - (f) 他クラブの元会員の選挙。(5年以上職業分類保持後の隠退) (1) (2)

(g) (e)(f)で選挙された会員の権利義務。

3. 二重会員、現行2. 3. 4. を削除 5. 二重会員。
4. 名誉会員、現行6名誉会員。
5. 宗教及び新聞 現行7の「2つ」以上の宗派及び「2つ」以上の新聞とあるのをそれぞれ「3つ」以上と改正する。
6. 公職 現行8公職
7. ロータリーの被雇偏者。現行9 ロータリーの被雇偏者。

Bの下記の条文については会員の種類が変更されるのに伴う字句の修正のみ。

B-V (役員) 2 資格条件

B-VI I (国際大会) 4 代議員 (a)(c)(1)(2)

6 特別代議員

B-IX (規定審議会) 1 構成 (a)

B-X (指名と選挙) 2 会長指名委員会 (a) 3 理事の指名 (b)(c)(d) 9

B-X III (地区) 4 (a)(b)(c) 5 (b)(1)(2)

B-X IV (委員会) 14 委員の資格条件

B-X V (財務事項) 3 会費 (a)

B-X V III その他の管理上の事項 2. 4

B-X IX (機関雑誌) 2 (a)

B-X X ロータリー財団 2

C V (会員)

1. 種類を削除し

1. (a) R-IV-3 (a) の修正に準じて全面修正
- (b) 新設 R-IV-3 (b) と同一の趣旨

2. (a) 職業分類保持会員の職業分類
- (b) 字句訂正

3. 制限 R-IV-3-(c) と同旨の修正

4. 新聞及び宗教の職業分類については3名以上

5. 公職、現行7公職 1 (種類) と5 (アデイショナル正会員) 削除による

6. 地方優先 現行8地方優先

7. 職業分類の放棄 B-III-2 と同旨 (入会金は別にC-VI)

8. 名誉会員 現行11名誉会員

C-VI (役員及び理事)

C-VII (入会金及び会費)

1を削除

2度目の入会金の規定改正

C-VIII (会員身分の存続)

2. 終結する場合

(a) 会員身分は次の場合には自動的に終結する

(1) 職業分類を放棄せずして、クラブで分類されている職業分類の実業又は専門職を自ら現実に従事することをやめ、又は本クラブの区域限界内に事業場も住居も持たなくなるか、又はその属していた事業関係を離脱するか

(2) 本クラブで保持していた職業分類を自由意志又は自動的に放棄した会員で、会員資格条件をもたなくなり又は会員身分に必要な要件を備えなくなった場合

特別賜暇の規定 一部辞句修正

本クラブで5年以上職業分類を保持していた会員についての特例

(b) アデイショナル会員についての規定を削除、名誉会員の規定繰上げ3、4、5、6一部字句修正

C-IX (公式出版物)

経過規定

本制定案が採択された場合、ロータリークラブの会員の地位は、その採択の時点において、次のごとくなる。

(a) クラブの正会員 (又はアデイショナル正会員) で一つ又はいくつかのクラブで、15年以下の会員身分を持つものは、職業分類を代表する会員として、とどまる。

(b) クラブのシニア・アクティブ会員は、会員としてとどまり、彼の職業分類は放棄されたものとしてみなされる。

(c) クラブのバスト・サービス会員は会員としてとどまり、彼の職業分類は放棄されたものとしてみなされる。

(d) クラブの正会員 (又はアデイショナル正会員) で一つ又はいくつかのクラブで5年以上会員であった後に、その職業活動から隠退するものは、会員としてとどまり彼の職業分類は放棄されたものとしてみなされる。

74-1 B-I-1 (ハ) を改正して

市、区、その他の行政区域内において、アデイショナル・クラブを一つ又はそれ以上結成した場合 (親クラブの権利保留の規定を廃して) あるクラブで既にある

職業分類が充填されている場合に限り、クラブの区域限界を無視して、そのクラブの区域限界内からでも、当該職業分類の下に新会員を入会させ得ることを認めようとする案件。(D-270案)

74-8 R-IV-3 (a) 及びC-V-2の規定に隣接クラブの区域限界内に事業場又は住居を有する者をそのクラブの理事会の文書による特別承認があれば、その候補者を正会員に選挙し得るよう、追加規定する案件。(D-715米)

74-18 B-III-4 (a) C-V-10 (a) C-VIII-2 (a)(c)の会員身分終結に関する規定を削除する案件。(Keilor案)

B-III-4 (a) バスト・サービス会員は引続きクラブの区域限界内に居住する事を要する。

C-V-10 (a) バスト・サービス会員は引続きクラブの区域限界内に居住する事を要する。

C-VIII-2 (a) 正会員がクラブの区域限界内に事業場も住居も持たなくなった場合、及び事業関係離脱の場合特別賜暇に関する規定。

C-VIII-2 (c) バスト・サービス会員が再び職業活動に復帰した場合。

74-36 R-IV-3 (a) 及びC-VIII-2 (a) 会員身分終結の規定を改正して

正会員はそのクラブだけでなく一つ又はいくつかのクラブで通算5年以上正会員であった場合も含めるよう改正する案件 (Port Elizabeth南阿)

74-42 R-N-3 (a)(1)(2)(3) 及びC-V-2 (a)(b)(c) に挙げられている執行権限あるいは自由裁量権限を有するものに限定せず、それ以外の特別の地位にあるものを正会員たる資格があるよう改正する案件。(6クラブ、オランダ)

74-34 B-III-2 (b) 及びC-V-5 (b) アデイショナル正会員の資格としてクラブの区域限界内に事業場を有する場合のみならず。又はクラブの区域限界内に住居を有する場合をも認めようとする案件。(D-260案)

参考 R-IV-3 (a) 正会員の資格として住居を含む

74-41 B-III-3 (c)(2) 及びC-V-9 (c)(2)、10 (b)(3) のシニア・アクティブ会員及びバスト・サービス会員のアデイショナル正会員の推薦権に関する規定に「元の職業分類の下では」と挿入しその他の場合の推薦権を認めんとする案件。

(Boden-Overlulea瑞典)

74-16 B-III-3 (c) 及びC-V-9 (c) をそれぞれ (d) として新たに (c) として、あらゆる職業活動から隠退した時点でロータリークラブの会員たる資格条件を備えていた者は、(ロータリークラブに在籍していたか否かに不拘) クラブの区域限界内又はその周辺の地域に居住することを条件として、シニア・アクティブ会員に選挙することが出来るよう規定する案件。(Cleveland 米)

74-35 B-III-3 (a) 及びC-V-9 (a) 正会員が自動的にシニア・アクティブ会員となる規定中(2)を削除して60才から64才までの間で年齢1年を加える毎に、条件とするロータリー歴が一年ずつ減るように規定する案件。(D-260豪)

74-17 B-III-4 (a) 及びC-V-10 (a) 中「バスト・サービス会員資格として「職業から隠退」を「職業分類の喪失」に改め、C-VII-2 (c) 中(現職に復帰した)を「再び職業分類を保持する」と改めようとの案件。(Kellor 豪)

74-37 ジュニア正会員を会員の種類に加え、年齢21才から35才までの男子に一職業分類に1名、正会員総数の25%まで、36才に達すれば自動的に終結、等の条件の下にロータリークラブの会員資格を与えんとする案件。(D-607 米)

74-4 R-IV-3 (b) 一業種1名の原則に関する規定を全面改正して「クラブは出来るだけ広い範囲の実業及び専門職から会員を選ぶ義務がある。この義務は既に同一職業分類の下に正会員があっても、それ以外で資格を備えている者を入会せしむるさまたげとはならない。」と規定し、従ってR-IV-3 (c) 中「シニアアクティブ会員」を削除する案件。(Northfleet 英)

74-5 B-III クラブの会員身分について、アディショナル正会員及びシニア・アクティブ会員の規定を削除し、クラブ内で同一職業分類を保持する会員の数を正会員総数の10%以内に制限せんとしての全文改正のための案件。(同上クラブ)

74-6 74-4 及び74-5 が採択された場合
C-V-1 種類を正会員、バスト・サービス会員及び名誉会員の3種類としC-V-4 制限を改正し、これに伴う全文を改正せんとする案件。(同上)

74-2 B-III-7 及びC-V-4、6 中「新聞」を「報道機関関係」と改めテレビ、ラジオも新聞と同様に取扱おうとする案件。(D-366 日本)

74-20 R-IV-3 (b) B-III-7 及びC-V-6 中同上と同旨の改正案件。(Columbus 米)

74-40 B-III-8 及びC-V-7 中の除外例に裁判官を追加し、裁判官も教職者と同様に会員資格を認めんとする案件。(Long Beach 米)

出 席 (13件)

74-7 C-VII-5 (終結一欠席)

(a) に地区提唱の世界社会奉仕計画の活動に直接又は積極的に参与し、遠隔の地にあるため出席補填の機会が完全に不可能の場合に、クラブの例会に欠席した会員に、当該例会に出席したと同様の資格を認められるという規定を挿入せんとする案件。(D-265 豪)

74-19 C-VII-5 (b) に「又は彼自身のクラブの例会での出席率が30%に達しない」を挿入し(a)を「本節(b)に従い」会員は誰でもと改正し、ホームクラブの出席率を追加規定せんとする案件。(Keilor 豪)

74-22 C-VII-5 (c) の頭初に「5年以上ロータリークラブの会員であった正会員」追加して、シニア・アクティブ会員及びバスト・サービス会員同様、出席規定の適用を免除せんとする案件。(Bahia Norte 伯)

74-43 C-VII-5 (d) の次に

「ロータリークラブがない国に旅行する間、本クラブの例会に欠席した会員は、理事会に申請して出席に関する諸条件を充たすことを免除されることが出来、彼の欠席は本クラブの出席記録に算入されない」と追加せんとする案件。(Alexandria 埃及)

74-44 C-VII-5 (a) に理事会の構成員が定例の理事会に出席することによりメイクアップを認めようとする規定を追加せんとする案件。(Evanston 米)

74-45 同上 但し月1回のメイクアップを認めようとする案件。(Massena 米)

74-46 C-VII-5 (a) にクラブの正式代表としてそのクラブの提唱するインターアクト又はローターアクトクラブの例会に出席することによりメイクアップを認めようとする規定を追加せんとする案件。(D-225 南阿)

74-47 C-VII-5 (a) に国家の非常時に際して予備兵役又は予備警察の任務に従事するためクラブの例会に欠席した場合、本クラブの例会に出席したと同様の資

格を認めようとする規定を追加せんとする案件。

(同上)

74-52 C-Ⅷ-5 (a) 4回連続して本クラブの例会に欠席しメイクアップしない場合 (b) クラブ会計年度の前半期あるいは後半期の出席率が60%に達しない場合会員身分は自動的に終結することになっているのを理事会がその会員身分を終結させることが出来るよう改正せんとする案件。(Stamford 米)

74-55 C-Ⅷ-5 (a) のメイクアップの期間を例会欠席日の前後10日間に延長するよう改正せんとする案件 (D-162 ベルギー)

74-56 C-Ⅷ-5 (c) の頭初に「正会員」を追加して出席規定の適用を免除せんとする案件。(同上)

74-22は5年以上のロータリー歴ある正会員

74-57 C-Ⅷ-5 に (e) を追加してロータリークラブのない国への旅行期間中本クラブの例会に出席したと同様の資格を認めようとする案件。(同上)

74-43は出席記録不算入の救済のみ

74-58 C-Ⅷ-5 (a) にクラブ提唱のローターアクトクラブの例会出席に年1回のメイクアップを認めるよう挿入規定せんとする案件。(Sunshine 豪)

74-46インターアクトを含む

R. I. の役員 (5件)

74-28 B-V (役員) 2 (a) 中

B-X (指名と選挙) 2 (a) 3 (b)(c)(d) 中全員の種類に関する字句を削除し単に「会員」としB-X-9を全文改正して

「本条に述べられているすべての役職(会長、及び理事、事務総長、財務長、副会長、会長指名委員会委員等)に対する候補者又はノミニーは瑕疵なきクラブの会員でなければならない。そして各地区のガバナー候補者は、正会員、シニア・アクティブ会員又はパストサービス会員でなければならない。」とする案件。

(D-721 米)

74-9 B-Ⅺ I (地区) 5 (地区ガバナー)

(b)(7) 「理事会の特別の許諾なきかぎり」と追加し (h) 及び (j) 中「資格条件を備えたロータリアン」と改正し、国際協議会に出席出来なかったガバナー、ノミニーの国際大会での被選資格の喪失を防止せんとす

る案件。(BD)

74-39 B-XⅢ-5 (g) に「地区はその地区大会に出席し投票する選挙人の過半数の賛成投票を得る時は、地区ガバナーノミニーの選出を郵便投票によって行うことを定めることが出来る」と挿入せんとする案件。(Fort Wayne 米)

74-32 B-X-1 会長被指名欠格者に更に「会長指名委員会の補欠委員及び元R. I. 会長」を追加せんとする案件。(BD)

74-12 B-Ⅲ-9の表題を「国際」ロータリーの被雇傭者と改めB-X-10の次に11として「ロータリーの被雇傭者」の表題の下に「国際ロータリー、地区又はロータリークラブから給与を受ける職員は、R. I. の役員又は選挙による役職につく資格がないものとする。ただし事務総長又は財務長に選挙され又は在職する者は、この限りでない。」と新规定を追加せんとする案件(同上)

規定審議会等 (9件)

74-11 規定審議会を現行の偶数年に一回開くのを、3年毎に開くように改め、これに関連して

R-Ⅷ-6、XⅢ-1

B-VI-2 (a)(1)(2)、XⅪ-1

C-XⅣ-1

を改正せんとする案件。(BD)

74-14 規定審議会の構成、その運営

規定審議会におけるクラブからの地区代表者の任務及び資格、規定審議会の行った決定に対するクラブの票決手続、

以上に関する規定の改正案件。(BD)

R-Ⅷ-6 XⅢ-1

B-Ⅸ-1 (a)(b)(c)(d)(e)(f)

2 (1)(2)(3)(4)(5)(6)

3

4

5

9

10 (b)(f)(g)

XⅢ-4 (a)(b)

XⅪ-1

C-XIV-1

以上関連改正規定であるが本質的な改正点はない。

74-24 B-IX-8 に (e) を追加し

「制定案又は決議案を提出するクラブ又は地区は、規定審議会の構成メンバー1名を指名して案件を議場で発表せしむることを要するものとし、それを怠る場合その提案は撤回されたものとみなす。」と規定せんとする案件。(Poughkeepsie 米)

74-25 B-IX-8 (g) に

(i) 審議会の開催された年の国際大会において行使し得る全クラブの投票権の合計票数の10%又はそれ以上、又は

(ii) 各クラブが現実投票した総投票数の30%又はそれ以上が反対投票である場合は審議会の決定は効力を発生しない。と追加規定し上述の120日経過した時点において事務総長が受理していない票は、すべて……承認する票とみなす云々の規定を削除せんとする案件。(同上)

74-26 B-IX-8 (g)

74-25と同旨 (D-721 米)

74-27 B-IX-7 (委員会) を新設し現行の7及び8をそれぞれ8及び9とし

(a) (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)

(b) (c)(d)(e)(f)(g)(h) で委員会の種類及びその任務を定めんとする案件。(同上)

74-29 B-IX-4 (c) 「委任状による代理者」を新設し「地区から代表者を審議会に出席させ得ない場合、地区ガバナーは適格のロータリアンを審議会員としての代理者を指名する事が出来る。代理者は3地区以上を代理し得ない。」と規定し

5. に事務総長への報告中に「代理者名」を追加し

7. を「代表者及びその代理者として審議会員となるものは、その代表する地区について各一票の投票権を存する。」と改正せんとする案件。(D-635 米)

74-53 R-Ⅷ-6 に「その決定は拘束力を有し、審議会の開催された直後の7月1日に発効する。」との改正を行いクラブの異議手続を廃止し

R-XIII-1 を「この定款は偶数年に開催される規定審議会において3分の2の賛成投票によってのみ改正される。」と改正し

B-IX-1 (a) 中「クラブの代表者は……であつてもよい。」と改正し更に (b)(c)(d)(e)(f)(g)(h) を

廃止して (b)(c)(d) の3項を規定し

4 (a) の一部改正と (c) の新設

5 の一部

6 (b) 新設

7 の一部

8 (f) の一部及 (g) 削除

B-XII-1 の一部

C-XIV-1 の一部

以上それぞれ修正せんとする案件。

(Osterbre 丁扶)

74-54 B-IX-8 (g) を改正し

事務総長が受理した投票中10%以上の投票数を占めるクラブが、審議会の決定に不賛成である場合は、当該案件は次期国際大会に移譲し、事務総長が報告を送付した日から120日以内に到着しない投票は、審議会の決定に対する賛成投票とみなす現行規定を削除せんとする案件。(Toronto カナダ)

74-25一部同旨

74-26

そ の 他 (13件)

74-13 B-XIV (委員会) 7 (定款及び細則委員会) 中に

「この委員会の任務は:

- (1) 国際ロータリーの基本諸規定に関するあらゆる事項について理事会に助言し、
- (2) 国際ロータリーの立法手続を調査し、これについて、理事会に助言する。」と一部追加し

B-IX I (e) の特別議員はこの委員会の委員があたることを規定せんとする案件。(BD)

74-31 B-XIV-1 (常任委員会) に拡大委員会と会員増強委員会を追加し10を11に繰り下げ10として拡大委員会の任務を1) 2) 3) に定め11から18を、13から20として、12として会員増強委員会の任務を1) ~ 4) に定めんとする案件。(BD)

74-33 B-IX (機関雑誌) 1 (権限) について

「理事会は国際ロータリーの機関雑誌をその監督と支配の下に発行し、又は発行させなければならない。そして雑誌の発行に関するすべての事項につき責任を持たなければならない。」と第一段落を改正し

2の表題ザ・ロータリアン誌を廃止して

(a)の頭初に「機関雑誌のすべての刊行物に対する購読料は理事会の決定するところとする。」を追加し「上述の定期刊行物」とあるを「機関雑誌」と改め(b)を削除して、現行の(c)を(b)としC-X(公式刊行物)1の表題を「機関雑誌」と改正せんとする案件。(BD)

74-49 B-X X(ロータリー財団)9(管理委員会)の規定中

「違法である」とあるを削除し又「信託の規定案件となる」とあるを廃止して「管理委員会は、理事会の承認を得て、財団管理のため必要又は適当と考える規則や規定を定めることが出来る。ただし贈与者又は遺贈者が特に明示した意志に反するか、あるいは国際ロータリーの定款及び細則に矛盾してはならない。」と改正せんとする案件。(BD)

信託の規定条件の変更手続を要しない(要覧P198参照)

74-21 B-I-1(加盟承認)現行(c)を(d)として

(c)「同一の区域限界を有する一以上のクラブも市、区、その他の自治体及びその効外から会員として加盟承認され得る。ただし、それらの区域の既存クラブの承認と、国際ロータリーの理事会が確立した基本政策に従って結成される事を条件とする。本節の規定によって結成されるクラブに対しては、区域の譲渡を要しない。」と追加せんとする案件。

(D-534 米)

74-23 74-21と同旨(豪の2地区、米の1地区、仏の3地区、南阿の1地区)

74-50 B-I-1の(b)と(c)を削除して

(b)2以上のクラブ(新設)

(c)アディショナルクラブ(従前の)

(d)区域譲渡の手続(従前の)

(e)入会権の留保(従前の)

と改正整備せんとする案件。(Rye Winchelsea 英)

74-3 R-VI(役員)(名称)中に「地区副ガバナー」を挿入せんとする案件。(D-486 アルゼンチン)

74-15 B-X III(地区)4(c)(委任状による代理者)地区大会がクラブの所在する国以外の国で開催される場合のみ認めていたのを全文改正して「いかなるクラブもその欠席する選挙人の委任状による代理者として
(1)その正会員………

(2)もし自分の会員の一人によって大会に代表されない時は、その地区内の他のクラブの正会員を…を指定することが出来る。

(3)そして、本節(b)に規定するところにより、その代理資格が証明されたならば、その委任状による代理者は、既に持っている権限の外に彼が代表する欠席選挙人に代って投票する権限を有する。」と規定せんとする案件。(Farmingdale 米)

74-30 B-X III(地区)4(b)(選挙人)を改正してクラブの会員数に拘らず「地区内の各クラブは一名の選挙人を選び、これを証明して地区の年次大会に送るものとする。選挙人はそのクラブの正会員………でなければならない。そして、大会に出席すれば、地区ガバナーノミニーの選出、地区ガバナー指名委員会の構成、その任務の決定、規定審議会の地区代表者の選挙及び投票をクラブの選挙人のみに限定している地区大会で投票に付されるその他の事項について一票を投ずる権利を有するものとする。」と規定せんとする案件。(D-137 スエーデン)

74-10 C-IV(会合)2中役員選挙の年次総会を毎年「3月31日」以前にを「12月31日」と改めんとする案件。(BD)

74-38 C-X(公式刊行物)2中幹事の次に「又は会計」を挿入せんとする案件。
(Carapachay アルゼンチン)

74-51 C-X IV(改正)4「定足数の出席」した例会においてと改正せんとする案件。(Berkley 米)
クラブ細則の改正はXIVにおいて「定足数の出席する任意の例会において」と規定されている。

決 議 案 (10件)

74-59 国際大会で使用される会議運営手続に関する66-47を修正せんとする案件。(BD)

その英文の和訳は手続要覧1973年度版P.174に記載されているので参照。

74-60 国際学生交換プログラムを国際ロータリーの事業活動として設定し、理事会はその目的達成に必要な指針と手続を制定するよう要望する案件。
(Lombard and La Grange 米)

74-61 ロータリー財団の基本金からの支出の枠を認め

んとする案件。(B D)

国際ロータリー理事会とロータリー財団管理委員会は
1976年に対しては\$7,000,000以内
1977年に対しては\$7,500,000以内
で基本金よりの支出の枠を合意したのでB-X X、VI
により国際大会での承認を求めんとする。

74-62 (74-44と関連)(Evanston 米)

74-63 (74-45と関連)(Masseva 米)

74-64 (74-46と関連)(D-225 南阿)

74-65 (74-47と関連)(同上)

74-68 (74-55と関連)(D-162 ベルギー)

以上出席競争規定に関する案件。

74-66 R. I. B. I. の定款の改正に対し国際大会での承認を求めんとする案件。(R. I. B. I.)

根拠はR-VII-2 (d)によるか

74-67 異なる銀行間に相互協定を結んで小切手の決済を相互にやっている場合。相互に本支店あるいは支店相互の関係に準ずる関係とみなして、それらの銀行からアディショナル正会員を選挙しようとする案件。

(R. I. B. I.)





Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

No. 8 Jun. 15, 1974 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

ロータリーでは決して“ノー”と
 言はないこと。

田宮 佐

国際ロータリー理事ノミネーとして
 原田秀雄君が宣言さる!!

Mr. Harada declared to be
 the director nominee of R.I.

そろそろ次期の役員及び各委員を選ばなければならない
 時期が参りました。選ばれて案外“ノー”という人が
 居るではありませんか。

次の一文は米国ニュージャージー州ピットマンR.C.の
 会報に今年度会長 Robert Laskowski 氏が寄稿しておら
 れたものです。

「意義ある人生を送るには、何か達成されなければなら
 りません。もしもクラブが活動を停止したならば、その
 意義は皆無になってしまいます。それで今年度の私自身の
 そして会員の皆様にも同意して頂きたい目標は“決して
 ノーと言はない”ことにしました。もし委員長の役を頼
 まれても決してノーと言はないこと、もしクラブの事
 業の責任者を頼まれても決してノーと言はないこと、
 もし何かに志願してくれと頼まれても決してノーと言は
 ないこと、ノーと言ふ日は皆さんが前進とクラブへの
 奉仕を停止させる日になります。決してノーと言わずに
 ロータリーの意義を深める年と致しましょう。」これは
 非常によくあることです。会員の皆さんによく徹底して
 下さい。守らなければ胸につけたエムブレムが泣きます。



アジア地域よりのR.I.理事ノミニーの選出方法につきましては、月信3号でお知らせいたしました。このたび、原田秀雄R.I.理事候補者はR.I.理事ノミニーに宣言されました。

それまでの経過を簡単にご報告いたします。

1974年7月1日より2ヶ年の任期をつとめるR.I.理事ノミニー1名がアジア第3ゾーンから選出されることになり、新規則による初めてのことで、ゾーン内の10地区から代表10名が昨年9月1日、10月29日の2日にわたり大阪に集って相談いたしました結果、

1. 大阪北R.C.のシニア・アクティブ会員原田秀雄第366地区バスターガバナー(1968-69)を候補者として推薦する。

2. 大阪北R.C.のほか、10地区中の数クラブからもR.I.へ推薦状を締切日(12月15日R.I.必着)までに提出していただくよう依頼。

この2点につき全員の意見が一致いたしました。

その後、規定の手続を済ませ、このたび、ハリー・A・スチュワート・R.I.事務総長より次の様な書翰が原田君宛に参りましたので、抜粋し、ご披露いたします。

R.I.理事ノミニー 原田秀雄様

R.I.細則は12月15日に事務総長が、当該ゾーン、地理的集団又は地域から、唯一名の理事指名候補者の名前を受けた場合には、その後10日以内に会長はその候補者を当該ゾーン、地理的集団又は地域からの理事ノミニーと宣言すると規定しております。

貴君のお名前は、1973年12月15日に、アジア地域第3ゾーンからの理事指名候補者として事務総長が受けた唯一のものであります。

従って、会長は細則に則り、あなたがアジア地域第3ゾーンの理事ノミニーであると宣言いたしました。

あなたのお名前は1974年度(ミネアポリス・セントポール)大会における、1974-75及び1975-76年度R.I.理事選挙のため提出されます。

省略……………

この時に当り、貴指名に、私の祝意を表すると共に、事務局の全員に代り、理事会メンバーとしてこの重要な任務をお果しになる貴君と共に働く機会を心からお待ち申し上げます。

ハリー・A・スチュワート事務総長

以上のような経過で今日にいたりましたが、今更ここで私が原田秀雄理事ノミニーのご紹介を申し上げることは、全くの蛇足にて、すでに皆様よくよくご高承のことで、ただ私、皆様と共に喜び、光榮とすることは、R.I.理事として日本より選出された方は原田君をもって8人目、しかも松本兼二郎君(八幡R.C.)を除く6名の元理事は全て東京から選ばれた方で、関西、特に当第366区から原田君を推荐できたことです。

この上は、ロータリアンとしての原田君の卓絶したその見識と行動力が、国際ロータリーの中で、強力な理事メンバーの一員として遺憾なく発揮されることを熱望して止みません。

ここで原田君の略歴をご紹介します。

原田秀雄君略歴

生年月日	1904年2月6日
現住所	神戸市東灘区住吉町池床1536
本籍	東京都
1926 - 28	東京帝国大学工学部卒業
1926 - 28	海軍技術研究所員
1928 - 36	大阪鉄工所(現日立造船)社員
1936 - 67	大阪(帝国)大学教授
1954 - 57	大阪大学工学部長
1967 - 現在	退官に伴い名誉教授、日立造船顧問
1963 - 65	日本造船学会、会長
1959 - 64	関西造船協会、会長
ロータリークラブ関係	
1952	大阪北R.C.創立会員
1956 - 57	大阪北R.C.会長
1965	シニア・アクティブ会員
国際ロータリー関係	
1968 - 69	第365地区ガバナー
1969 - 70	R.I.会員増強委員
1971 - 72	R.I.諮問委員(職業奉仕)
1972 - 73	R.I.諮問委員(職業奉仕)継続
1972 - 73	在日、財団推進委員
1973 - 74	在日、財団推進委員
1971-Oct.	第359区(清水市)地区大会にR.I.会長代理
1971-Oct.	第375区、第377区(ソウル市)合同大会にR.I.会長代理
1969	ポール・ハリス・フェロー

以上

●原田秀雄 R.I. 理事ノミニー旅程

5月中旬より下記の旅程で各会議に出席され、ご不在ですので、各クラブでも御承知おき下さい。

5月 日	東京発	備 考
20日	ニューヨーク着	アストリアホテル 宿泊
21日	レークプラシット着	
22日 26日	レークプラシット	第3回理事会 オブザーバーとして出席
27日 6月3日	ッ	国際協議会 出席
4日	レークプラシット発 ミネアポリス着	
7日 8日	ミネアポリス	規定審議会 出席
9日 13日	ッ	世界大会 出席
18日 21日	ミネアポリス発 エバンストン着	次年度第1回理事会 出席
6月 日	帰国	

R.I.だより News of R.I.

*国際大会事務局の開設

MINEAPOLIS-ST. PAUL Convention
Office opens in February

1974年国際大会の大会事務局が1974年2月1日に開設

されます。同期日以降の本国際大会に関する通信はすべて下記宛に発信願います。

Rotary International Convention Office Leamington
Hotel, Minneapolis, Minnesota, U.S.A. 55404

同事務局の電話番号は (612) 341-4144

電話用略号は、INTEROTARY MINNEAPOLIS U.S.A.

* 教育補助金申請の提出期日

Deadlines for Educational Awards

当地区が受領できるロータリー財団の教育補助金及び優秀な資格を有する候補者の選考・推薦については、月信3、4、6号にてお知らせいたしました。その申請書類(1975～76学年度分)の提出期日は次のとおりです。

各クラブにおける希望者からの申請書受付締切日……1974年3月15日。

地区ガバナーがクラブ確認候補者の申請書類を受け付ける最終期日……1974年4月1日。

国際ロータリーが地区確認候補者の申請書類を受け付ける最終期日……1974年5月15日。

尚、当地区は前信でもお知らせしましたように教育補助金4口の追加受領をさせていただきます。

* 教育補助金申請書記入に当り、 ご注意を

Attention to Application for Educational Awards

さきほどロータリー財団より財団教育補助金申請書式(第1320号)の改訂版が送られている筈ですが、その日本語版の第1ページの上から三段目の住所の箇所に(両親又は近親者)と注がしてありますが、この住所は(連絡に必要な申請者の現住所)を記入して頂く箇所ですから間違われぬよう、ご注意ください。

* 次年度会長、幹事の名簿の提出 について

Request for Information for Official Directory

「1974～75年、公式名簿のためのデータ」が各クラブ幹事宛に送付されております。

クラブ幹事は黄色い用紙を中央事務局へ、白い用紙はガバナーに、緑の用紙はガバナー、ノミニー宛に送付して下さい。

又全ての公式名簿データは1974年4月15日までに中央事務局へ送らねばなりませんので、早い目に選挙をされ、早い時期に報告を済ますよう手配下さい。私にとってもガバナー、ノミニーにとっても国際大会前にこの情報が必要です。

* ロータリー情報に富む 大会議事録

Convention Proceedings provides Rotary Information

1973年(ローザンヌ)国際大会議事録が各クラブの幹事さん宛に発送されている筈です。この議事録には、同大会における諸種報告演説、記念講演、特別番組などのテキスト全文、写真などが収録され、各クラブにおける例会用プログラム、炉辺会談での議題、新会員の同化教育に役立つロータリー情報の豊富な資料となりますので、出来るだけ参考にして下さい。尚、各自用の議事録をご希望の会員がおられましたら、中央事務局へ注文されるようおすすめ下さい。1部、米貨\$ 2.50です。

* ロータリー世界写真コンテスト に入賞の秘訣(その2)

Rotary world photo Contest Ways you can win

「何かを言え」

ディック・スミス

自由写真家

ノースコンウェイ・ニューハンプシャー・U.S.A.

一枚の写真は、千の言葉に値するものである。といっ

ても、全ての写真がその通りではありません。中には殆んど何も語らないものもあります。主題を選ぶ際には写真として、写真が何かを話すよう心掛けて下さい。1行でも2行でも見る者に何が起っているかを理解させるに充分でしょうし、1行で物語りを語らせねばいけません。それ以上の説明があるというのは、その写真に迫力が無いのです。

対象の人にはカメラに直接向はせずに、彼らに何かをさせ、被写体にはできるだけ近づくことです。写真物語の場合、5枚の組の最初の1枚は場所なり、活動の全景をおさめる距離から撮り、2枚目は近づいて3人から6人を撮し、残り2枚は更に接近して活動している1人が2人を撮るのがよろしい。

写真は全て鮮明で、露出も充分に、焼付けもコントラストを充分にとる様心掛けて下さい。

「写真を撮せ」

マーク・レビン

ロータリアン誌（佛語版）編集者

リヨン・フランス

良い写真に対しては別に秘密がある訳でなく、唯理論と常識あるだけです。コンテストの規約をよく研究した上で、撮影のスタートをして下さい。どんどん撮ることです。コンテストは選択です。あなたの多くの写真から、あなた自身が一番良いものを選択して下さい。

例会にはいつも、あなたのカメラを携えていて下さい。そこで行われる種々の事のスナップ撮影をする事です。早撮りをするのです。もし例会に興味ある対象がなければ、クラブ事業をお撮り下さい。ゴム靴をはき、大きい手袋をはめ、レーキや手押し車をもって、汚れた川を掃除しているメンバーなどは、誰かがフォアウエイテストの話をしているのよりずっと良い写真になります。身体障害者の学校を訪問する事は、その学校への小切手にサインする事よりも人に訴えるものが大きいのです。

写真は、制限サイズ（8インチ×10インチ）以内の大きさにし、又コンテストの締切日にご注意下さい。何百というロータリークラブが応募する事を心に留めておいて下さい。作品は独創的かつ技術的にも立派で、適当に引き伸ばされていなければなりません。

「静物被写体を避けよ」

アドルフ・カサブランカ

ヴィダ・ロータリア誌（西語版）編集者

ロザリオ・アルゼンチン

コンテストのテーマは、全て“活動するロータリー”に言い尽くされています。静物の被写体はお避け下さい。運動する感じを捉えるようにして下さい。この事はいつも容易な事ではありません。被写体が動いている時でも、写真とは静止の瞬間を仮定しているからです。もし不意に写真を撮せば、じっとしたものにならなくて済みます。最高の作品の中には、不意に撮られたものが幾つかあります。被写体が撮される事をほとんど気付かない時に、シャッターを押して下さい。表情は自然であり、その人達の注意はあなたの方ではなく、自然な活動に向けられている事でしょう。

「珍らしい^{アングル}写角を探せ」

ドン・ブレナン

1960年、ロータリー写真コンテスト審査員

フィラデルフィア・ペンシルバニア州・U.S.A.

私は、いつも珍しいアングル、想像的構図、色とコントラストを探し求めています。勿論、対象の訴えるものはその価値があり、写真家の技術も重要です。でも、大きい全情景を刈り込んで、精髓を残す要素にまで切りつめる事は、美しい写真を作る上で決定的な処置なのです。

「コンテストの目的を知れ」

ウォルター・チャンドハ

自由写真家

アナンデル・ニュージャージー州・U.S.A.

コンテストの規約を徹底的に研究し、文字通り厳密に守って下さい。作品は最大限サイズ（8×10）以内とし、締切日までに、できるだけ数多く送って下さい。

どんな写真コンテストにでも入賞に最も大切な点は、

そのコンテストの目的は何か、又、主催者は、受賞作品に何を望んでいるかを尋ねて見る事です。正確に、主催者が求める写真のタイプを良く考えて見て下さい。

ロータリーは、写真を完成させるために何を望んでいるでしょう。私の答えは、全世界に亘る奉仕団体であるロータリーが、ロータリアンにもロータリアン以外の人にも同じように、その奉仕がどれ程多岐に亘り又幅広く拡がっているかを示したいと望んでいるという事です。

良い写真とは、説明の言葉は最小に物語りを話すものです。題名も要しない方がむしろ良いのです。良い作品は、核心的な要素を逃がさず、たゞ一つの興味の中心を持っています。しっかりと刈り込まれ、良い調和を保っているものなのです。あなたの写真に余り多くの物を入れられないように下さい。語るべき物に適切な要素だけを、取り入れるべきです。その他の全ては捨て去りなさい。

「活動と本質を求めよ」

川崎覚太郎氏

ロータリーの友 編集者

東京・日本

私は、ロータリーの友の各号に奉仕活動の写真が必要としています。活動の写真は、私の求めるものですが、ほとんど十分に見る事ができません。ロータリアン達は、直接地域社会の中に包含されているのですが、活動のスナップ写真を撮る道がないのです。例会場で写した写真などは、フィルムの浪費といえます。例え写真が多少ピンボケであっても、もし行動と本質を写しているものであれば、何かを伝えてくれることでしょう。

地区だより

News of District

* 各種委員会報告

Reports of District Committees

世界社会奉仕委員会

1月17日(木) 於堺商工会議所

既報のヒマラヤ・セミナーの結成式が行われました。

* ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow

この度、次の8名の方が新しく受賞され、称号が贈られました。

成子 彰 (泉南R.C.)	金子栄五郎 (大阪城南R.C.)
湯本 卓一 (大阪R.C.)	平林 忠雄 (大阪南R.C.)
江口 治郎 (箕面R.C.)	阪本 政弘 (大阪大淀R.C.)
田宮 佐 (高槻R.C.)	谷口豊三郎 (大阪R.C.)

* 米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama
memorial Scholarship subcommittee

下記の会員、R.C.が特別寄付をされました。

藤井 豊 (箕面R.C.)	戸田 宏 (箕面R.C.)
江口 治郎 (箕面R.C.)	長谷川元耶 (箕面R.C.)
松村 嘉彦 (箕面R.C.)	中村 健 (箕面R.C.)
武田 勝藏 (箕面R.C.)	山中 貞爾 (箕面R.C.)
武田 佳次 (箕面R.C.)	増田 鼎 (八尾R.C.)
岡田 健一 (箕面R.C.)	和歌山東R.C.

* 藤井寺R.C.がR.I.に加盟

Fujiidera R.C. admitted
to membership in R.I.

月信5号で藤井寺仮ロータリークラブの創立総会についてお知らせいたしましたが、この度、1月7日付をもって、国際ロータリークラブ加盟が認承されました。

* 公式訪問日程の追加

Official Visit for a new club

3月2日(土) 藤井寺R.C.

クラブだより News of R.C.

● 例会日の変更

白浜R.C. 毎週金曜日に変更（従来は土曜日）

● 例会休会

2月11日（月） 建国記念日

大阪東淀、大阪柏原、大阪西、堺南

3月21日（木） 春分の日

有田、橋本、東大阪東、泉佐野、門真、箕面、大阪東、大阪大淀、堺、堺東南、吹田、田辺、富田林、豊中南、和歌山東各R.C.

● 例会場の変更

3月9日（土） 第8組I.C.G.F.のため。

大阪天満橋R.C. 於大阪国際ホテル

● 敬 弔

小林正治君（大阪南R.C.）が10月28日、重井文夫君（和歌山R.C.）が11月2日、筒井伊逸君（大阪心斎橋R.C.）が11月14日に逝去されました。ここに謹んでお悔み申し上げ、3君のご冥福をお祈りいたします。

* 事務所だより

A Notice of Office

● 印刷用ロータリー徽章について

各クラブにて印刷される際、ご使用のロータリー徽章が時には歯車の数が間違っていたりしているものがあります。これは印刷業者にお任せきりのために起こることで、またこの凸版は国内で作製しますとかなり高価につきます。そこでこの様な間違いをなくするため私の方から中央事務局より下記の徽章を直接とりよせておりますので、ご希望のクラブは当事務所までお申し込み下さい。

活版用徽章凸版

No. 2300	直径	1/2インチ	120円
No. 2301	〃	3/4 〃	170円
No. 2302	〃	7/8 〃	230円
No. 2303	〃	1 〃	280円
No. 2304	〃	1 1/4 〃	560円
No. 2305	〃	1 1/2 〃	620円

No. 2306	直径	2 インチ	680円
No. 2307	〃	2 1/2 〃	730円
No. 2308	〃	3 〃	790円
No. 2309	〃	4 〃	840円

透写用徽章原紙

No. 2310	直径	1/2インチ	} 3枚1組で 1,050円
No. 2311	〃	1 1/4 〃	
No. 2312	〃	1 1/2 〃	

尚、個数に制限がありますので、品切れの場合はご容許下さい。又、郵送料は別に戴きます。

● 昨年12月までに手続要覧を購入されたクラブへ

現在発刊されている手続要覧は、索引、正誤表が整っておりますが、以前に購入されたものについては、索引、正誤表を文献事務所でお求め下さい。この件に関するのみ手紙、葉書で申し込んでいただいで結構です。

[訂正のお詫び]（月信7号）

P. 2の「R.I.監査報告を見て」の寄稿者は、阪田請人君（大阪北R.C.）です。

P. 9、邦楽同好会の記事は平井常次郎君（大阪南R.C.）の寄稿によるものです。

P. 9、高槻東R.C.の新電話番号は 0726-72-9139
尚、毎信英文タイトルの活字の誤植がありますが、ご容許下さい。



1973年12月出席報告 (Attendance Report for Dec.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	御坊	4	61	+1	100.00	2	35	岸和田	4	67	-2	95.40	21
2	橋本	4	61	+4	100.00	3	36	高槻東	4	32	+4	95.32	48
3	摂津	4	43	+6	100.00	4	37	大阪西	5	96	-	95.16	31
4	河内長野	4	63	+4	99.58	1	38	和歌山東南	5	45	+3	95.13	64
5	泉大津	4	71	-2	99.28	24	39	豊中北	4	41	+1	95.12	23
6	大阪西南	4	78	-1	98.73	10	40	海南	4	67	+5	95.08	60
6	枚方	4	59	-	98.73	19	41	大阪大淀	4	38	+2	94.74	12
8	和歌山東	4	85	+5	98.50	16	42	高槻	4	61	-1	94.67	59
9	和泉	4	63	+1	98.35	5	43	堺	4	117	+1	94.42	50
10	豊中	4	60	-	98.33	6	44	泉佐野	4	53	-	94.34	47
11	大阪淀川	4	69	-3	98.14	8	45	田辺	4	69	-1	94.23	57
12	羽曳野	4	25	-	98.00	46	46	和歌山	4	101	+2	94.03	25
13	高石	4	49	-	97.98	45	47	粉河	4	29	-	93.97	14
14	東大阪中	4	37	+2	97.96	27	47	吹田北	4	29	+7	93.97	56
15	松原	4	49	-6	97.92	9	49	大阪住吉	4	71	+3	93.95	51
16	大阪阪南	4	70	+1	97.86	15	50	守口	4	65	+3	93.81	54
17	吹田	4	58	-3	97.85	18	51	池田	5	56	+3	93.57	38
18	大阪天満橋	5	65	-1	97.84	29	52	八尾	4	57	-2	93.42	37
19	大東	4	43	+3	97.65	28	53	富田林	4	63	+1	93.19	52
20	大阪心斎橋	5	33	-1	97.58	17	54	大阪東淀	5	45	+1	92.89	36
21	新宮	4	50	-8	97.52	44	55	大阪城東	4	24	+1	92.71	34
22	茨木	4	59	-1	97.42	20	56	門真	4	27	+3	92.59	42
23	堺東	4	37	+2	97.30	11	57	大阪北	4	192	+9	92.53	61
24	貝塚	4	57	-	97.22	22	58	八尾東	4	30	+4	92.50	55
25	豊中南	4	44	+2	97.16	7	59	大阪南	4	155	+1	92.39	58
26	東大阪	4	59	+2	96.93	35	60	有田	4	50	-1	92.35	49
27	大阪東	4	106	+2	96.91	26	61	大阪城南	4	54	-	92.13	41
28	和歌山南	4	64	+2	96.83	30	62	堺東南	4	38	-3	92.03	62
29	泉南	4	39	-	96.16	40	63	東大阪東	4	47	+2	91.49	65
30	大阪西北	4	65	+5	96.15	43	64	大阪	4	302	+4	90.37	66
31	大阪柏原	5	25	-1	96.00	32	65	白浜	5	39	-5	88.72	63
32	箕面	4	37	-1	95.95	13	66	那智勝浦	4	39	+1	87.50	67
33	寝屋川	4	43	+2	95.93	53	67	堺泉北	4	36	-	82.64	33
34	堺南	5	75	+4	95.84	39				278	4,137	+66	平均95.37%



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interrotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

〈COPY〉

No. 9 Feb. 15, 1974 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

1975~76年度国際ロータリー会長に ERNESTO IMBASSAHY DE MELLO 氏。

1975~76 President Ernesto Imbassahy de Mellow nominated.

問を歴任。リオ・デ・ジャネイロ州選挙区裁判所の裁判官で、30年以上も、Caixa Economica Federal do Estado do Rio の法律顧問でした。

1935年からロータリアンで、Niteroi R.C. の前会長で、R.I. では地区ガバナー、第2副会長、理事、委員及び委員長として活躍。現在、定款、細則委員会のメンバーです。

1975~76年度国際ロータリー会長指名委員会は国際ロータリーの細則に従って、検討し、全員一致でブラジルリオ・デ・ジャネイロの Niteroi, R.C の Ernesto Imbassahy de Mello 氏を1975~76年度R.I.会長に推薦、会長指名委員会委員長 William C. Rastetter 氏より認証され、事務総長を通じてこの報告が各クラブに送付されました。

Ernesto Imbassahy de Mello 氏は、リオ・デ・ジャネイロの弁護士で、Companhia Mineira de Cimento Portland Cominci の取締役。

Cimento Portland Pains S.A の取締役(ブラジルの Minas Gerais州にあるセメント製造業)。

氏はリオ・デ・ジャネイロに生れ、リオ・デ・ジャネイロ大学を卒業。

その後、いくつもの公的機関、商社の取締役、法律顧



Ernesto Imbassahy de Mello 氏

*国際ロータリー理事会の決定事項について

Resolutions in Board of Directors of R.I.

国際ロータリー理事会は、1974年1月に米国、イリノイ州、エバンストンの中央事務局において開催され、その決定事項の抄録はすでに各クラブに送付いたしておりますが、そのうち特に関係の深い項目につき、再度お知らせいたしておきます。出来れば手続要覧の該当項目の下に註として記入されるようお勧めいたします。

●1975年国際協議会。

国際ロータリーの1975年国際協議会を米国、フロリダ州、Boca RatonのBoca Raton Hotel and Clubにおいて、1975年6月1日～6日を期間として開催することを決議し、1975年に同地において国際協議会を行なうのに必要な、ボカラトーン、ホテル・アンド・クラブとの契約手続を行なうことを決議いたしました。

●1976年国際大会。

1976年国際大会の開催地に関する以前の決定を撤回し、1976年にアルゼンチンのブエノス・アイレスで開催される予定であった国際大会を延期することを決議し、1976年国際大会を米国、ルイジアナ州ニュー・オーリンズにて開催するよう、ニューオーリンズ、ロータリークラブより提出された招致状を、同クラブ、ホテル、その他の施設と国際ロータリーとの契約手続の成立を条件として受諾し、1976年国際大会の期日を6月13～17日とすることを決議いたしました。

●クラブ業績報告

各クラブはクラブ活動につき半期報告を提出するものとするという以前に規定された手続を撤廃し、それに代るものとして、毎ロータリー年度の後半期中に、各クラブがクラブ活動並びにその業績について年次報告を作成、提出に備え、全クラブへクラブ業績報告書式を送付することを決議いたしました。その最初のクラブ業績年次報告書式は1973～74年度の後半期中に送付されます。

●英語以外の言語による国際ロータリー文献

国際ロータリー文献を、資金の許す限り、できるだけ

多くの国語で出版する方針を継続させることを決議。ロータリーにて、少数のものしか使用しない国語にロータリー文献を既定の方針に従って翻訳、印刷する場合には当該地区の協力を奨励し、英語以外の国語にてロータリー文献を出版することに関しては次の通りの方針であることを声明しました。

1. 英語にての出版に加え、ロータリー文献は、R.I. 資金の許す限り速やかに、ロータリアンが使用している他の国語にても出版されるものとする。
2. すべてのロータリー文献の翻訳は理事会の承認を得なければならない。
3. 文献の各国語版はすべて、出来得る限り、その内容及び体裁において同じであること。いずれの他国語版でも、その国語を用いるクラブにとって一層使用価値があるものにするために本文を修正することは、事務総長により出版、配布に先立ち、そのような修正が承認されることを条件として許されるものとする。
4. 現在、国際ロータリーの費用で出版、或いは出版が予定されている国語版以外で、比較的少数のロータリアンによって使われている国語に、国際ロータリー文献を翻訳、出版、配布することは認可され、奨励されるべきである。但し、その国語版を利用するクラブ乃至クラブのグループによってその翻訳、出版、配布の費用は負担され、且つ、その翻訳は事前に理事会の承認を得るものとする。
5. 出版物の英語版の頒価は国際ロータリーによって出版される他の国語版にも適用されるものとする。
6. 国際ロータリーの費用で出版される全出版物の保管並びに配布は、事務総長の監督と管理のもとに行われるものとする。

*環境研究及び資源問題諮問委員会

Environmental Research and Resources Advisory Committee.

ウィリアムC. カーター会長は、このほど新しく上記の委員会を任命いたしました。

委員は英国の Charles Simeons 氏を長とし、6名

の斯界の権威者から構成されておりますが、その内の1名は、日本、兵庫県の姫路クラブの会員で、染料及び色素製造会社の取締役会長、齊木亀治郎氏が任命されました。

尚この委員会の任務は、

- 1) 環境及び資源に関する諸問題を研究検討し、環境問題の解消をはかるプログラムや事業にロータリーが関与、参加する機会について理事会に助言。
- 2) 事務総長より同委員会へ付託された環境保全プログラムや事業についての各地区や各クラブよりの問い合わせにつき事務総長に助言することです。

地区だより News of District

* 年次大会に多数の参加を!!

Participate in District Conference. !!

1973~'74年度国際ロータリー第366区年次大会が近づいてまいりました。

R.I. 会長代理は、元 国際ロータリー会長 Roy・D. Hickman 氏と決定し、来る4月5~6日、ホストクラブ枚方 R. C. のもと、桜花爛漫の枚方市松下電器体育館で開催されます。すでにご案内は枚方 R. C. を通じて各クラブに行っておりますが、本大会の目的は、交歓と意義ある講演、地区内クラブ及び国際ロータリー一般に関する問題の討議によって、ロータリーのプログラムを推進することにあります。出来る限り、ご夫人同伴にてこの大会に多数の方々が参加され、より盛大に、より意義深い大会となるようお願いいたします。

ここで、すでに皆様方よく、ご存知とは思いますが、今一度 R.I. 会長代理のロイ、D. ヒックマン氏ご夫妻をご紹介しますと共に年次大会のプログラムをお知らせいたします。

ロイ、D. ヒックマン氏の略歴

米国、アラバマ州バーミングムにあるアラバマ彫版、板金製作会社の代表取締役で、テネシー州チャタヌガに生れ、ニューメキシコ州アルバケルクのニューメキシコ大学を卒業。



バーミングムにて、商工会議所販売重役。アメリカ在郷軍人会、下町クラブ、重役クラブの会頭、会長で更に共同募金運動の広報理事で、全米結核協会元理事、バーミングムの救世軍諮問委員会委員長、バーミングム連合控訴院理事を歴任。

又、氏は最近、氏の顕著な社会奉仕に対し、ニューメキシコ大学同窓会からチンメルマン賞を受賞、救世軍からはウィリアム・ブース賞を授与されております。

ロータリー歴は、1935年入会。バーミングム、ロータリークラブの会員並びに元会長。

国際ロータリーにおいては、1972~73年度会長。第3副会長、理事、地区ガバナー、委員長及び委員を勤め、更に、1973~79年度ロータリー財団管理委員会委員として、1973~74年度同実行委員会委員として活躍中です。

尚、R.I. 会長カーター氏よりも、会長代理及び、そのドロシー夫人に対し、全幅の信頼と讃辞をこめた紹介状が私の手元にまいっております。

大会プログラム

第1日

4月5日(金) 大会部門別協議会

於、枚方市・市民会館、農協会館、商工会議所会館、

医師会館。

13:00 登録受付、各会場毎に受付。

14:00 協議会。

- 1) 立法案検討部門 リーダー 菅生 謙三(大阪北)
- 2) 職業奉仕部門 リーダー 池田 悦治(大阪西)
- 3) 社会奉仕部門 リーダー 高石 繁之(茨木)
- 4) 青少年奉仕部門 リーダー 今田忠兵衛(大阪東)
- 5) 国際奉仕部門 リーダー 古田 敬三(大阪)
- 6) ロータリー財団部門
米山記念奨学会 リーダー 村岡 秀雄(大阪東)
- 7) クラブ奉仕A部門 リーダー 猪崎久太郎(大阪南)
- 8) クラブ奉仕B部門 リーダー 原 清(大阪北)
- 9) クラブ奉仕C部門 リーダー 藤沢 元雄(和歌山)
- 10) 次期会長部門 リーダー 峯村 英薫(大阪東)
- 11) 次期幹事部門 リーダー 塚本 義隆(大阪)

16:00 閉会。

16:30 懇親パーティー。

第2日

4月6日(土)大会本会議

於、枚方市・松下電器体育館。

9:00 登録受付。

10:00 開会。

会議。

12:00 昼食・休憩。

13:00 会議。

13:30 記念講演。

京都大学法学部教授 高坂 正堯先生。

休憩

15:00 部門別協議会報告。討論

聖母女学院生唱歌

会議

17:30 本会議終了

17:50 全員晩餐会。

アトラクション

司会 小野栄一

今陽子とボニージャックス、その他。

バンド居上 博とファインメイツ。

19:00 閉会。

以上

年次大会委員 ●印は委員長

選挙委員 ●浜本吉世輔(高槻)

大野 真義(高槻)

中島 好信(高槻)

信任状委員 ●高石 繁之(茨木)

橋本 秀雄(茨木)

大森 慈祥(茨木)

福原 耕一(枚方)

登録委員 ●倉内 勇吉(枚方)

多田 高利(枚方)

喜多幅知郎(枚方)

決議委員 ●菅生 謙三(大阪北)

坂東 宏(吹田)

小中 義美(和歌山)

年次大会事務局に直通電話が設置されました。
番号 0720-43-9083(土、日、祝日は休み)

*各種委員会報告

Reports of District Committee.

1. 会員増強、職業分類委員会(第2日)

昭和49年2月9日(土)於 阪神百貨店八階。

出席者:委員長 藤沢 元雄、委員 隅谷 信三。

議題及び討議内容

1. 職業分類表作製について

関連事業を108部別に選び、各事業別の小分類を3月末迄に作製する予定。

2. 地区大会のクラブ奉仕C部門で協議されるよう検討。

2. 研究グループ交換委員会より

1974~76年度のプログラムとして、月信6号で報告したイギリス第122地区との交換につき、いずれこのクラブよりも反対はなく、従って同意されたものとして決定し、R.I.へ申請書を提出いたしました。

3. 世界社会奉仕委員会より

既報のヒマラヤ・セミナーの一行は2月12日カトマンズに向けて出発いたしました。

一行は、この山岳都市内外の視察、計画関係の場所を訪問、カトマンズ・ロータリー・クラブにおける例会出席を行い、同時にカトマンズのロータリー

アンと懇談し、人間的な触れ合いにより、ネパール王国における結核その他の疾病の治療、予防事業の推進をより強力に援助することになっております。

*各組のI.C.G.F 相次いで開催

I.C.G.F.S in District366.

各組のI.C.G.Fが各地で、下記の如く開かれ、終日熱心な討議が繰り広げられております。

◆第3組 昭和49年1月19日(土)

於 新東洋

参加クラブ：高石、和泉、泉大津、岸和田、貝塚、泉南、ホストクラブ 泉佐野。

ゼネラルリーダー、井関 久楠

討議テーマ：

◆社会奉仕部門 リーダー 諏訪 博久(高石)

- 1) 地域社会のNeed把握のため実行しておられる、又は考えておられる具体的方法。
- 2) 社会奉仕活動に新鮮味を出すために、実行しておられる、または計画しておられるプロジェクト。
- 3) 広域的なプロジェクトの具体例。
- 4) 継続プロジェクトの具体例。

◆青少年奉仕部門 リーダー 沢成 晃(和泉)

- 1) 青少年奉仕委員会の各クラブの予算額とその活用について。
- 2) 青少年奉仕活動に好結果をもたらしたアイディアについて。
 - A. 非行防止。
 - B. 働く青少年に対する奉仕活動。

◆職業奉仕部門 リーダー 一ノ瀬茂夫(岸和田)

- 1) 職業奉仕とは「職業を通じてのサービス」である事をクラブ全員に周知徹底せしめるにはどうしたらよいか、又どの様な事をしましたか。
- 2) 四つのテストをどんな方法で実践させる様呼び掛けて居りますか。
- 3) その他、例えば貴クラブで公害等に就て具体的問題が生じた事がありますか、之に就て職業奉仕の観点からどの様に考えておられますか。

◆国際奉仕部門 リーダー 塔筋 博文(貝塚)

1) 国際交流の実践的な方法について。

2) 米山記念奨学会について。

◆クラブ奉仕A部門 リーダー 横山勝太郎(泉大津)

1) 会員増強。

会員増強の限度、クラブの分割について。

2) 会員選考。

特に重点と考えられる要素について。

◆クラブ奉仕B部門 リーダー 井上 達(泉南)

1) 出席向上について。

2) プログラム編成について。

3) 炉辺会合について。

4) 会報編集について。

◆第4組 昭和49年1月26日(土)

於 日本生命中之島研修所。

参加クラブ：堺、堺南、堺東南、堺泉北、堺東、大阪南、大阪阪南、大阪西南、ホストクラブ 大阪住吉。

ゼネラルリーダー：森 寿五郎。

討議テーマ：

◆クラブ奉仕部門 リーダー 国分政次郎(堺東南)

- 1) 会報をロータリー情報の伝達にどのように活用しているか。または活用すべきか。
- 2) 会員増強のため職業分類をどのように工夫しているか。

◆社会奉仕部門 リーダー 杉本 実(堺東)

各クラブにおける社会奉仕活動の具体例と方針について。

◆青少年部門 リーダー 松本 進(大阪南)

ローターアクトについて。

◆職業奉仕部門 リーダー 岡本 新作(堺泉北)

公害問題について。

◆国際奉仕部門 リーダー 奈良吉太良(堺)

世界社会奉仕について。

◆ロータリー財団部門 リーダー 井川 定慶(堺南)

財団の意義について。



■ 第1組 昭和49年2月16日(土)

於 ホテル 中の島。

参加クラブ：御坊、田辺、白浜、新宮、熊野、
ホストクラブ 那智勝浦。

ゼネラルリーダー 塚本 義隆。

討議テーマ：

◆クラブ奉仕部門 リーダー 竹中 雄一(新宮)
会員増強の努力とその手段、職業分類の調査、会
員選考について。

◆職業奉仕部門 リーダー 糸川清一郎(田辺)
職業奉仕の真の理解と職業人としてのロータリー
アンの姿勢について。

◆社会奉仕部門 リーダー 橋本 次朗(御坊)
若人の育成、インターアクト、ローターアクトの
組織作りと実行。

◆国際奉仕部門 リーダー 高橋 敬二(白浜)
シスタークラブ、マッチドクラブについて。

寺田 文雄(大阪南R.A.C.) 佐藤 公明(堺 R.A.C.)
松永 芳幸(大阪南R.A.C.) 平野 勝寛(有田R.A.C.)
河邑 貴洋(大阪南R.A.C.) 中谷 桂三(有田R.A.C.)
川村 啓三(堺 R.A.C.) 藤井 佳代(有田R.A.C.)
種野 貴男(堺 R.A.C.) 上山佳津子(有田R.A.C.)
尚オブザーバーとして、中村 淳一(有田R.C. ロータ
ーアクト委員長)と平松 龍雄氏が同伴されました。

*ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow.

このたび、次の方々が新しく受賞され、称号が贈られ
ました。

市居 嘉一(大阪北R.C.) 矢倉 甚兵衛(田辺R.C.)
西尾 専太郎(大阪東R.C.) 中村 平八(堺東南R.C.)
原田 富一(堺 R.C.) 隅谷 つる子(隅谷昌造氏
西宮 重和(守口R.C.) の夫人)(堺南R.C.)

*「ロータリー財団の友」にご参加を

ロータリー財団管理委員会は、各ロータリー・クラブ
が、新会員1名毎に10ドル(米貨)又はその相当額、他の
会員が1人当たり1ドル(米貨)又はその相当額(1人当たり2
ドル或は、それ以上寄付するクラブが相当あります)を
毎年寄付することを承諾し、計画するクラブに対して、
「ロータリー財団の友」証書が贈呈されます。

現在当地区にて認証済みのR.C.は34で残りの半数は
その手続きが未了です。ご検討の上「ロータリー財団の
友」となるようお勧めします。

尚手続上の承諾書はガバナー事務所にございますので、
申し出て下さい。

*ローターアクト、アジア大会に参加

第1回ローターアクト、アジア大会が2月23日~25日。
インド・ハイドラバッドにて開催されますが、当地区か
ら大会参加の為、下記の会員の方々が2月21日、東京を
出発いたしました。

*米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama
memorial Scholarship subcommittee.

下記の会員、R.C.が特別寄付をされました。

林 清明(大阪南R.C.) 中西 弘七(和歌山東R.C.)
佐谷 春隆(大阪南R.C.) 西本 貫一(和歌山東R.C.)
隅谷 昌造(堺南R.C.) 豊田 六三(和歌山東R.C.)
堀 良造(和歌山東R.C.) 安本 松隆(和歌山東R.C.)
中村 清男(和歌山東R.C.) 高垣 良一(和歌山東R.C.)
奥村 政一(和歌山東R.C.) 御坊R.C.

*米山記念週間設定の重要性

米山記念奨学会地区委員 阪田 靖人(大阪北)

米山記念週間の記定に就きましては、10月15日付のガ
バナー月信第5号で報告してあります通り、本年度当委
員会の基本方針の1つに採りあげております。

ご承知と思いますが、米山奨学会の正式な現在の名称は、財団法人ロータリー米山記念奨学会でありまして、その発端は日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏の7回忌に当る昭和27年に、東京R. C. が故人の功績を記念するために50数名の準備委員を挙げて、ポール・ハリスに献納されたロータリー財団の奨学金制度を真似た米山ファンドを築きあげ、翌28年に東南アジアのR. C. 推薦による2名の留学生を招聘したのに始まります。この試みは纏て全国のR. C. の協賛する処となりまして、昭和32年には全国的な米山記念奨学会委員会が結成され、米山ファンドを継承して、その事業対象を改めて在日私費留学生とし、翌33年に8名を選んで第1回、米山奨学生として2年間月額12,500円の支給が始められました。

その財源としては会員各自1ヶ月に当時の煙草ピース1個分の50円離金が要請されたのであります。その後年額600円の普通寄付を増額もせず、会員数の増加に助けられて昭和42年には月額19,000円を59名の留学生に支給し、一方では基本財産3,000万円の財団法人ロータリー米山記念奨学会の設立認可を得、その法人格の下に国際理解と親善を一層深める国際奨学事業を推進して来ております。

昭和33年より15年間に累計511人の留学生に対し、昨年末現在302,622,500円の奨学金が支給されております。本年度現在は月額35,000円を178名に支給しておりますが、49年度は4月より月額4万円に増加し、200名の留学生に支給する予定になっております。

物価の騰貴や奨学金支給留学生の増員に應えるために、45年には年額600円の普通寄付金を1,000円に増額して頂き、47年には各クラブへ更に5割以上の増額が勧進され、その結果昨年12月末現在の普通寄付の状況は1人当り年額6千円寄付のR. C. が1、4千円級が1、R. C. 3千円級が3、R. C. 2千5百円級が12、2千円級が131、1千5百円級が794 R. C. となり、224 R. C. が1千円据置であります。

そして寄付金の累計額は、普通431,462,778円、特別32,483,225円、合計463,946,003円に伸びましたが、それから基本財産に運用財産を加えた手許資産約6千万円と支給奨学金302百万円とを差引いた1億円余り(収入の22%)が運営事務費として消えた勘定になります。

運営事務費の前年度だけを採って見ても収入の17.5%に当り、同年度のロータリー財団の管理費率12.4%に較べて大きく見劣りがします。それは明らかに基本財産の

過少のためで、せめてロータリー財団のように財産から生まれる利子配当金で事務費を賄い、新寄付金の全部を奨学金の支給に廻したいものです。

それには特別寄付による3億円の募金の実行が望ましいのですが、特別寄付金累計額の32,483,225円、会員1人当り525円は淋しい限りで、その内当地区からは1,515,600円(1人当り365円)で全体の5%にも足りない哀れきです。

特別寄付推進のために累計100万円を越えたR. C. に奨学会より功労章が贈られ、只今の処200万円の東京城東R. C. と1,015,300円の東京城西R. C. が受賞されております。個人の功労章は累計30万円以上の寄付者に贈られ、全国の該当者14名の内当地区から3名出ております。

元来寄付金というものは冠婚葬祭その他何等かの切掛けがある方が憚りなしに出捐し易いものでありまして、ロータリー財団の管理委員会が賢くも1956年に財団週間を開設して今日の成功を齎している故習に倣って、当委員会は米山さんの祥月命日に因み4月末の米山週間設定を提唱した所以は其処にあります。

昨秋来の石油危機に加ふるに今春の田中総理の東南アジア訪問に対する反響など、各国民間の相互無理解に基づく真意の誤解と風俗習慣の相異から来る感情の齟齬が主な原因だと考えられますが、それを思いますと日本独特の国際理解親善を目的として事業活動をしている米山記念奨学会の力の貧弱さが痛感されます。殊に田中総理がジャカルタを辞去した後の1月21日のインドネシア閣議で外国資本を抑制して固有民族資本育成方策が決定されたと聞きますが悲しいことです。

少しでも多くお互に相手を理解する機会を殖やすために、米山記念週間設定の重要性を覚えるのですが、今こそその実行のときでありましょう。

米山さんの略歴と日本ロータリー

故米山梅吉氏は明治元年(西暦1868年ポール・ハリス氏と同年)に大和重取藩の士族和田竹造氏の三男として東京で生る。母は三島神社の宮司の娘うた。幼にして父を亡くし、伴われて母の親里三島に移り、長泉村の小学校映雪舎に通う。後に土地の旧家米山氏に引きとられ、江原素六校長の沼津中学校に進む。

米山氏の文藻はその頃より培われ、穎才新誌の投書欄で同年配の夏目金之助(漱石)と文を競っている。

少年梅吉君は新しい学問に憧れ、16才の時米山家を無断出奔。その時の作詩に「書剣辟郷意気豪。何曾前路念逢遭。秋風十里前関険。遥望皇都天色高。」がある。それから彼の10数年間の苦学人生勉強が始った。住み込み書生、東京府吏員などを経験しながら、渡米の準備に掛り、青山学院の前身である東京英和学校を経て福音会英語学校に入学した。

梅吉氏の渡米は明治20年の暮に、米山家に養子入籍の上に決行され、桑港福音会寄宿舎に旅装を解いた。爾米8年間、スクール・ボーイをしながら、加州ベルモント・アカデミーに始まり、オハイオ州ウエスレアン大学、紐育州シラキユース大学で修学、後にマスター・オブ・アーツの学位を得ている。その間、1893年にシカゴ市での世界博覧会の6ヶ月の会期中日本品の説明者として奉仕するなど、ポール・ハリス氏の5年間の放浪生活に似た人生勉強をしたと思える。

米山さんの帰朝は1895年、即ち日清役の終戦後の明治28年で、最初は文筆で立つ志を以て、維新史の研究に晩年の勝海舟に師事し、翌29年には在米中に手掛けた「提督彼里(ペルリ)」を上梓した。その題字に達筆な「初雷発東隅。丙申仲夏。題波理之傳。海舟」が掲げられている。この年に青山女学院高等科を卒業した米山家の息女はる22才と結婚し、当時上野一青森間を建設中の日本鉄道会社に渉外担当者として就職したが、翌30年に技術者ばかりの鉄道から一転、三井銀行に入社、42年には常務取締役役に選ばれた。

大正7年の正月、偶々政府の財政調査委員として渡米中の米山さんがダラスのロータリアンで三井物産支店長だった福島喜三次氏から、3年後のエディンバラに予定されたロータリー国際大会に米国から大挙参加するために大型汽船が2隻も備船されると聞かされて、ロータリーに非常な関心を持ち、福島氏を通じてロータリーの研究吸収を始められた。その折の句に「テキサスの野のひんがしや初日の出」がある。

斯くして同年配のポール・ハリスの「奉仕生活と実行主義」の友誼哲学に共鳴して、大正9年に東京R.C.を創設、米山さんはその初代会長を務められ、大正13年に日本地域の初代特別コミッショナー、大正15年にはR.I.理事、昭和3年には満洲を含めた新設R.I.第70地区の初代ガバナー、この年に「ロータリーの創設者ポール・ハリス」を出版された。

昭和4年のダラスでのR.I.国際大会に参加された米山

さんは、時の印象を「奉仕てふ心めでたき純絹にそめたる国の四十余の旗」に託している。

昭和11年に出版された米山さんの「ロータリーの理想と友愛」はロータリーの発展に非常な寄与をした訳で、米山さんの指導方針は量よりも質を重視されたにも拘らず、時流に押されて昭和15年9月に日満のR.C.が己むなくR.I.を脱退せざるを得なかった時点に於いて、20年前に会員24名で発足した1R.C.が、2,142名の会員を擁する48(内地は37)R.C.に成長していたのである。

しかしこれら日本のR.C.はロータリー精神をより強く皇国に生かすために、何曜会、何曜クラブなどの名の下に戦時中も会合を続け、戦後のR.I.復帰の素地を残したのであった。

これより前、昭和7年の団塚磨氏凶変の直後米山さんは三井倉名の理事に就任。昭和9年に三井家よりの3千万円の出捐を以て社会奉仕を目的とした財団法人三井報恩会を設立、その初代理事長となる。昭和13年には貴族院議員に勅選され、終戦国会に登院されているが、晩年は兎角健康を害され、昭和21年4月28日に疎開先の郷里沼津在の別邸で逝去。享年ポール・ハリス氏と同じ78才であった。

聖徳院殿梅園浄香居士

静岡県駿東郡長泉町上土狩 米山家墓地

神奈川県横浜市鶴見総持寺 米山家墓地

両所に埋葬。

*特別代表の委嘱

Special Representative Mr. Watanabe.

このたび、地区拡大委員会のご努力により、新クラブ設立の特別代表として、大阪南R.C.会員、渡辺逸郎君にお願いすることとなり、昭和49年1月28日付で、委嘱状を送付いたしました。

大阪南R.C.の会員諸志には、特別代表を中心として、絶大なるご援助を賜るよう、お願いして下さい。

*茨木東仮ロータリークラブの誕生

昭和49年2月14日、サツポロビール茨木工場迎賓館に

て創立総会を済ませました。

会 長：広谷喜一郎

幹 事：岡崎常三郎

事務所：茨木市元町3の20 周山堂内

例会場：茨木市岩倉2-1

サッポロビール大阪工場 迎賓館2F

例会日：木曜日 12時30分。

* 峯村ガバナノミニ事務所開設

昭和49年3月11日より下記の通り開設されます。

場所 大阪市東区備後町2丁目56

第2野村ビル 5F

Tel 06-227-1366

クラブだより News of R.C.

●例会場、事務所の変更

岸和田R.C.

岸和田市宮本町27番1号

泉州ビル6F スカイブラザー

新電話番号 0724-37-2462

●例会休会

4月29日(月)天皇誕生日のため

大阪東淀、大阪柏原、大阪西、堺南のR.C.

●電話番号の新設

藤井寺R.C. 0729-39-3663

[訂正のお詫び]

◇月信7号

●公式名簿にホテル広告の記載について、5行広告の費用はUS \$25に訂正。

◇月信8号

P6、藤井寺R.C. ……………

国際ロータリークラブ加盟は、国際ロータリー加盟に訂正。

出席率の訂正

堺泉北R.C. 出席率 94.44%に訂正、順位は67位→43位になり、従って、43位以下のクラブは順に1位づつ下ります。

◇号外(制定案および決議案の解説)

	誤	正
P 2 左側 74-48 6行目 19行目 右側 14行目	RIV3 せしむる規定 B-I-1 B-VI 1	R-IV-3 せしむる規定 R-VIII-4 B-I-1 B-VII
P 3 左側 13行目 29, 32, 38行目 39行目 右側 27行目	一部辞句修正 されたものとしてみなされる B-I-1 (ハ)を…… 74-42 R-N-3	一部字句修正 されたものとみなされる B-I-1 (C)を…… 74-42 R-IV-3
P 5 左側 R.I.の役員2行目 12行目 右側 規定審議会等20行目	(d) 中全員の 74-9 B-XII 1 B-IX-1 XIII-4	(d) 中会員の 74-9 B-XIII B-IX-1 XIII-4
P 6 左側 11行目 右側 7行目 19行目	投票権の B-X XI-1の…… 74-26	投票権の B-XXI-1の…… 74-26 74-25と同旨
P 7 左側 5行目 21行目 35行目	(b) としC-X (…… その効外から (Rye Winchelsea 英)	……(b)とし C-X (公式刊行物)…… その効外から (Rye & Winchelsea 英)

1974年1月出席報告 (Attendance Report for January)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	茨木	4	62	+2	100.00	22	35	泉佐野	4	53	-	95.76	44
1	御坊	4	61	+1	100.00	1	36	東大阪	4	59	+2	95.62	26
1	橋本	4	61	+4	100.00	2	36	寝屋川	4	46	+5	95.62	33
1	河内長野	4	61	+2	100.00	4	38	貝塚	3	62	+5	95.40	24
1	摂津	4	43	+6	100.00	3	39	門真	4	27	+3	95.27	56
1	堺東	3	37	+2	100.00	23	40	和歌山	3	102	+3	95.19	46
7	和歌山東	4	84	+4	99.39	8	41	堺南	4	75	+4	95.16	34
8	大阪淀川	4	69	-3	99.26	11	42	池田	4	56	+3	95.09	51
9	大阪西南	4	76	-3	99.01	6	43	富田林	4	62	-	94.92	53
10	枚方	3	59	-	98.87	7	44	粉河	4	29	-	94.77	47
11	和泉	4	63	+1	98.75	9	45	豊中北	4	42	+2	94.62	39
12	箕面	4	37	-1	98.65	32	46	高槻東	4	32	+4	94.53	36
13	豊中南	4	46	+4	98.37	25	47	和歌山東南	4	45	+3	94.45	38
14	大阪大淀	4	39	+3	98.08	41	48	大阪城南	4	54	-	94.44	61
15	大阪東	4	106	+2	97.86	27	49	八尾東	4	32	+6	94.43	58
16	泉大津	4	71	-2	97.83	5	50	田辺	4	69	-1	94.23	45
17	大阪東淀	4	47	+3	97.82	54	50	岸和田	4	66	-3	94.23	35
18	大阪心齋橋	3	33	-1	97.73	20	52	堺	4	119	+3	94.02	43
19	大阪阪南	3	70	+1	97.62	16	53	有田	4	50	-1	93.93	60
20	高槻	4	62	-	97.58	42	54	大東	3	43	+3	93.79	19
21	泉南	4	39	-	97.44	29	55	羽曳野	4	32	+7	93.75	12
22	豊中	3	63	+3	97.36	10	56	堺泉北	4	35	-1	93.67	67
23	大阪城東	4	28	+5	97.32	55	57	海南	4	66	+4	93.56	40
24	和歌山南	4	64	+2	97.20	28	58	大阪南	3	154	-	92.86	59
25	新宮	4	52	-6	97.08	21	59	大阪北	4	190	+7	92.82	57
26	吹田	4	58	-3	96.98	17	60	東大阪中	4	37	+2	92.57	14
27	大阪天満橋	4	65	-1	96.92	18	61	大阪住吉	4	70	+2	92.28	49
28	大阪西北	3	64	+4	96.88	30	62	守口	4	65	+3	92.19	50
29	大阪西	4	96	-	96.84	37	63	白浜	4	41	-3	92.07	65
30	大阪柏原	4	23	-3	96.74	31	64	東大阪東	4	47	+2	90.43	63
31	高石	3	47	-2	96.50	13	65	大阪	4	302	+4	90.10	64
32	吹田北	3	28	+6	96.43	48	66	堺東南	4	38	-3	88.81	62
33	八尾	4	57	-2	96.02	52	67	那智勝浦	4	38	-	88.07	66
34	松原	3	49	-6	95.83	15			255	4,158	+87	平均95.84%	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

No. 10 Mar. 15, 1974 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

公式訪問雑感(4) 田宮 佐

●職業奉仕について

各クラブを公式訪問して、異口同音によく聞かれる事は職業奉仕はわかっている様でわからない問題です。という事であります。これは単に過去のバスターガバナー、又は古いロータリー歴をもった方々からお聞きになった事をそのまま、鵜呑みにしようとして、又今まで各方面から出版された参考書類をそのまま棚の上に飾っておいた事が原因ではないでしょうか？自分で参考書類を読んだ上で、先輩諸兄の話を聞かれたらよくわかる事でありませぬ。「奉仕こそわがつとめ」をお読みにになりましたか？ポール・ハリスの名著「THIS ROTARIAN AGE、(ロータリーの理想と友愛)……これはロータリーの友に御依頼になれば400円位で入手出来ます……をお読みにになりましたか？当地区から出版された「職業奉仕の勘どころ」、「職業奉仕の金看板」…等色々なものがあります。勿論手続要覧(1973年版)217頁のところも読んで戴かねばなりません。この職業奉仕は今の時代こそ必要な時だと思えます。かってポール・ハリスがロータリークラブを創始した時代のシカゴの状態よりも企業が複雑多様に変化した今日、利益追求のみに走りつゝある世の中でこそ奉仕の理想の精神が必要なのではないでしょうか。千載一遇の儲け時だといった会社が政治的な場面で問題となり

社長が辞職するといった事が新聞を賑はせましたが社長が辞職すればよいという問題ではなく企業のモラルの問題を検討しなければなりません。企業のあるところ当然利益はつきものです。利益のない企業はありません。従業員の生活を保障する人件費又は企業の拡大維持研究を含む再生産費等を考へた利益は当然得てしかるべきものであり、しかもそれが社会に福利をもたらす企業のためならば何等遠慮をする必要もありません。職業奉仕とは企業又は個人が犠牲になって行はれるものではありません。物を安く売るのは大変結構な事ですがそのため経営に難を来す様な事を職業奉仕とは申しませぬ。当然の利益は利益として、その利益の中に常に善意がこもっているかどうか。消費者、利用者の事を考へられて居るかどうか。昔は職人気質というものがありました。消費時代という言葉の流れに押されてそんな事はなくなりましたが、この職人気質こそ職業奉仕の一端でありませぬ。当地区のバスターガバナー故 北沢敬二郎氏は、職業、(Vocation)という言葉は Vocatio(神のお召し)から来た言葉で職業は神が各人の才能に適した仕事を選びそれにつかじめ給つたものであるから各自は自己の職業を天職と心得、益々これを立派なものとし、その職業を通じて社会に奉仕貢献するのが真の職業奉仕であると述べ

て居られます。その精神を同業者にロータリークラブの大使としてひろめて行くのがロータリアンとしての大きい役目だろうと思います。常に高い道徳水準を同業者の中に押しひろめて行く事がロータリアンとしての責務です。公害を出して居る企業のロータリアンに云々するロータリアンがあるやに聞きますがロータリークラブは過去は過去として、それを追求し、責任を求める団体ではありません。公害を出しながらうそぶいて居る様な、ロータリアンがあれば困りますが、その人とても一生懸命に努力し、改善につとめておられる事と思います。クラブ委員会としてはその様な問題を研究し解決出来る様なチャンスをつくるべきでしょう。大変話が長くなり例によって紙面が許しませんが、職業奉仕は各個々のロータリアンが職業道徳向上につとめるべきもの、クラブ委員会はそれに対して示唆研究機会をあたへるものとお考え下さい。念のため参考文献を示して置きます。是非御一読をお願い致します。

奉仕の冒険

奉仕こそわがつとめ

第366区 著 職業奉仕の勘どころ

- ＊ ロータリーの金看板、職業奉仕
- ＊ 小話 フォェウエイテスト
- ＊ フォェウエイテストは前進する
- ＊ フォェウエイテストの日本語は正しいか

* 四つのテスト・行動に移しましょう。

The Four-Way Test.

今更何を四つのテスト?とお考えになるでしょうが、四つのテストは、我々の机上に、壁に、或いはクラブ会報に掲げられ、毎日我々の目前にあり、世界中のロータリアンの心に深く銘記されているにも拘らず、その親しまれた字句の意義が薄らいではいませんか。

ビル・カーター会長が強調されるのは、この四つのテストが「今こそ行動のとき」として行動の上に表わすことです。

そこで、各クラブは、四つのテストに基づくプログラムを行い、四つのテストを中心に活動に移して下さい。四つのテストを日常、職場で適用している会員は、その

成果を語り、体験を他のクラブ会員と共に分かち合うよう企画して下さい。

尚、世界各地のクラブで、四つのテストを学校や地域社会、又自分の職場でどのように活用しているかを記載したパンフレット第502号「四つのテストの適用」(1部に付90円)を入手され、ご参考にして下されば幸いです。

* 移転ロータリアンのために。

For removed Rotarian.

これは、幹事さんをお願いすることですが、ロータリアンの中には、仕事の関係で他の地域へ転居せねばならない方が多数おられます。それでも、転居先の地域でクラブ会員となり、ロータリアンとして活動し続けることが出来る方もあるし、一方そのままロータリアンでなくなる方もあります。これは、もと属していたクラブの幹事が気を付けて、移転先の地域にあるクラブ幹事へ「貴地へ移転するロータリアンに関する通知状」(第6464号)を送付するか、しないかによります。

移転されるロータリアンに対しては、必ずこの通知状を出すことを一つの慣習とするよう心掛け、有能なロータリアンを一人でも喪失しないようにして下さい。

地区だより News of District

* 1974~75年度役員のための 地区協議会!!

District Assembly for New Officers!!

地区協議会が来る6月22日、大阪ロイヤルホテルにて開催されます。

ご承知のごとく、この協議会は、1974~75年度の各クラブ会長、幹事を初めとし、各部門の指導者が参加義務者であります。案次末期ガバナーが国際協議会において

伝達されたR.I.の新しい方針、情報を直接、参加者にお伝えする機会であると共に、参加者はそれ等のロータリーの計画に関する知識を新しい感激と決意をもって各クラブに持ち帰り各会員に浸透させねばなりません。当366地区の全般的発展の第一歩はこの協議会から初まります。

近日、R.I.より「クラブ会長必携」「クラブ幹事要覧」「委員会資料」等の諸資料がお手元にとどくことになっておりますので、参加者は前もって通読、勉強され、この会に臨まれんことを切にお願いいたしておきます。

*年次大会プログラムの変更について。

Changes for Program of District Conference

先の月信にて、部門別協議会の各部門のリーダーをご紹介いたしました。その後変更がありましたのでお知らせいたします。

4) 青少年奉仕部門

今田忠兵衛(大阪東)を平松龍雄(有田)に。

6) ロータリー財団

米山記念奨学会、東条仁進(泉佐野)を追加。

7) クラブ奉仕A部門

猪崎久太郎(大阪南)を酒井芳伸(大阪南)に。

8) クラブ奉仕B部門

原 清(大阪北)を阪田靖人(大阪北)に。

*委員会報告

Report of District Committee.

米山記念奨学会委員会より

1) 既報(月信5号)のごとく、当地区において本年度から故米山梅吉氏を追慕し、その遺功を顕彰するため命日の4月28日に近い4月第4週を「米山記念週間」とすることが定められましたが、各クラブにおいて、当週の例会には、記念週間に相応しいプログラムの編成を企画して下さい。参考資料は当委員会よりすでに各クラブに送付しております。

2) 昭和49年度米山奨学生

去る3月9日京都ホテルで昭和49年度米山奨学生の第2次選考試験が実施され、その結果、当地区で次の17名が選ばれました。

従って前年度より継続の6名を加え、本年4月よりは23名をお世話することになりました。

3) 参考書の備付け

昭和35年青山学院から「米山梅吉」(伝記並、選集2巻1組、1,500円)が発行されております。米山記念奨学会で取扱っておりますので、各クラブで1部でもお備付け下さるようお奨めいたします。



年次大会会場、松下電器体育館

契 学 生	性別年齢	国 籍	大 学 課 程	専 門
藤 清 分	男 23	台 湾	大阪大 修士	土 木 工 学
金 善 一	男 33	韓 国	大阪大 研究	矯正(歯学)
トラン、デイン、アム	男 26	ベトナム	大阪大 博士	応用電子工学
全 洪 基	男 30	韓 国	大府大 修士	農 学
李 重 雄	男 33	韓 国	大府大 博士	園 芸 農 学
俞 大 植	男 32	韓 国	大府大 博士	農 芸 化 学
林 建 夫	男 31	台 湾	大府大 修士	農 業 工 学
莊 耿 銘	男 34	台 湾	近畿大 博士	商 学
胡 景 栄	男 26	マレーシア	近畿大 学士	機 械 工 学
朴 泰 正	男 31	韓 国	大阪大 研究	矯正(歯学)
曾 国 雄	男 30	台 湾	大阪大 研究	経 営
林 宏 作	男 30	台 湾	大阪大 博士	中国哲学史
金 泰 定	男 32	韓 国	大阪大 博士	公 法
レ、ゴック、タン	男 24	ベトナム	大阪大 研究	機 械 工 学
廖 英 助	男 31	台 湾	高知大 修士	暖 地 農 学
林 彩 梅	女 30	台 湾	近畿大 修士	商 学 研 究
南 沃 祐	女 36	韓 国	大音大 修士	声 楽

* 相次いで各組の I.C.G.F 開かる

I.C.G.F's in District 366.

各組の I.C.G.F が相次いで開催され、下記の如く、意義ある充実した 1 日が活発な討議のうちに過ぎました。

●第 7 組 昭和 49 年 2 月 23 日 (土)

於 PL 教団第 1 錬成道場

参加クラブ：河内長野、大阪八尾、大阪柏原、松原、大阪心斎橋、八尾東、羽曳野、藤井寺、ホストクラブ、富田林

ゼネラルリーダー：大谷 一雄 パストガバナー

討議テーマ：

◆クラブ奉仕部門 リーダー 植野寿一(河内長野)

- 1) 例会を愉快にするには、如何なる活動をしているか。
- 2) 小クラブでの職業分類は、どの程度まで忠実に守るべきか。
- 3) 最も効果的な親睦活動について。
- 4) 親しみやすい週報、月報、季報の編集について。

◆職業奉仕部門 リーダー 古木俊雄(松原) 職業奉仕の現状

- 1) 現在の異常なる経済状況に鑑み、職業奉仕は如何に対処すべきか。
- 2) 職業奉仕期間中、各クラブは如何なる行事計画をされているか。
- 3) 四つのテストを職業奉仕にどのように活用されているか。

◆社会奉仕部門 リーダー 山口秀高(八尾)

- 1) ロータリアン個人として、公害防止を図るための心構えと具体策。

騒音

大気及び水質汚染

交通事故

- 2) その他。

◆国際奉仕部門 リーダー 稲畑勝雄(大阪)

身近に出来る国際奉仕

●第 8 組 昭和 49 年 3 月 9 日 (土)

於 大阪コクサイホテル

参加クラブ：大阪西、大阪西北、大阪城南、大阪東淀、大阪淀川、ホストクラブ、大阪天満橋。

ゼネラルリーダー：尾形繁之 パストガバナー
討議テーマ：

◆クラブ奉仕部門 リーダー 砂田純男(大阪城南)

- 1) 会員増強について。

1. 新入会員の定着性について。
2. シニアアクティブ会員の従前所属職業分類の充填について。
3. 職業分類の均衡的な充填について。
4. 若年層会員ならびにアディショナル正会員の獲得について。

- 2) 会報の編集について。

1. 記事の構成とその意図について。
2. 卓話の取扱いとその編集方法について。

◆社会奉仕部門 リーダー 杉本雄三(大阪西北)

各クラブの実情紹介と老人福祉について。

◆職業奉仕部門 リーダー 池田悦治(大阪西)

時代対応の職業奉仕。

経済第一主義の転換。職業の社会性。

社会連帯観の確立。人間尊重、福祉社会志向の職域実践。



＊ ポール・ハリス、フェロー受賞者

Now Paul Haris Fellow.

毎月新しいポール・ハリス、フェロー受賞者が続々と生れ、喜ばしい限りです。

このたび、次の方々が受賞され、称号が贈られました。

- 木村益太郎 (大阪心斎橋 R.C)
- 岡 碩 平 (大阪西南 R.C)
- 直 太 作 (貝 塚 R.C)
- 菅生 謙三 (大 阪 北 R.C)

＊ 米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama memorial scholarship subcommittee.

下記の会員が特別寄付をされました。

- 楠本 章 (和歌山東 R.C) 上田佐太郎 (和歌山東 R.C)
- 正埜重雄 (東 大 阪 R.C) 松本政雄 (大阪天満橋 R.C)
- 塔筋博文 (貝 塚 R.C) 川崎孫三 (貝 塚 R.C)
- 岡本全男 (大阪阪南 R.C) 井関久楠 (和歌山 R.C)

＊ 寝屋川にローターアクトクラブ
結成さる!!

Now Rotaract club in Neyagawa.

以前より寝屋川 R.C において提唱し結成を急がれておりました寝屋川ローターアクトクラブが創立の運びとなり、昭和49年3月28日。寝屋川市民会館において、その発会式が各界の関係者参加のうちに盛大に挙行されました。

＊ ネパールよりの感謝の便り

Letter of Thanks from Nepal.

月信9号でお知らせいたしました当地区の世界社会奉仕委員会のヒマラヤ・ゼミナールの一行は現地にて、視察、訪問、懇談と実際、目で観て、肌で感じて勉強すると共に多大な成果を挙げて先日帰国いたしました。早速現地の岩村 昇氏より次の様な感謝の便りが届きましたので、ご披露いたします。

国際ロータリー第366地区世界 社会奉仕委員会のみなさまへ

今回は遠路はるばる此のネパールの地までおいで下さり、沢山のおみやげを、

ネパール結核予防会病院建設のため

ネパール結核予防会公衆衛生活動のため。

おかあちゃんホームのため。

におよせ下さり、本当にありがとうございました。丁度今朝から西ネパールのタンセンへ次で東ネパールのオーカルドウンがへと地方出張いたさねばならず、折角おいで下さいましたみなさまを何のおもてなしも出来ず、まことに申し訳ございませんでした。

ネパールの将来のために、どういうお役に立てばいいのか、みなさまのお知恵を色々と呼借し、みなさまの御経験から学ばせていただきたかったです。

昨夜のみなさまのお話をうかがいながら痛感いたしました事は、ネパールに一番必要で、しかも日本人が一番貢献出来るのは「現地改良普及」だという事です。

大豆、魚の養殖、歯の衛生、結核対策、何れも、今やネパールにないものではありません。但し限られた地方に、限られた量で、又ものによっては実験的にほんの小規模で始まったばかりです。

今からやらねばならぬのは、ネパール現地にある在来の農法、健康法から学び、奉朴なものを改良し、小規模から全国規模へと改良普及する事だと思考いたします。

ネパール結核予防会は、ネパールの人達の手によって結核対策を普及する事業団体であります。おかげさまで病院建設に関する国際ロータリーのプロジェクトは今年度を以て終了いたしました。残りは同会の公衆衛生活動、これは国際ロータリーのプロジェクトとして、後8年間を公認していただいで居ります。

今後ともつづけてよろしくおねがい致します。

おかあちゃんホームは、日本人の子のない親達即ち私も夫婦がネパールの親のない子達（只今12人）と一緒に生き〜一生をともしする事を通じて、神様が此のネパールの孤児達の将来を「現地改良普及＝農業～栄養～健康普及」の働き手としてお使い下さるためのベースキャンプであります。なんて夢みたいな事を考えている中に、一番上のプルネマ（23才女）は看護婦学校三年生、次のウマ（19才女）は教育大学家政学二年生、ミラ（17才女）

は高等学校三年生、ダン（12才男）、バブラム（19才男）、ビジョ（10才男）、ハービットリ（9才女）、ミナ（8才女）、ビルバハドワール（17才男）、ジヤック（14才男）、ジョー（9才男）、マヤ（11才女）と次々に育ってまいりました。此の子達の将来についても、みなさまの御知恵と御経験から学ばせていただきたいのです。昨夜会っていただきました桜井さんは、栄養士として、伊藤先生御夫妻は医師として、僕さんは看護婦として、私ども夫婦と共に、日本キリスト教海外医療協会から派遣されて、此のネパールで、夫々の専門領域で現地改良普及＝栄養～健康普及に尽して下さっています。

こういうネパールの将来のために、お手伝いをする協力会が上記の全ての営みの運営～補給～資金の本部となって居る訳であります。今後とも、みなさまのお教えをいただきながら、百年計画で協力の会を進めていきたい所存でございます。お礼のつもりで書き始めましたが、またまたおねがいになってしまいました。お許し下さいませ。

どうか御無事に旅をおつづけ下さいますよう。又、日本へお帰りになられました後の御健康、御事業の発展をお祈りさせていただきます。

2月15日 タンセン出張の朝

岩村 昇 拝

クラブ便り News of R.C.

●豊中南 R.C.

韓国梁山クラブ会員を迎えて

吾が豊中南クラブは予ねてからマッチドクラブとして韓国 376 区の梁山クラブと友好関係にあったが、機が熟して昭和47年10月一行11名が訪韓して、同クラブの例会に出席し親善の度を深めた。その時の約束に基き姉妹クラブ盟約締結のための訪日団を迎えることとなり、パスポートの手續に迂余曲折はあったが、昭和48年9月5日安鍾石氏を団長とする一行6名を大阪空港に会員多数で迎えた。その時よくもこんな大きな荷物と思はれる三双の屏風を土産として頂戴した。それからの滞在三日間、例会日に姉妹クラブ盟約の調印式が和やかに行はれたの

は勿論であるが、スケジュールとして豊中市役所訪問を始め万博跡地見学、箕面公園見物、宝塚歌劇見物、大阪市内観光、東能勢村純農家見学など盛沢山に吾々会員も案内役として同行し、その間お互に腹藏のない意見の遣り取りがあったことは大きな収穫であった。また夜は浴衣に寛いで隠し芸を被露し合うなど全く打ち融けた雰囲気の中で楽しい思出となった。ゲスト達は農業にも興味があって、本能勢の純農家見学の折には終始詳細に熱心な質疑が交はされ、大に参考になったと感謝された。このような面では情報交換その他で今後とも一層の協力が可能と思はれるので、之らを通じて両クラブの友好的絆を更に太くして行きたい。

口羽玉人君 寄稿

●例会日・例会場臨時変更のお知らせ

寝屋川 R.C.

4月19日(金)の例会は5周年記念と親睦会をかねて4月20日(土)午後5時より

京都市東山区南松原町359

料亭 京大和に変更。

●例会休会のお知らせ

5月3日(金)憲法の記念日

御坊、東大阪中、泉大津、河内長野、那智勝浦、寝屋川、大阪、大阪城東、大阪城南、大阪住吉、大阪淀川、堺泉北、泉南、摂津、白浜、高槻東、豊中北、和歌山南、八尾東。

5月6日(月)子供の日振替

大阪東淀、大阪柏原、大阪西、堺南。

●例会場の変更

大阪西 R.C. 阪神百貨店の改装期間中。

仮例会場 コクサイホテル

大阪市東区内本町橋詰町58

Tel. 06-941-2661

曜日、時間は従来通り、月曜日、12:30~13:30

期間、5月第1週月曜日より6ヶ月間、11月まで。

●事務所・例会場の変更

羽曳野 R.C. 3月20日(水)より、

新事務所、羽曳野市商工会内

羽曳野市古市3丁目1の24

新例会場 レストラン・飛鳥

藤井寺市野中1の67 Tel. 53-0553

[敬 弔]

下記の会員の方が逝去されました。ここに謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

大塚 正君(堺東南 R.C) 11月21日

諏訪 信吾君(大阪西南 R.C) 1月17日

原 二郎君(海南 R.C) 1月18日

門馬 亀太郎君(高石 R.C) 1月28日

中 芝 恒 幸君(新宮 R.C) 1月30日

西岡 信一君(堺 R.C) 2月18日

岩崎 兼幸君(大阪淀川 R.C) 2月25日

藤本 彰君(東大阪東 R.C) 2月28日

* 事務所だより

A Notice of Office.

●印刷用ロータリー徽章凸版について。

月信8号でお知らせいたしました上記凸版は申し込み多数のため、当事務所にて購入した物は品切れとなりました。

ご入用のクラブはカタログ9参照の上、今後直接 R.I へご注文下さい。



1974年2月出席報告 (Attendance Report for Feb)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	橋本	4	62	+5	100.00	3	36	和歌山南	4	64	+2	96.04	28
1	御坊	4	61	+1	100.00	2	37	東大阪	4	58	+1	95.98	36
1	河内長野	4	61	+2	100.00	4	38	枚方	4	59	—	95.76	10
4	大阪淀川	4	72	—	99.28	11	39	東大阪中	4	36	+1	95.63	60
5	門真	4	28	+4	99.11	39	40	豊中	4	64	+4	95.60	10
6	大阪阪南	4	70	+1	98.93	19	41	泉南	4	39	—	95.51	29
7	摂津	4	43	+6	98.84	3	41	藤井寺	4	39	—	95.51	
8	大阪西	3	95	-1	98.60	37	43	松原	4	47	-8	95.29	34
9	大阪東淀	3	47	+3	98.58	17	44	白浜	4	41	-3	95.12	65
10	和歌山東	4	84	+4	98.48	8	45	和歌山	4	99	—	95.04	46
10	大阪天満橋	4	69	+3	98.48	18	46	吹田北	4	28	+6	94.65	48
12	茨木	4	63	+3	98.33	1	47	那智勝浦	4	38	—	94.59	67
12	和泉	4	63	+1	98.33	11	48	大阪南	4	154	—	94.54	58
14	泉大津	4	70	-3	98.16	16	49	大阪城南	4	56	+2	94.49	48
15	堺泉北	4	36	—	97.92	67	50	大阪大淀	4	39	+3	94.23	41
16	豊中南	4	46	+4	97.83	25	51	堺南	3	76	+5	94.03	34
17	大阪西南	4	79	—	97.77	9	52	泉佐野	4	54	+1	93.97	35
18	新宮	4	53	-5	97.61	21	52	大阪城東	4	29	+6	93.97	55
19	吹田	4	57	-4	97.40	17	54	海南	4	66	+4	93.87	57
20	粉河	4	29	—	97.32	44	55	大阪住吉	4	70	+2	93.69	49
21	堺東	4	37	+2	97.30	23	56	堺	4	119	+3	93.24	43
22	寝屋川	4	46	+5	97.29	37	57	有田	4	50	-1	92.86	53
23	大阪西北	4	64	+4	97.27	28	58	富田林	4	62	—	92.80	53
24	大阪柏原	3	23	-3	97.10	30	59	守口	4	67	+5	92.77	62
25	高槻	4	61	-1	96.73	42	60	池田	4	55	+2	92.73	42
26	大阪東	4	106	+2	96.67	15	61	田辺	4	69	-1	92.69	45
27	箕面	4	37	-1	96.62	12	62	羽曳野	4	34	+9	92.65	12
28	豊中北	4	43	+3	96.51	39	63	大阪心斎橋	4	37	+3	91.89	18
29	大東	4	42	+2	96.47	54	64	大阪	4	304	+6	91.75	65
30	高石	4	47	-2	96.28	13	65	大阪北	4	190	+7	91.35	59
31	貝塚	4	62	+5	96.19	38	66	東大阪東	4	46	+1	90.91	64
32	岸和田	4	66	-3	96.10	51	67	堺東南	4	40	-1	89.21	62
32	八尾東	4	32	+6	96.10	58	68	和歌山東南	4	45	+3	88.34	38
34	高槻東	4	32	+4	96.10	36							
35	八尾	4	57	-2	96.06	52			268	4,217	+146	95.74 %	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*

OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.

: 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
Osaka 569, Japan.

MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
Osaka 569, Japan.

CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.

TEL : 0726-83-6249

No. 11 Apr. 15, 1974

ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

第366区 年次大会 1973~74年

Conference of District 366.



ロイ D. ヒックマン会長代理 於 松下電器体育館大会会場

本年度最大の行事である地区大会が、4月5日(金)、6日(土)の両日、枚方市の松下電器体育館を中心に開催されました。

うらかな陽光を浴び、桜花も5分咲き、春風駉蕩の外界とは打って違って、各会場は熱気あふれる討議に終始いたしました。皆様のご協力をおもちまして、成功裡に無事終了いたしましたことを月信をかりて先づは厚くお礼申し上げます。又準備、設営にあたっては前日より永井大会委員長、有澤会長を初めとし、ホスト枚方R.C.の各位並びにコーホストクラブの会員各位の並み並みならぬご努力とご協力に対し深く感謝いたします。

R.I.会長代理、ロイ.D.ヒックマン氏からも、氏が出席された数々の年次大会にも、経験がないといわれる程、皆様の熱心な勉強ぶりに対し、お誉めの言葉を賜りましたことは私にとっても誠に光栄で、皆様のお蔭によるものと重ねて深謝いたします。

大会第1日 4月4日(日)

当初の予定では、枚方市の松下電器体育館を中心に、松下電器研修館で各部門別協議会を開催する筈でしたが、昨年の石油危機騒動により、あの時点では車の燃料規制も行われるのではないかとこの想定のもと最悪の事態に対処し得る様にと、急遽大会日取りを日曜日ははずし、金、土曜日に繰り上げ、プログラムの変更を余儀なくされたため、部門別協議会が常年と異なり本会議の前日に、しかも会場を一ヶ所に統制することが不可能となり市内に分散、商工会議所、農協会館、枚方市民会館、医師会館の各所で行われることになりました。

枚方市駅前にはホストクラブの会員の甲斐甲斐しい動きと案内により、参加者はそれぞれの会場に導かれ登録、定刻14時より各会場で一斉に討論が繰り広げられました。

本年は、規定審議会開催年度に当たっているため、特に立法案検討部門が加わり、又地区協議会が、国際協議会の終了を待って6月末に開かれ、例年より遅れることから、地区協議会に先だち、新年度の活動に備える準備、勉強として、次期会長部門、次期幹事部門が、それぞれ峯村ガバナーノミニ、塚本バストガバナーをリーダーとして加わりました。

熱心な討議の行われている各会場を、私の案内により、ヒックマン会長代理は歴訪され、世戸(大阪南R.C)通訳のもとで挨拶を兼ねて各会員を激励に廻りましたが、各会場における真剣な討論の遣り取りから生ずる雰囲気は痛く感動されておりました。なお、立法案検討部門で

の記念撮影は氏にとって丁度1001枚目の写真となったそうです。

各部門とも、その質疑応答に熱中、時間が足らず、つい時間が超過してしまった会場もあり、それ程に第1日目は研修の目的を十分に達成し得た1日でした。

大会第2日 4月6日(土)

前日に引き続き晴天に恵まれ、僅か1日といえ、昨日に較べ桜花も咲き競う風情のなか、大会本会議は松下電器体育館で華々しく開られました。

場外は春風に翻る万国旗を護衛するりりしいボーイスカウトの参加と案内で参加者は大会気分もひきまいる思いで会場に入り登録。R.I.会長代理、ロイ.D.ヒックマン氏夫妻を初め、40名近くの来賓と韓国よりの遠来の出席者もまじえた約2000名のロータリアンとその家族を迎え、さすがは松下と思わせるあの広大な体育館も埋めつくす盛会で、特に各机の上に飾られたカーネーション、ダリヤ、菊、色とりどりの生花は緊張した会場をより華かに、より和やかにした効果は準備委員の心尽しとはいえず心憎いまでの演出でした。

定刻10時ファンファーレと共に開会が宣言され本会議の幕が切って落とされました。

壇上には会長代理夫妻、ガバナー、大会委員長、ホストクラブ会長が居並ぶなかを、会は、永井大会委員長の開会の辞に初まり、プログラムに従って順調に進行。

R.I.会長代理夫妻、来賓、新クラブ、地区外参加クラブの紹介に続き、歓迎の辞、ガバナーの地区状況報告があった後、本日のハイライト、R.I.会長代理、ロイ.D.ヒックマン氏の講演が初まり、出席者一同に深い感銘を与え、満場の拍手を浴びました。

委員会報告、1975-76年度ガバナーノミニ平井常次郎氏の紹介に続き、ポール・ハリス賞、出席優秀クラブ賞の表彰が行われましたが、本年度のポール・ハリス賞の授賞者数は地区初まつて以来の多数で誠に喜びに耐えない事ながら、例年の如く壇上に74名も並び得ず、自席で起立、満場の拍手でもって祝福されたことは印象的でした。

午後は物故会員37名にご冥福を祈って全員黙祷を捧げた後、会長代理より国際ロータリー現状報告を受け、続いて記念講演が初まった。京都大学教授、高坂正堯先生の「加工国家、日本の今後」という演題でお話しをうかがったが、日本の将来像、更により発展のためには創造性豊かな日本人の育成、ひいては教育体系の改善にまで

及ぶ内容に聴講者一同非常に啓蒙されました。

一息入れて、部門別協議会報告に移り、聖母女学院短大の学生コーラスに聴き惚れて肩をほぐしたあと、本大会の決議文案6項目が提出されましたが、何れも異議なく満場一致で成立されました。

その後プログラムは支障なく予定通り進み、夕刻ともなり、ソング R・O・T・A・R・Y で一応会議は無事終了いたしました。

17時40分からは、全員晩餐会を兼ねてアトラクションが催され、盛沢山の余興が次々と演出され、途中でロータリアンによる飛び入り合唱「リンゴの歌」、まで披露されるやらで一同本当に楽しい一時を過ごしましたが、お別れの時間もせまり、閉会となり手に手つなぎ、蛍の光とともに、お互の友愛をたしかめ、名残りを惜しみながら再会を約して解散いたしました。

R.I.会長代理、 ロイ・D.ヒックマン氏のアドレス

第366地区ガバナー田宮 佐殿ならびに来賓の皆さん、家内のドロシーおよび私に対して示して下さい、丁寧なるおもてなしに対し、心から感謝申し上げます。

この美しい皆さんの国を再び訪ずれることができましたことはまことに素晴らしいことであります。私どもは約1年前の12月に国際ロータリー会長として、この日本にきたことがあり、今回またウイリアム・カーター国際ロータリー会長の代理としてこの国を再び訪ずれる喜びはひとしおなものがあります。

会長は偉大であり、「生活の質を向上するために、今こそ行動のとき」とであるという人道的テーマを掲げる人を会長にもった私達は非常に幸せであります。すべてのロータリアンならびにロータリアン夫人は、このテーマをそれぞれの生活において毎日実践する機会を持っているのであります。

この第366地区の皆さんがロータリー財団発展のためになしとげた偉大な貢献、そして今現になしとげつつある貢献ぶりに対し、私は特に感謝いたしたいと思っております。当地区内のロータリアンが、約170名ものポール・ハリス・フェローを出していることは、まことに慶

賀の至りであります。

すべてのクラブは、種々の事業活動あるいは研究によって、各自のクラブ区域内において直ちに実践する必要ありと判断したことを行なう機会を持っております。

なお、またクラブ区域内のみではなく、世界社会奉仕を通じ、全世界において実践すべき必要ありとされることを行なう機会を持っているのであります。

ロータリアン個人は毎日その事業あるいは職業において、生活の質を向上させる機会を持っているわけであり、そしてまた日常生活において接触するすべての人々に対しても今こそ行動をおこすべき時なのであります。

クラブ奉仕においては、各自のクラブで、人と人との理解を詰め合い、経験を詰め合って行動すべき時であります。他の会員が何かやろうと話を持ちかけてくるまで待ってはいけません。なぜなら、皆さん自身が委員会活動を通じてクラブと一体となるべきであるからであります。

職業奉仕においては、各自の日常の事業あるいは職業生活の在り方を改めて研究して行動すべき時であります。どのようにしたら自分と交っている人々との関係を改善することができるかを工夫し、何が必要とされているかを常に考え、事業職業上の関係を改善するために、常に見聞を深めていかなければなりません。

社会奉仕においては、各自の地域社会の生活を向上させる素晴らしい機会が与えられております。各自の住む地域社会をより一層住み良い場所とするための行動に参加し、それを継続していくべきであります。このような行動を起こすのに今ほど良い時期がかつてあったでしょうか。

さて、皆さんが第366地区のロータリアンは、国際奉仕を通じて、生活の質を向上しようとする信念を持っておられます。国際奉仕の分野において、ロータリーは生活の質を向上させる最も偉大な機会を持っております。すなわち、言語習慣の異なる人々と会い、知り合いそして理解し合う機会を持っているのであります。ロータリーはこれらの相異に橋を架けるものであります。なぜならロータリアンとは理解にあふれた人間であるからであります。

皆さんが日本のロータリアンは、ロータリー財団を惜しみなく支援することにより、国際奉仕に対する堅い信念を如実に示しておられます。日本のロータリアンは、ポール・ハリス・フェローの数および寄付金の額などで

世界の他のどの国よりも多く、ロータリー財団に貢献しております。

皆さんは、善意友好の使節としてのロータリー財団奨学生制度を後援することにより、国民と国民との直接交流の意義を高く評価していることを現実に示しておられます。

皆さんはまた研究グループ交換制度に熱意を燃やしております。これは当地区がカナダの第536地区に研究グループ交換チームを派遣することで明らかであります。ドロシーと私はこの交換チームのメンバーと5月初旬にカナダで会うつもりであります。正しくいうと5月10日と5月11日に会うことになっております。もし皆さんが何か彼等に伝えて欲しいことがあれば、私どもにあずけて下さい。私どもは喜んでお役に立つつもりであります。またもしこのなかに、そのチームメンバーがどなたか出席しているなら、お会いしたいと思っております。

国際理解増進のあらゆる分野で、皆さんがたは指導者的存在であり、このことをお祝い申し上げます。

さて、私達の指導者たるウィリアム・カーター会長にしたがうと、いまやこのロータリー運動においてはもとより、私達各自の日常生活において、生活の質を向上させるために行動すべき時であります。各人がめいめい、クラブでの活動にどの程度参加しているかを再検討してみようではありませんか。私達各人が献身的に努力し、個人的な模範を示し、どこであれ私達の存在する場での生活の質が向上するように、この点を再検討してみようではありませんか。

ありがとうございます。皆さんは素晴らしい人達であります。なぜなら皆さんは超我の奉仕に献身されている人々であるからであります。

年次大会決議

決議第1号

国際ロータリー会長代理に対する感謝の件

国際ロータリー会長、ウィリアムC. カーター氏は、第366区年次大会を枚方市において開催するに当たり、国際ロータリー直前会長である。ロイD. ヒックマン氏をその代理として本大会に派遣された。

同氏は夫人と共に大会に出席されて、有益なメッセー

ジと報告をもたらされ、参加者一同に深い感銘を与えられた。

本大会は、ヒックマン氏を代理として派遣されたカーター会長の好意に対して厚く感謝すると共に、深い感銘と激励とをもって本大会に一段の光彩を添えられた会長代理ヒックマン夫妻に対し、深甚な謝意を表わすことを、ここに決議する。

決議第2号

国際ロータリー会長の年度目標に協力する件

国際ロータリー会長、ウィリアムC. カーター氏は、本年度奉仕活動を推進するため、特に“A Time for Action”というターゲットを掲げられ、昨年度の“もう一度見直そう!”のテーマの下にお互いに反省研究した結果を、“いまこそ行動に移すとき”だと力強く提言された。

われわれは、この貴重な提言を体して今後とも引き続き積極的に協力し、各自が活発な奉仕活動を展開することを、ここに決議する。

決議第3号

国際ロータリー第366区直前ガバナーに対する感謝の件

国際ロータリー第366区直前ガバナー大谷一雄君は、国際ロータリー直前会長 ロイD. ヒックマン氏の提言“Let's take a new look!”を体し、誠実温和な人格とロータリアンとしての永年の経験と誠意とをもって、地区および地区内各クラブの活動を指導され、もって地区の進展に寄与されたところ多大である。

殊に6新クラブの設立と相まって、会員の純増は345名に達し、またロータリー財団については500%地区に推進し、1人当たり約34ドル平均の新記録を樹立された。

その輝やかな功績に対して、深甚な感謝と敬意とを表することを、ここに決議する。

決議第4号

米山記念奨学会週間設定の件

国際ロータリー第366区は、日本ロータリー創立者である故 米山梅吉氏の記念事業として、設立された米山記念奨学会の事業目的、推進発展に寄与することを折念して、同氏死去の月である4月の第4週を、地区米山記念奨学会週間と定めることを、ここに決議する。

決議第5号

地区大会のホストクラブに対する感謝の件

国際ロータリー第366区の本年度大会は、成功裡に終

始し豊かな実りをもって、間もなく閉会されんとしている。この成功はひとえに、大会関係の各委員、ホスト枚方ロータリー・クラブ各会員の周到な準備と適確な運営のたまものであり、またそのご家族の協力の結果である。

本大会は、大会関係各委員および枚方ロータリー・クラブ会員ならびにご家族に対して、深甚な謝意を表わすことを、ここに決議する。

決議第6号

次年度地区年次大会開催に関する件

本大会は、1974～75年度、国際ロータリー第366区年次大会を、明年5月、橋本ロータリー・クラブのホストにより、高野町において開催することを、ここに決議する。

1974年規定審議会によって審議される制定案および決議案の追加

右記の案が追加されましたのでお知らせいたします。

追加制定案 74-69

R.III (綱領)及びC III (綱領)に第5として青少年に対する敬意 (respect)と関心 (concern) 人類の将来は青少年の責任ある指導力を身につける能力とその容易さ (readiness)にかかっているということの認識を追加せんとする提案 (D-255 豪)

追加決議案 74-70

R.I.会長は、国際大会について下記の事項を研究するための特別委員を任命せしめんとする提案 (D-368日)

1. 大会会場
2. 収容ホテル
3. 出席者の制限

74-71

74-72

74-73

74-74

} 出席競争規定に関する案件

74-75 R.I.理事会及びロータリー財団管理委員会が非常な天災状態を直ちに救援し得るよう、ロータリー財団を役立てるための制度を創設することを考慮すること。(Cronulla 豪)

制定案に対する改正提案17件の内容は省略。



部門別協議会

年次大会クラブ別出席率

本年次大会は皆様のお蔭で盛会裡に無事終了いたしました。大会登録者数によるクラブ別出席率は次の通りでした。

年次大会クラブ別出席表

クラブ名	会員数	登録者数	出席率	クラブ名	会員数	登録者数	出席率
有 田	50	29	58.00	大 阪 住 吉	71	17	23.94
大 東	42	36	85.71	大 阪 天 満 橋	69	27	39.13
御 坊	61	33	54.09	大 阪 西	95	17	17.89
橋 本	61	47	77.04	大 阪 淀 川	71	14	19.71
東 大 阪	57	20	35.08	堺	119	22	18.48
東 大 阪 東	35	17	48.57	堺 東	37	10	27.02
東 大 阪 中	35	23	65.71	堺 泉 北	36	17	47.22
枚 方	59	117	198.30	堺 南	76	18	23.68
茨 木	62	35	56.45	堺 東 南	40	26	65.00
池 田	56	21	37.50	泉 南	40	23	57.50
和 泉	67	31	46.26	摂 津	44	27	61.36
泉 大 津	70	26	37.14	新 宮	53	24	45.28
泉 佐 野	55	15	27.27	白 浜	41	18	43.90
門 真	28	25	89.28	吹 田	59	36	61.01
海 南	65	25	38.46	高 石	50	20	40.00
貝 塚	63	29	46.03	高 槻	61	60	98.36
河 内 長 野	61	26	42.62	田 辺	69	17	24.63
岸 和 田	66	34	51.51	富 田 林	62	22	35.48
粉 河	29	12	41.37	豊 中	64	25	39.06
松 原	47	24	51.06	豊 中 北	46	26	56.52
箕 面	37	20	54.05	豊 中 南	45	24	53.33
守 口	68	53	77.94	和 歌 山	99	31	31.31
那 智 勝 浦	38	15	39.47	和 歌 山 東	84	19	22.61
寝 屋 川	46	48	104.34	和 歌 山 南	63	24	38.09
大 阪	305	27	8.85	和 歌 山 東 南	43	22	51.16
大 阪 東	107	38	35.51	八 尾	57	28	49.12
大 阪 阪 南	70	43	61.42	八 尾 東	33	23	69.69
大 阪 東 淀	47	18	38.29	大 阪 城 東	29	24	82.75
大 阪 城 南	56	31	55.35	吹 田 北	30	25	83.33
大 阪 柏 原	25	12	48.00	羽 曳 野	32	16	50.00
大 阪 北	187	18	9.62	高 槻 東	33	25	75.75
大 阪 西 北	64	31	48.43	大 阪 大 淀	39	17	43.58
大 阪 心 斎 橋	37	20	54.05	藤 井 寺	39	13	33.33
大 阪 南	154	36	23.37	茨 木 東	20	11	55.00
大 阪 西 南	79	28	35.44	平均出席率		43.31%	

R.I. だより News of R.I.

*セント・アンドリュースで国際 ゴルフ・トーナメント開催

International golf Tournament at St.
Andrews October 8th-11th, 1974

ロータリアンの国際ゴルフ親睦グループの第11回年次ゴルフ・トーナメントは、1974年10月8～11日。スコットランドのセント・アンドリュースにおいて行なわれます。

本トーナメントについての詳細資料をご希望の方は、本トーナメントの広報担当者、Gavin R. Reekie元地区ガバナー（住所：South Road, Cupar, Fife, Scotland.）又はロータリアンの国際ゴルフ親睦グループの幹事である W. A. P. Milne 氏（住所：40 Old Wind, Glasgow Cl, Scotland）へお問い合わせ下さい。

*1974年ロータリー国際大会近し!!

The 1974 International Convention soon

USA. ミネソタ州ミネアポリス。セントポールで開かれる1974年ロータリー国際大会も、もう直ぐです。会期の6月9日～13日が近づいて、盛り沢山な催し物の全容が明らかになり、参加者の歓迎準備も着々と整って来ました。宿泊施設にも若干余裕があるようです。今からでも遅くはありません。この世界のロータリアンの祭典に、あなたもご参加になりませんか。

プログラムの概要は、12月の月信7号でお知らせいたしましたが、参加予定者に送られて来た案内の中から、主な催しを幾つか拾ってご紹介しましょう。

★友情の家

伝統のロータリー大会「友情の家」がミネアポリス大会ホールに、6月8日（火）9:00より大会期間中ずっと開かれます。

ツインシティの友好的な雰囲気の中で、昔の友、新し

い友とくつろいで語り合い、又故郷へ手紙やハガキを書いたりして頂く社交の場としてご利用下さい。

★国際親善の夕食会

6月12日（水）の夕刻6:30～9:30には、ロータリアン達相互の国境を越えた友情と理解を深めるための国際親善夕食会が、6ヶ所あります。

国際的な友情グループを楽しめるばかりか、「湖の郷」とその温かい歓迎に接する絶好の機会でもあります。

★スピーカー

総会は、ロータリーの諸問題を論じ、又興味ある数々の企画の盛り込まれた重要な集りになっており、国の内外を通じて著名なスピーカーが予定されています。

ウィリアム・C. カーター会長、ウィリアム・R. ロビンズ次年度会長、ハリー・A. スチュアート事務総長、アーサー・J. ガラット広報担当顧問、ワシントンD. C. の国立カソリック教会、副司祭長のC. レスリー・グレン師、R.I.環境資源問題諮問委員会のチャールズ・シメオンズ委員長等の演説があります。

★職業奉仕特別企画

6月12日（水）の第3回総会は、主として職業奉仕に関する催しに向けられています。興味ある有識のパネルスピーカーが、通商、職業、産業における生活の質の向上のテーマの下に各々のアイデアを交換し、その後自由に質疑応答をいただくことによって、全ロータリアンが各自の事業や職業での生活の質の向上に挑戦し、又他の友人と共に奉仕の全きを期していただく上での参考に資していたらこうというものです。

★国際アイデア交換アセンブリー

28の協議会が、6月10日（月）の午後2:30～4:30の間に開かれます。全世界からご参加のロータリアンから、多岐にわたる奉仕の諸局面について、数々のアイデアを出し合っていたら極めてユニークな機会です。その主な部門は、

クラブ奉仕（クラブ内に止まらず、広く地域社会の生活の質の向上へのアプローチを含む）

社会奉仕（クラブ奉仕と同じ意図の下に）

国際奉仕（ロータリー財団、世界社会奉仕を含まず）

世界社会奉仕

ロータリー財団

青少年活動（青少年指導プログラム、青少年交換の諸問題をも包含して）

インターアクト、ローターアクト、等々。

★その他

大会期間中は、7頁の外にも、
 ●青少年のたまり場、●地区、クラブ単位のグループ集
 会(宴席)●R.I.サービスセンター●大会場での日本語
 同時通訳、等の諸施設や、●規定審議会、●現・元・次
 期R.I.役員午餐会、●シカゴR.C.による歓迎の間、●婦
 人午餐会とスタイルショー、●次期R.I.会長と次期クラ
 ブ会長の午餐会、●生活の質セミナー、●数々の演芸、
 等々の行事も、組み込まれています。

★大会後のツアー

国際大会の参加者にとって、大会後のアメリカ観光の
 旅も又とない楽しみの一つです。

◎ベティクロッカーキッチンズとミネアポリスの湖と公園
 めぐり。

◎セントポール歴史の家とハムの醸造所訪問。

◎ロチエスターのメイヨ医療センター見学。その他、期
 間と興味の種類に応じて、数々のツアーが待っています。

国際大会を通じて、多くの友人と喜びと美しい思い出
 をお作り下さい。

大会についての通信宛先

ROTARY INTERNATIONAL CONVENTION
 OFFICE HOTEL LEAMINGTON, ROOM 461
 MINNEAPOLIS, MINNESOTA 55404 U.S.A.
 Tel(612)341-4144

電宛: INTERROTARY MINNEAPOLIS, U.S.A.

宿泊についての連絡先

ROTARY HOUSING BUREAU
 15 SOUTH FIFTH STREET
 MINNEAPOLIS, MINNESOTA 55402, U.S.A.
 Tel(612)348-4316



地区だより

 News of District.

＊各種委員会報告

Reports of District Committees.

1. 財団奨学生選考委員会

4月1日(月)於 阪神百貨店八階

去る3月13日の財団奨学生委員会で決定された下記の
 選考委員によって委員会が開催されました。

英語担当専門委員 Mr. Robert O. Smith (大阪R.C.)
 ノースウエスト航空会社支配人

独語担当専門委員 Dr. Klaus Kran (大阪R.C.)
 バイエル薬品株式会社副社長

仏語担当専門委員 Mr. Daniel Guérarb (大阪R.C.)
 エヤフランス、フランス国営航
 空株式会社 南日本地区支配人

伊語

兼英語担当専門委員 Mr. Pietro Buttacavoli
 (大阪北R.C.)
 アリタリア航空会社支配人

バストガバナー

(R.F.部門担当) 森 寿五郎(大阪南R.C.)

バストガバナー 尾形 繁之(堺 R.C.)

ガバナー 田宮 佐(高槻 R.C.)

ガバナーノミニー 峯村 英薫(大阪東R.C.)

財団学友委員会委員長 吉川 信蔵(大阪淀川 R.C.)

財団奨学生委員会委員長 大野 真義(高槻 R.C.)

財団奨学生委員会委員 雑賀豊太郎(和歌山 R.C.)

財団奨学生委員会委員 吹田 徳雄(大阪 R.C.)

財団奨学生委員会委員 皆川 利男(茨木 R.C.)

財団奨学生委員会委員 家村 雅一(富田林 R.C.)

尚、候補者の選考日、語学試験と面接は次のとおり
 に行われます。

昭和49年4月26日(金)

10時~17時 語学試験

昭和49年4月27日(土)

10時~17時 面接

又本年度当地区内の各クラブより推薦された応募者は
 合計22名で、その内訳は、大学院課程が15名、大学課程
 が4名、専門的訓練が2名、心身障害者の教師補助金を

求める者が1名となっております。

2. 研究グループ交換委員会

4月3日(水) 於 サニーストンホテル

研究団員の一行は5月1日にカナダに向かって出発、6月19日帰阪の予定で、出発に先立ち、具体的な準備が検討されました。

尚、既報の団員のうち、武田 正君(堺 R.C)は都合により木下洋一君(大阪南 R.C)に代りましたのでお知らせいたしておきます。

3. 青少年交換委員会

4月13日(水) 於 サニーストンホテル
活動経過報告が行われた。

4. 財団奨学生委員会

4月13日(水) 於 サニーストンホテル

吹田北 R.Cと茨木東 R.C

日時：昭和49年5月14日(火)

場所：ロイヤルホテル 2階 山楽の間。

* ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow.

このたび、次の方々が新しく受賞され、称号が贈られました。

高橋 定一(池田 R.C) 米本佐一郎(岸和田 R.C)
森藤 鉄治(大阪東 R.C)

* 茨木東 R.C が R.I に加盟

IBARAKI-EAST R.C admitted to R.I.

月信9号でご紹介いたしました茨木東 R.C は、このたび、昭和49年3月8日付をもって国際ロータリー加盟が認承されました。

* 米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama
memorial Scholarship Fund.

宮川 宗一(八尾 R.C)君が特別寄付をされましたのでご報告いたします。

* 国際ロータリー加盟認証状伝達式のご案内

Charter Presentation Meeting

続々と新しい R.C が当地区で誕生していくのは誠に同慶の至りです。新しいクラブの前途を祝福すると共に激励いたしましょう。

このたび、認証状伝達式を挙行されるのは次の4クラブで、簡単にご案内申し上げます。

羽曳野 R.C と 藤井寺 R.C

日時：昭和49年4月17日(水) 13:00~17:30

場所：P.L. 大本庁第2練成道場
大阪府富田林市神山町1番地

* 特別代表の委嘱

Special Representative Mr. Wakimura,
Tanabe R.C.

このたび、地区拡大委員会のご努力により、新クラブ設立の特別代表として、田辺 R.C 会員、脇村正太郎君にお願いすることとなり、昭和49年3月29日付で、委嘱状を送付いたしました。

田辺 R.C 会員諸君の絶大なるご援助をお願いする次第です。

* 第1回ローターアクト、アジア大会に参加して

Report of The first Asian Rotaract Clubs' Convention

既報の如く、第1回ローターアクト、アジア大会が去る2月23～25日、インド・ハイドラバットにて開催されましたが、当地区からの参加者を代表して、寺田文雄君（大阪南 R.A.C）から次の報告がとどきました。

拝啓

陽春の頃、先生におかれましては、お忙しい毎日をお送りの事と存じ上げます。

さて、この度のインド、ハイデラバットにおける第1回ローターアクト・アジア大会への地区よりの派遣につきましては格別のご理解、ご協力を戴き誠に有難うございました。

お蔭様で本当に一生の良き思い出となる11日間の旅を無事楽しく過す事が出来、又大会を通じ参加ローターアクト一同、他国ローターアクトの若人と知り合う大きな機会を得、ローターアクトクラブを通じての国際理解、交流について大きな確信と新たな認識も出来、色々勉強になった実り多き第1回大会でありました事を感謝をもって報告いたします。

なお、インドにおけるローターアクトの会員は大半が大学生であり、運動は非常に活発であり、クラブ数300、会員も1万名近くいると聞きました。大会に関する数字は、アジア大会幹事の話によれば、まだ非公式ではありますが、別紙の通りであります。大会当日のプログラムコピーを同封いたします。もしご参考になりますれば幸であります。

今後ともよろしく、ご指導、ご助言の程、お願い申し上げます。

敬 具

インドにおける第1回アジア大会報告

大会登録ローターアクト 1164名

〃 ゲスト（ロータリアン・インターアクト） 272名

大会登録 ローターアクトクラブ 182クラブ

大会参加国 9ヶ国

インド・スリランカ・オーストラリア・イタリー・U.S.A. ザンビア、アイルランド、フィリッピン、日本。

日本側参加クラブ内訳

ロータークラブ	366区	有 田 R.C	2名
ローターアクト	366区	有 田 RAC	4名
		〃 堺	〃 3名
		〃 大阪南	〃 3名
	350区	斜 里	〃 3名
	356区	前 橋	〃 1名

14名

（内 3名女性）他、ガイドとして富士海外旅行より小川次長さん。

* 次年度公式訪問と I.C.G.F の日程について

Schedule for Official Visit and I.C.G.F. in the next Rotary year.

峯村ガバナーノミニニーは、次年度7、8月の公式訪問日程を下記の通り組まれました。差支えのない限り、この日程で訪問されます。

ついでにはクラブの「年間計画報告書」を2週間前までに峯村事務所宛にお送り下さい。

（7月）

7月9日(火)	堺 東	7月22日(月)	大阪東淀
11日(休)	東大阪東	24日(水)	守 口
12日(金)	白 浜	25日(木)	富 田 林
15日(月)	堺 南	27日(土)	大阪心斎橋
17日(水)	茨 木	30日(火)	貝 塚
19日(金)	豊 中 北		

（8月）

8月1日(木)	和歌山東	8月16日(金)	大阪住吉
3日(土)	大阪天満橋	20日(火)	豊 中
5日(月)	大 阪 西	22日(木)	門 真
6日(火)	高 石	23日(金)	大 阪
8日(木)	吹 田	27日(火)	和 歌 山
9日(金)	大阪淀川	29日(木)	豊 中 南
12日(月)	大阪柏原	30日(金)	堺 泉 北
14日(水)	粉 河		

I.C.G.F は地区の拡大に伴い、次年度から別表のとおり10組（本年までは8組）に編成替えいたします。何とぞ関係の方々で諸準備をお進め下さいます様、お願いいたします。

(10月)

★第3組 10月5日(土) 7C

和 泉(ホスト) 泉佐野、泉大津、岸和田、貝塚、高石、泉南。

★第5組 10月12日(土) 7C

大阪西南(ホスト) 堺、富田林、河内長野、松原、羽曳野、大阪阪南。

★第1組 10月26日(土) 7C

田 辺(ホスト) 那智勝浦、白浜、新宮、御坊、有田、海南。

(11月)

★第10組 11月9日(土) 7C

寝屋川(ホスト) 大東、摂津、枚方、大阪東淀、大阪西北、大阪淀川。

★第8組 11月16日(土) 7C

箕 面(ホスト) 豊中、豊中南、豊中北、池田、大阪大淀、大阪北。

1974~75年 I.C.G.F 組合表

組	ホスト	参加クラブ
1	田 辺	那智勝浦、白浜、新宮、御坊、有田、海南。
2	和歌山 東 南	和歌山、和歌山東、和歌山南、粉河、橋本。
3	和 泉	泉佐野、泉大津、岸和田、貝塚、高石、泉南。
4	大阪 城 南	堺東、堺南、堺東南、堺泉北、大阪住吉、大阪南。
5	大阪 西 南	堺、富田林、河内長野、松原、羽曳野、大阪阪南。
6	大阪 柏 原	藤井寺、八尾、八尾東、大阪心斎橋、大阪天満橋、大阪。
7	守 口	東大阪、東大阪東、東大阪中、門真、大阪城東、大阪東。
8	箕 面	豊中、豊中南、豊中北、池田、大阪大淀、大阪北。
9	茨 木	茨木東、高槻、高槻東、吹田、吹田北、大阪西。
10	寝屋川	大東、摂津、枚方、大阪東淀、大阪西北、大阪淀川。

クラブだより News of R.C.

●大阪西南 R.C.

同クラブ国際奉仕委員長、大谷隆三君の報告より。

北釜山 R.C 親善ゴルフ大会と青少年交歓会。

同クラブは第376区北釜山 R.C と姉妹提携をし、共同して社会奉仕事業（セマウル運動共賛）を継続し、満3年となったが、このたび先方の要請もあり会員10名、交歓青少年8名他2名より編成された親善訪韓団を派遣した。

一行は3月29日出発、被援助農村金谷洞「花亭部落」を訪問、感謝状の贈呈を受け、村民の歓迎のなか村内を巡視。次いで北釜山 R.C の例会場、世典会館にて1,000ドルとおみやげの贈呈と共に青少年交歓会をもった。夜は青少年達は北釜山 R.C の会員宅に分宿。会員達は北釜山 R.C の招待による懇談会に臨んだ。

翌30日は、釜山カントリークラブにて親善ゴルフ大会が開催される一方、両国青少年達はお互に歓談しながら慶州を観光。

以上の如く、両 R.C お互に友愛を深め、親善の実を挙げ翌31日無事帰阪した。

●電話番号の変更

大阪住吉 R.C

例会場及び事務局 06-624-1111

●電話の新設

羽曳野 R.C.

事務局 0729-57-3048

敬 弔

●去る4月11日、小管金造氏（神戸 R.C）が逝去されました。氏は今から20年前の61区（日本西部）のガバナーとして活躍され、日本のロータリーの歴史上、その発展に大きな貢献をなされました。ここに謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈りする次第です。

●加賀敏夫氏（大阪天満橋 R.C）が1月30日、沢野 実氏（大阪天満橋 R.C）が3月18日に逝去されました。あわせてご冥福をお祈りいたします。

* 事務所だより

●年次大会に出席された方々へお願い!!

大会に出席された会員におかれましては、それぞれ記念の写真をお撮りになったことでしょうか。出来ますればその一部でも当事務所までお送り下さい。事務所として

も今後の資料として保存し、又よい写真があればヒックマン氏にもご送付いたしたい積りです。

1974年3月出席報告 (Attendance Report for March)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	御坊	5	61	+1	100.00	2	36	羽曳野	4	32	+7	95.32	62
1	橋本	3	61	+4	100.00	1	37	高槻東	5	33	+5	95.12	34
3	河内長野	5	61	+2	99.66	3	38	堺泉北	5	36	-	95.00	15
4	和歌山東	3	84	+4	99.59	10	39	高石	4	50	+1	94.98	30
5	大阪淀川	4	71	-1	99.29	4	40	大阪心斎橋	5	37	+3	94.59	63
6	豊中南	3	45	+3	99.26	16	41	堺南	4	76	+5	94.52	51
7	大阪阪南	4	70	+1	98.93	6	42	和歌山東南	5	43	+1	94.48	68
8	茨木	4	62	+2	98.75	12	43	八尾	4	57	-2	94.30	35
9	東大阪	4	57	-	98.64	37	44	門真	3	28	+4	94.05	5
9	摂津	5	44	+7	98.64	7	45	池田	5	56	+3	93.93	60
11	和泉	4	67	+5	98.41	13	46	泉南	5	40	+1	93.92	41
12	松原	4	47	-8	98.40	43	47	有田	3	50	-1	93.88	57
13	泉大津	5	70	-3	98.23	14	48	和歌山	4	99	-	93.72	45
14	吹田	3	59	-2	97.74	19	49	守口	4	68	+6	93.65	59
15	大阪天満橋	5	69	+3	97.68	11	50	寝屋川	5	46	+5	93.48	22
16	大阪西北	4	64	+4	97.66	23	51	海南	4	65	+3	93.39	54
17	新宮	4	53	-5	97.64	18	52	泉佐野	3	55	+2	93.34	52
18	和歌山南	5	63	+1	97.39	36	53	大阪住吉	5	71	+3	93.16	55
18	豊中北	5	46	+6	97.39	28	54	豊中	4	64	+4	92.96	40
20	大阪西	4	95	-1	97.37	8	55	大阪城東	5	29	+6	92.41	53
21	大阪東淀	4	47	+3	97.34	9	56	大阪大淀	3	39	+3	92.31	50
22	粉河	4	29	-	97.32	20	57	堺	3	119	+3	92.10	56
23	大阪東	3	107	+3	97.17	26	58	田辺	3	69	-1	91.79	61
24	東大阪中	5	35	-	97.06	39	59	大阪北	4	187	+4	91.35	65
25	大東	4	42	+2	97.03	29	60	堺東	4	37	+2	90.54	21
26	枚方	4	59	-	96.61	38	61	堺東南	3	40	-1	89.89	67
27	大阪西南	4	79	-	96.52	17	61	藤井寺	5	39	+39	89.89	42
28	岸和田	4	66	-3	96.10	32	63	富田林	3	62	-	89.83	58
29	大阪柏原	4	25	-1	96.00	24	64	吹田北	4	30	+8	89.71	46
30	高槻	4	61	-1	95.90	25	65	大阪	5	305	+7	88.80	64
31	大阪南	4	154	-	95.72	48	66	白浜	5	41	-3	88.46	44
32	八尾東	5	33	+7	95.63	33	67	東大阪東	4	35	-	87.41	66
33	箕面	3	37	-1	95.49	27	68	那智勝浦	5	38	-	86.48	47
34	貝塚	4	63	+6	95.47	31							
35	大阪城南	5	56	+2	95.36	49			280	4,228	+157	92.12 %	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Tamura*

OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
: 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
Osaka 569, Japan.

MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
Osaka 569, Japan.

CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.

TEL : 0726-83-6249

〈COPY〉

No. 12 May. 15, 1974 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action !

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

公式訪問雑感(5) 田宮 佐

●世界社会奉仕について

公式訪問に参りました時に、この問題について色々とお質問を受けました。質問のありましたクラブに対しましては、御説明申し上げましたが御質問のなかったクラブの方々も同じような疑問をもって居られるかとも存じますので紙面をかりて簡単に申し述べておきます。

この世界社会奉仕は1968-'69年の理事会でとり上げられて活発に行われて参りました。手続要覧にはこの様に書いてあります。「世界社会奉仕は或る国、通常開発国のロータリークラブ又は地区が他の国、通常開発途上国のロータリークラブに援助を提供して、そのロータリークラブが立案した自国の生活水準の向上に役立つ計画の遂行に協力し、かくて双方の地域社会間に国際理解を増進することを目的としたプログラムである。」この様に開発途上国にあるロータリークラブの奉仕を援助しようとするものでありますが、1929年のダラスの世界大会に於て決議29-12として採択されたそのなかに「如何なる事に関しても他のロータリークラブの協力を得んとする加盟クラブは、先づそれぞれの地区ガバナーに対し、その目的と計画を提出し、その承認を得なければならない(第2節)」。「如何なる加盟クラブも先づ国際ロータリー理事会の承認を受けるまでは、他のロータリークラブ或いは個々のロータリアンに財政的援助を求めてはならない。(第3節)」というのがあります。如何なるクラブも他の

クラブに財政的援助を申し出ようとするならばガバナーの承認をうけ更にR.I.理事会の承認を受けなければ出来ないという事になります。従いまして公式訪問に参りました時に国外の又は国内の〇〇ロータリークラブから援助を依頼されたがどうしたらよいかという質問が数多くありましたがこれがそのお答えになると思います。もし正式にガバナー及びR.I.の承認を得たものであればR.I.は、それに対して許可登録番号をつけます。これを俗にプロジェクト、ナンバーと申して居ります。もし他のクラブより、その様な申し出がありました時にはどうぞそのクラブにそのプロジェクト、ナンバーは何番ですかと問いあわせて下さい。駄足ですがこの世界社会奉仕に参加する時、月信4号で申しました資金凍結国への送金をフィシカルエージェントにお送りになる時はプロジェクト、ナンバーを書く事を忘れない様事務員の方にお伝え下さい。

この世界社会奉仕で何処のクラブがどの様なものを、またどの位の金額を希んで居るかという世界社会奉仕資料整理室(R.I.)からのリストは、ガバナー事務所にありますので、そのリストをもとに、資料整理室(World Community Service Project Library)より詳細をお聞き下さい。終りにのぞみ来年も是非参加して戴く様、会長、幹事さんから次期のクラブ役員の方々にお伝え下さる様お願いします。

●I.C.G.F.について

本年3月9日 大阪天満橋クラブをホストとする第8組のI.C.G.F.を以て8つの地域に別れた当第366区内のフォーラムを全部終了致しました。各グループともにそのホストクラブの充分に検討され、準備されたその御努力の結果、非常に熱の入ったフォーラムをもつ事が出来ました。改めてホストクラブ並に参加ロータリアンの諸氏に満腔の敬意と感謝を表したいと存じます。

残念ながら只一つ大阪住吉クラブをホストとする第4組のI.C.G.F.は他の公用のため出席出来ませんでした。7つのI.C.G.F.の開会に当り、御挨拶申し上げましたその席、このフォーラムがアッセンブリーにならない様に御願い申し上げましたが、I.C.G.F.はあくまでフォーラムでありますので私のクラブではこの様な事をして居りますという報告のようなものは近隣クラブが貴重な時間を費して集合しなくても出来ると思います。

I.C.G.F.の要求しているものはクラブの報告ではありません。I.C.G.F.の要求して居るものはあくまでクラブの意見ではなく個人の意見を求めて居るのでありますから、たとえその意見が非常に貧しくとも又幼稚であってもよいのです。或いはR.I.の考え方に対する批判であってもそれがロータリーの発展に寄与するものであれば非常に貴重な意見になります。勿論、決議機関でもありませんので決議することも出来ませんが、リーダー及びゼネラルリーダーからその討論の持ち方等に対する示唆はあるものと考えられます。どうかI.C.G.F.の持ち方についてクラブレベルのフォーラムをもって戴けませんでしょうか。もう一つの悩みは、持ち時間の不足という事が考えられます。然しこれに対しては、今までのリーダーが非常に苦勞して居られますがこれを補促するものはクラブレベルのフォーラムで補うのが一番よいとは考えますがこれも宿題として考えて戴きたいと思えます。どうか以後は、よりよきI.C.G.F.がもてます様に御願い申し上げます。

R.I.だより News of R.I.

*ザ・ロータリアン誌6月号を是非一読の程を!!

Read the Rotarian June, 1974!!

毎年ザ・ロータリアン誌6月号は、綴じ込み附録として、年次報告が全クラブに送付されます。

これは16ページにわたり、1973~74年度における各ロータリー、クラブ並びに国際ロータリーの活動と業績を読者の皆様にお伝えするものです。数多くの写真を使い、全世界のクラブや地区の活躍を報告するこの特集記事は、ウィリアム C.カーター会長のテーマ：生活の質の向上をはかるため“今こそ行動のとき”の成果を物語っております。

是非一読して下さい。

*ブラジルへ救援を

Aid needed for Brazilian flood victims

去る3月下旬、ブラジルの南部一帯は大洪水に襲われ、特に Santa Catarina 州、並に港湾都市の Tularao 市が甚大な被害を受けました。第465地区の José Santi ガバナーより連絡があり、同地方の被害者へ、冬の衣服類や毛布などの救援物資を送付されんとしおられるクラブは下記宛に発送して下さい。

General Alvaro Veiga Lima.

Coordenador Estadual Defesa Civil

(CEDEC) 88000 Florianopolis. S. C.

Brazil.

地区だより News of District.

*地区協議会のリーダーの紹介

Leaders of group discussion in District Assembly

1974~75年度役員のための地区協議会に関しては、既にお知らせもし、当日の出席義務者の方には前もって準備されるようお願いしておりますが、地区協議会研究分科会のリーダーが決定いたしましたので、ご紹介いたします。

	説明リーダー	討論リーダー
第1グループ クラブ会長	峯村 英薫	上野 正夫
第2グループ クラブ幹事	塚本 義隆	生駒 一夫
第3グループ クラブ奉仕	大谷 一雄	菅生 浩三
第4グループ 社会奉仕	井関 久楠	垣本喜代治
第5グループ 国際奉仕	尾形 繁之	奈良吉太良
第6グループ 職業奉仕	田宮 佐西	謚
第7グループ ロータリー財団	森 寿五郎	東条 仁進
第8グループ 広報	原 清	芥川 将

* 1973~74年度国際ロータリー 第366区ローターアクト地区大会

The 1973~74 District Rotaract Clubs' Convention Will be held

ローターアクト地区大会が来る6月29日(土)・30日(日)の両日、大阪南RACのホストにて開催されます。
“Hello Rotaract 世界のともだち”を主題に、第1日目はY.M.C.A. 六甲研修センターにて RAC 会長・幹事・ローターアクト委員研修会。第2日目は、四ツ橋、厚生年金会館にて大会を開催の予定です。できるだけ多くの参加をお待ちしております。

尚、お問合せは下記の大会事務局にお願いいたします。

〒550 大阪市西区土佐堀通2-12

大阪中央Y.M.C.A.内

第366区 ローターアクト大会事務局

Tel 06-441-0892(担当 会員部 石原 節子)

* ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow.

このたび、次の両君が受賞され、称号が贈られました。おめでとうございます。

宮武徳次郎(大阪北R.C.)

田嶋 一雄(大阪南R.C.)

* 米山記念奨学会への特別寄付者

Special Contribution to Yoneyama
memorial Scholarship Fund

下記の会員、クラブがこの度、特別寄付をされました。

井関 久楠(和歌山R.C.)	西田 季隆(和歌山R.C.)
海瀬栄一郎(有田R.C.)	岩本 年中(大阪東R.C.)
戸田 幸平(大阪東R.C.)	西尾専太郎(大阪東R.C.)
海南R.C.	新宮R.C.

* ロータリーの世界写真コンテスト に堺R.C., 豊中R.C.が入賞!!

Rotary World Photo Contest
Sakai R.C. and Toyonaka R.C.
Won a prize

月信を通じてロータリー世界写真コンテストに応募されることを再三、お薦めしてきましたが、この入賞作品が、去る4月18日、中央事務局において、経験豊かなロータリアンよりなる審査員により選考されました。

23か国のR.C.より提出された応募作品の数は1,000以上に達し、その中から50の入賞作品が選ばれたのですが、当地区の堺、豊中両クラブの作品がめでたく入賞いたしました。入賞R.C.へは、その写真に描かれた活動、又はその他の奉仕活動に使う資金として、1口、100ドルの賞金が授与されます。カーター会長は、入賞クラブへの手紙の中で、全世界におけるロータリー活動を物語るこれらの写真のもつ意義を強調され、R.I.会長として各国への視察旅行で数々の卓越したクラブ活動を実際に肉眼で見た体験を、このコンテストによって提出された写真を通じ、全クラブに分かつことができることになったと述べておられます。

入賞クラブ名は1974年(ミネアポリス—セント・ポール)国際大会で掲示され、ザ・ロータリアン誌の7月号に掲載されますのでご覧下さい。

* 次年度の各地区の年次大会日程 について

Schedule for District Conference
in 1974~75.

次年度の各地区の年次大会日程は、各クラブに通達されませんので、ロータリーの友をご覧の上、ご出席される方は各地区年次大会のホストクラブをお調べの上、登録手続をお取り下さい。

大学院課程正候補者 加治 雅彦 (吹 田)
 専門的訓練補助金正候補者 中田 栄子 (守 口)
 教師奨学金正候補者 龍本カヨ子 (堺)
 第一次補欠候補者(大学院課程)有吉 育夫(大阪淀川)
 第二次補欠候補者(大学課程)浜村 康司(大 阪)
 ()内は推薦クラブ名

*各種委員会報告

Reports of District Committees.

●財団奨学生委員会より

1975~76学年度の当地区の奨学生候補者選考。

委員長 大野 真義

1975~76学年度の奨学金の当地区に対する割当は、大学院、大学課程及び専門的訓練合計5口、他に教師奨学金1口を推薦できることになった。候補者の募集については、ポスターその他の文献を各クラブ並びに地区内の大学に送ってPRに努めた結果、19のクラブから22名の応募申請があった。その内訳は、大学院課程14名、大学課程4名、専門的訓練2名、教師補助金2名であった。

選考については、選考委員会を結成し、森バスト・ガバナー (R. F担当) 尾形バスト・ガバナー、田宮ガバナー、峯村ガバナー・ノミニ、吉川財団学友委員長、大野、吹田、雑賀、皆川、家村の各財団奨学生委員が参加、更に語学担当専門委員として地区内の外国人ロータリアン Mr. Pietro Buttacavoli, Dr. Klaus Kran, Mr. Robert O. Swith. の協力を願った。

選考方法については、語学力の面接テストと書類審査、一般面接による評価を合計して厳格な選考基準のもとに合否を判定した。

応募者の水準はかなり高く、実力は伯仲していた。

選考の結果については、下記の通り候補者を決定し、地区確認申請書類を作成の上、R. I. 事務総長にこれを郵送した。

財団管理委員会による最終審査の結果、正式に奨学金受領者の発表が行われるのは9月初旬の予定である。

大学院課程正候補者 西村 元延 (池 田)
 同 上 西村 英子 (吹田北)
 同 上 明渡 淳子 (和歌山東)

●米山記念奨学会委員会より

第1回「米山記念奨学会週間」実施される

当地区で初めての「米山記念奨学会週間」が去る4月21日から1週間に亘って実施された。これは枚方市で開催された本年度地区大会に於て実施を決議されたもので、他地区に先がけて第366地区が先鞭をつけたものである。

日本ヘロータリーをもたらされた故米山梅吉翁は1946年4月28日に永眠された。ロータリーの創始者ポール・ハリスと全く同時代を生きたこの先人の功績を顕彰し、記念しようとして、故人の命日に因んだ4月第4週を記念週間と定められたものである。

週間中は地区内各クラブから卓話の斡旋や米山奨学生の招待申込みなどで応接に違ない有難さであった。

地区委員は勿論、バストガバナーや米山カウンセラー、留学生関係の協会の方がたにまで卓話をお願いする始末となり、ついに週間中には要望に応えられないクラブが2,3にとどまらず、5月に入ってからもまだ行事が続いているようなことになって終った。

米山奨学生の世事も前年度は地区で10名に過ぎなかったが、今年4月からは一挙に23名となり、担当して頂く各クラブから計31人のカウンセラーが新任された。

何とぞ今後とも国際理解と親善のため、米山記念奨学会に深甚のご支援を賜わるようお願いいたします。



別掲の地図は米山梅吉翁が江戸田村町の和田家に生れ、後静岡県三島在米山家に入られてからの住居跡に建てられた米山記念館への略図です。

機会がおありの会員はぜひ1度お訪ね下さい。
尚、日曜、月曜、祭日は休館になっております。

●地区合同委員会

昭和49年4月18日 於新阪急ビル

地区の各委員会より現在までの中間報告が行われました。

●研究グループ交換委員会

既報の研究グループの一行は昭和49年5月1日、全員元気よくカナダに向けて出発いたしました。



出発前の団員と共に

＊峯村次期ガバナーの公式訪問日程

Itinerary of Minemura Governor's
Official Visit.

7, 8月の日程表は前信にてお伝えいたしましたが、引き続き9, 10月の日程表をお知らせいたします。

9月

10月

9月3日(火)	大阪南	10月3日(休)	有田
4日(水)	羽曳野	4日(金)	那智勝浦
6日(金)	寝屋川	8日(火)	大東
7日(土)	池田	9日(水)	海南海
10日(火)	吹田北	11日(金)	摂津
12日(木)	大阪大淀	15日(火)	大阪南
13日(金)	高槻東	16日(水)	岸和田
17日(火)	松原	18日(金)	御坊
19日(水)	箕面	22日(火)	枚方
20日(金)	河内長野	23日(水)	大阪北
25日(水)	八尾	25日(金)	大阪南
26日(木)	橋本	31日(休)	泉佐野
28日(土)	和歌山東南		

＊田辺東仮ロータリークラブの誕生

昭和49年5月15日、田辺 R. C がスポンサークラブとなり、創立総会が行われました。

会長：野田 武雄

幹事：中野 徳和

事務所：田辺市湊651 紀州信用金庫田辺東支店
例会場：同上 〒646 Tel.0739-22-8871

例会日：水曜日 (12.30~13.30)

フランスから奨学生の便り

1973~74年度ロータリー財団奨学生

村上 節子 (堺南 R. C 推薦)

9月3日~10月12日まで、ソルボンヌで語学の集中コースで勉学、グループ分けテストでは上級Aクラスに入り、18人の小クラス編成のなかで、アメリカ人、ドイツ人と一緒に1日5時間、月~金曜日までみっちり授業を受けました。

フランスで他国の学生たちと一緒にフランス語を学んだのは勿論初めてのことでしたが、アメリカ、ドイツ人と比べると単語数も、西洋文化の知識に関しても不利でしたが、文法や書き取りでは日本学生の方が強い感じでした。この際うんとフランス語をマスターしたいと思います。

8月より10月15日までは国際学生宿泊所におりました。ここは外国の学生のための宿でフランス人はおりませんでした。フランス人とフランス語で話す機会はあまりありませんでしたが、イタリア人、スペイン人、ハンガリー人、スイス人達とは交友を結び、お友達になることが出来ました。

長い間夢見たパリーも訪ね、観光客のように沢山の歴史の遺跡や記念館を見て廻りました。

10月初めピサンコンに下宿を探しましたが難かしく、結局カトリックの宿泊所に友達と一緒に10月15日から30日まで過しましたが、その後ルー一家に下宿しております。

現在は18世紀の文学を勉強中ですが、仏語で仏文学を勉強するため仏語が随分上達してきました。

ピサンコンでは、ロータリークラブの例会に3度も招待され、短いスピーチを行い、パナーも交換いたしました。

た。

一番思い出深い会合は「日本の夜」と題され、時計学校の生徒さん達が日本を旅行した際の話をし、スライドを見せてくれました。私も同じようにスライドを提供し、和服を着てロータリアンの質問にお答えいたしました。

ロータリアンの家庭も時折り訪問、どの家庭でも心よく歓待され感謝しておりますが、そのため何よりも仏人の生活もよく知ることができます。

カウンセラーの M. Agache さん宅には殆んど毎週末に出かけております。

今住んでいるところは、18世紀頃の建造物で、ピサンコンの町そのものが歴史的で、見るものすべて信じられないくらいです。シーザーヤルイ14世、ヴィクトル・ユゴーの時代の真中に住んでいる感じがいたしております。

仏国の女学生と一緒に暮し、彼女等の生活、意見を知り、ショーを見、学生のダンスパーティにも臨み、喫茶店で一服、仏国の多くの学生等と語らい等々、全く申し分のない日々を送らせていただいておりますことをお伝えいたしました。

クラブ便り

News of R.C.

●大東 R. C.

米山記念奨学生を迎えて

世界社会奉仕週間の行事として、些少でも国際親善、国際理解を計りたいと願い、当クラブでは3月26日、米山記念奨学会の留学生諸君5名を迎え、有意義な1日をすごした。

各々留学生諸君のスピーチには、お国柄が出て面白く、台湾の劉君は、チャンボンについて話してくれました。チャンは中国、ボンは日本ということで混ぜ合せという事になるのだそうです。又韓国の朴君によれば、東京から福岡の九州大学に行く時、福岡という駅名がなく鹿児島まで行ったとの事で、あらためて聞かされると私共が外国に行って困惑することに彼等も遭遇していること。しかし各々日本にて学んだ学問、知識を母国に帰って役立たせ、国際協調に役立たせたいと願っていることを痛感したものです。

末筆となりましたが、紙上を貸り、米山奨学生を迎えるに当り、色々とお世話になった村岡秀雄様とカウンセラーの方々に厚くお礼申し上げます。(大東 R. C 寄稿)



米山奨学生を招いて、大東 R. C

●海南 R. C

20周年記念式典、祝宴

昭和49年4月26日

天候にも恵まれ、式はいとも厳肅に、祝宴は心楽しく挙行されました。

●池田 R. C

20周年記念式典、祝宴

昭和49年4月24日、旧万博会場、日本庭園、迎賓館において盛大に行われました。





池田ロータリークラブ20周年記念 昭和49年4月24日

●事務所の移転

大阪城東R.C. 5月1日より

新所在地：大阪市東区京橋1丁目7番地

大阪マーチャングイズマートビル内

郵便局私書箱 13号 〒540

Tel. 06-943-2226

●事務所の一時移転

大阪西R.C. 5月より約6ヶ月間

仮事務所所在地：大阪市東区内本町橋詰町58番地

ココサイ・ホテル内 226号室

〒540 Tel. 06-941-2661

●例会場の一時移転

大阪淀川R.C. 5月より約6ヶ月間

仮例会場所在地：大阪市北区梅田-2 第一生命ビル

12F. 好文クラブ

Tel. 06-341-7698

*事務所だより

Notice of Office

●6月分の出席報告について

月信最終号は締めくり号として追加されますが、月信としては6月号で一応終了となります。そのため、6月分の出席報告は出来るだけ早い目に、遅くとも8日までには必着するようにお願いいたします。

●月信の残部について

既に送付された月信11号までのうち、ご入用のクラブはクラブで纏めて申し出下さい。

10号は余っておりませんが、その他の号は少々残部がございますのでご送付いたします。

訂正のお詫び (月信11号)

- P. 11. I.C.G.F 組合表で9組のホストクラブは、吹田R.Cで茨木R.Cは誤です。
- I.C.G.F の日程で、第3組10月5日は11月30日(土)に変更。
- 敬弔、記事のうち、小菅金造氏は誤字、小菅に訂正。

1974年4月出席報告 (Attendance Report for Apr.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	橋本	4	62	+5	100.00	2	37	大阪城南	4	56	+2	95.54	35
1	御坊	4	61	+1	100.00	1	38	大阪東	4	107	+3	95.52	23
1	河内長野	4	61	+2	100.00	3	39	八尾東	4	33	+7	95.46	32
4	枚方	5	58	-1	99.65	26	40	池田	4	56	+3	95.37	45
5	和泉	4	67	+5	99.60	11	41	和歌山東南	4	41	-1	95.12	42
6	大阪淀川	4	71	-1	99.29	5	42	大阪南	5	163	+9	95.11	31
7	茨木	4	61	+1	99.15	8	43	泉佐野	4	54	+1	94.96	52
8	門真	4	28	+4	99.11	44	44	大阪大淀	4	39	+3	94.87	56
9	大阪西南	4	79	-	98.42	27	45	守口	4	68	+6	94.76	49
10	摂津	4	43	+6	98.30	10	46	那智勝浦	4	37	-1	94.31	68
11	八尾	4	57	-2	98.25	43	47	高石	5	52	+3	94.23	39
12	大阪天満橋	4	69	+3	98.19	15	47	白浜	4	40	-4	94.23	66
13	和歌山東	4	85	+5	98.18	4	49	吹田北	5	30	+8	94.13	64
14	大阪阪南	5	70	+1	98.00	7	50	和歌山	5	99	-	93.56	48
14	大阪柏原	4	25	-1	98.00	29	50	堺東	5	37	+2	93.56	60
16	貝塚	5	61	+4	97.97	34	52	東大阪中	4	36	+1	93.51	24
17	和歌山南	4	63	+1	97.54	18	53	寝屋川	4	46	+5	93.48	50
18	松原	5	48	-7	97.50	12	54	海南	4	65	+3	93.46	51
19	箕面	4	37	-1	97.30	33	55	大阪心斎橋	4	37	+3	93.24	40
20	大東	5	42	+2	97.14	25	56	高槻東	4	33	+5	93.18	37
21	泉南	4	40	+1	96.88	46	57	富田林	4	61	-1	93.03	63
22	大阪西	4	95	-1	96.84	20	58	大阪住吉	4	71	+3	92.86	53
23	大阪東淀	4	47	+3	96.81	21	59	堺東南	4	41	-	92.59	61
24	新宮	4	55	-3	96.78	17	60	茨木東	4	20	+20	92.50	-
25	羽曳野	4	31	+6	96.77	36	61	東大阪東	4	45	-	91.67	67
26	泉大津	4	70	-3	96.74	13	62	田辺	4	68	-2	91.41	58
27	粉河	5	29	-	96.43	22	63	有田	4	50	-1	90.50	47
28	豊中	4	62	+2	96.37	54	64	堺	4	120	+4	89.95	57
29	高槻	4	63	+1	96.34	30	65	大阪北	4	187	+4	89.45	59
30	豊中南	4	45	+3	96.12	6	66	藤井寺	4	40	+40	88.52	62
31	豊中北	4	44	+4	96.02	19	67	大阪城東	4	29	+6	87.87	55
32	大阪西北	5	64	+4	95.94	16	68	大阪	4	305	+7	87.80	65
33	堺南	4	76	+5	95.87	41	69	堺泉北	4	36	-	86.81	38
34	岸和田	4	66	-3	95.77	28							
34	吹田	4	59	-2	95.77	14							
36	東大阪	4	59	+2	95.62	9			288	4,255	+184	6,575.22 95.29%	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Tamura*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interortary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

〈COPY〉

No. 13 Jun. 15.

1974

ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

感謝の言葉 田宮 佐

A TIME FOR ACTION で始まり A TIME FOR ACTION で終わったこの一ケ年間、どうやら大過なく終る事が出来ましたが、此の間皆様には大変御迷惑をおかけ致しました。私は私なりに一生懸命努力したつもりで居りますけれど今日になってみればあれもすればよかったこれもやればよかった。或いはあれはこうすればよかったと思う事ばかりで後悔先に立たず今更ながらに自分の無力をつくづく感じて居ります。会員諸君に一日でも早く情報を知って戴くために度々会長、幹事さん宛の通信を流しました。度々の事で却って御迷惑であったかも知れません。或いは打てば響く様に必ずクラブ宛の返事をする様にと地区幹事の諸君、及び事務所の二人のお嬢さんを督励してつとめたつもりで居りますが今になればもっとよい方法があったと悔んで居りますが意のあるところを、お汲み取り下さる様御願ひ申し上げます。この一年を夢中で過した様な感が致しますけれど若輩者の私にとりましては非常によい人生経験をさせて戴きました。井の内の蛙、大海を知らずの文字通りの人間でしたが、この一年に色々な方に会い如何に私が不十分な出来そとなった人間であるかを知りました。こんな一年はもう今後送る事は出来ないと思います。貴重な一年だった事を感謝します。もう一つ感謝したい事があります。それは私をもち立て、いただいたスタッフの方々にくぐまれたという事です。

地区の経験豊かなバストガバナーの先輩諸氏の御指導によって私の年度の地区委員の方々は何にすばらしい方々に集って戴いた事が、ロータリアンとはこんなに素晴らしい方々ばかりだという手本の様な、実行力と誠意と熱情にあふれた方々ばかりがそれぞれの自己の委員会の目的を十分に承知をして働いて戴いた結果として当然非常な好結果を生んだ一年となった事は皆様も御承知の通りであります。各委員会の活動については、こゝで紙面が許しませんので、次の一年をまとめる最終の月信に事務的ではありますが御報告申し上げたいと存じますのでそれにそって御了解を得たいと存じます。更に身近くの地区幹事の諸君もそれぞれのエキスパートがこううまく集ったものと驚いて居ります。印刷に詳しい人。建築を通じての集会等に詳しい人。庶務的能力にすぐれた人。英語に堪能な人。またそれらをうまくまとめる人。多士才々の人々ばかりで円滑に私の事務所は動いて居た様に思います。もう皆様に私の事務所員の美声を電話を通じてお聞かせする事はありませんが二人のお嬢さん達この人達は二人とも私の昔からの知己のお嬢さんばかりで実によく動いて呉れました。過日の年次大会の節も東ヶ崎R.I. 元会長から「君の地区幹事も事務所員も完全な一つのファミリーだね」とお褒めの言葉をいただきました。とに角この紙面では述べられない程、私は恵まれて居りました。恐ろしい程恵まれた環境の中にあつて更に

加うるに各クラブの皆様のお好意は更に私の幸運に拍車をかけて無事今日を迎えられたものと存じます。どうか会員諸兄によろしくこの感謝の念をおつたえ願いたいと存じます。又皆様方にも一年間大変御苦労様で御座いました。末筆では御座居ますが厚く御礼申し上げます。いちいち参上して御礼を申すべきであらうとは存じますが、いづれまた来年度のI.C.G.F.年次大会等で御目にかかれると存じますので其の節改めて皆様に御礼を申し上げたいと存じます。どうか私に与えて戴きました御好意を次期ガバナーのよき活動力として案村さんにも継続して下さいませ御願ひ申し上げて御礼と致したく存じます。有難う御座いました。いつまでもこの御好意は忘れませぬ。

R.I.だより News of R.I.

*規定審議会より

Report of Action by the Council on Legislation

1974年国際ロータリー第65回年次大会が米国ミネソタ州ミネアポリスシーセントホールにおいて開催されました。6月7日より始まった規定審議会における審議案については既に月信別号としてお知らせいたしておりますが、当日追加された制定案及び決議案と制定案に対する修正案について、また各案の審議された結果をお知らせいたします。

尚お断りしておきますが、この翻訳はとりあえず私のもとで行ったもので、追って正しい日本語訳が出る筈ですのでご参照下さい。

1. 追加制定案及び決議案

制定案、74-69

ロータリーの綱領に5番目の目標を追加する案件。

決議案、74-70

R.I.国際大会の現状を改善する案件。

世界大会参加者を会場の広さに合わせて制限しようとする事、その他。

決議案、74-71

R.C出席競争規定に関する決議29-12の第1条第9

節を修正する案件。

決議案、74-72、同上。

決議案、74-73

R.C出席競争規定に関する決議29-12を修正する案件。

決議案、74-74

遠方地域での地区提唱の奉仕企画に直接又は活発に従事するために例会を欠席したメンバーに出席したと同様の資格を受けることを許す案件。

決議案、74-75

自然災害救済に対してロータリー財団資金を贈ることを規定する案件。

決議案、74-76

国際ロータリーの会議に於て、英語で成される講演や討論を英語以外の言語に翻訳する案件。

決議案、74-77

ロータリー環境及び救急保健基金を設立する案件。

決議案、74-78

全ロータリークラブに国際ロータリーによって提唱された公害防止プログラムの実行に積極的に参加させようとする案件。

制定案、74-79

半期ごとに加盟クラブからR.I.に支払われる人頭分担金を増額する案件。

決議案、74-80

決議72-73の規定を修正する案件。

2. 制定案に対する修正案

74-2

ロータリークラブの正会員入会についての宗教及び新聞の職業分類の規定を修正する案件。

74-4

単一職業分類制度のために人為的に、会員資格並びにロータリーの綱領達成に課せられた諸制限を取り除き、会員の種類を減らせることにより、究極的に運営手続を簡素化する案件。

74-5

制定案、74-4に従い会員の種類を減らし、当方の間クラブ内で同一職業分類を保持する会員の数を正会員の10%以内に制限することを規定する案件。

74-6

制定案、74-4、74-5が採択された場合、その結果として標準クラブ定款を修正する案件。

74-7

遠隔地での地区提唱の世界社会奉仕計画の活動に直接又は積極的に従事して例会を欠席した会員に、例会出席と同様の資格を認める案件。

74-16

以前にロータリークラブの会員であったか否かは関係なく、あらゆる職業活動から隠退した時に会員たる資格条件を備えていた者をシニアアクティブ会員に選ぶことを認める案件。

74-17

パスト・サービス会員に関する規定を修正する案件。

74-18

住居又は事業所資格の喪失による会員身分終結に関する規定を修正する案件。

74-20

ニュース媒体分類に関する規定を修正する案件。

74-24

制定案又は決議案を提出するクラブ又は地区は規定審議会構成メンバー1名を指名して案件を議場で発表することを要するとし、それを怠る場合、その提案は撤回されたものとみなすと規定する案件。

74-27

規定審議会に提出される制定案及び決議案を検討するための委員会組織を規定する案件。

74-28

R.I. 役員及び役員候補者として、1972年の修正が、シニアアクティブ会員であることを要するとしているため、R.I. 細則の第5条第2節及び第10条第2節(イ)第3節(ロ)(ハ)を修正し、当該役員の会員の程類の条項を削除する案件。

74-29

R.I. 細則第9条第4、5及び7節を修正し、規定審議会が代理人による代表を規定する案件。

74-30

地区内の各クラブはその大きさに関係なく、地区大会において唯1名の選挙人によって代表されるものとし、その代表は唯1票を投ずる権利を有すると規定する案件。

74-36

正会員がそのクラブだけでなく他のクラブで通算5年以上正会員であった場合、クラブの区域限界内に住居及び事業所をもたなくなった場合にも、クラブの会員身分を維持してもよいよう規定する案件。

74-53

国際ロータリーの最終立法機関として、より代議的な規定審議会を考へんとする案件。

3. 議決結果

案件番号	議決	案件番号	議決
74-48	×	74-25	×
74-1	△	74-26	△
74-8	×	74-27	×
74-18	△	74-29	×
74-36	×	74-53	×
74-42	×	74-54	△
74-34	○	74-13	○
74-41	×	74-31	○
74-16	×	74-33	○
74-35	×	74-49	○
74-17	△	74-21	△
74-37	×	74-23	△
74-4	△	74-50	○
74-5	△	74-3	×
74-6	△	74-15	×
74-2	○	74-30	×
74-20	△	74-10	○
74-40	○	74-38	△
74-7	○	74-51	○
74-19	×	74-59	○
74-22	△	74-60	○
74-43	×	74-61	○
74-44	△	74-62	△
74-45	×	74-63	△
74-46	△	74-64	△
74-47	×	74-65	△
74-52	×	74-68	△
74-55	×	74-66	○
74-56	×	74-67	×
74-57	×	74-69	×
74-58	△	74-70	×
74-28	○	74-73	△
74-9	○	74-74	○
74-39	○	74-75	×
74-32	○	74-76	△
74-12	○	74-77	×
74-11	○	74-78	×
74-14	○	74-79	○
74-24	△	74-80	○

○印 賛成 ×印 反対 △印 撤回

*1973～74年度ロータリー報告

Reporting on Rotary 1973～74

ザ・ロータリアン誌より一部抜粋して、ご披露いたします。

●任期終了を目前にして

ウィリアム C. カーター会長

前文を書きつづりながら、皆様方の会長としての私の任期の幕が閉じようとしていることを思い、感無量です。この一ケ年はオリーブと私にとって最も大事な想い出深い年でした。

ロータリーを訪問するため32ヶ国（勿論合衆国の50州中32州のクラブ訪問を含んでおります）を旅行し、2万人のロータリアンの方々にお会いする特権を持つことが出来ました。

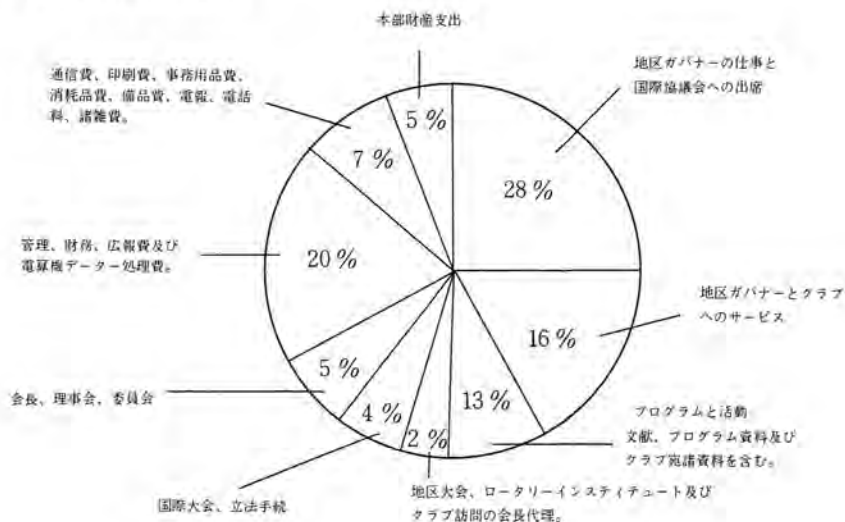
ロータリーが本当に国際的であり、多様社会でいかに統一されたものか、働く人々による奉仕という偉大な思想が言語、習慣の壁をいとも簡単に乗り越えるものであるかを経験する機会を全ロータリアンが私の様に持てないものかと残念に思われます。

ある意味では、この報告は世界中のロータリーについての貴君個人の安楽椅子的一文です。

昨年7月、私は1973～74年を“今こそ行動のとき”と特徴づけました。

●国際ロータリー一般管理費用の配分

(1973～74年度 R.I 予算に依る)



私はロータリーサービスの4大部門を通じて、私たち仲間、男女ともの生活の質の向上を求めるところを目標としました。1ケ年の間、人類の生活の質の向上問題は、多くの出来事によって人類の意識の上に力強く突き刺さってきました。私たちは皆、公私共に色々とその質の更に向上さるべき状態であることを感じてきました。そして各ロータリアンがその質を維持し、向上することに精力的な努力を捧げられたことを報告できることは全く嬉しい事です。

何千マイルも離れた所に、生活の質が日々の出来事や状況に何ら関わりも持たないような、そんな場所があるとしても、それは実に稀れなことであることも知りました。

日本の銀行家、フランスの代理人、メキシコの計理士がお互いになじみはなくとも、日々の行動を通じて、お互いの福祉に影響を及ぼしているかもしれません。

最後に、オリーブと私は、私たちを訪問中、協議会や家庭に迎えて下さった全ての皆様にお礼を申し上げます。

なつかしいお顔、暖かいおもてなしの想い出は決して消え去ることはないでしょう。

この1年間、助言し、支持され、仕事に専念し成功に導いて下さったR.I.理事会メンバーの皆様、またロータリーのために時間と経験を惜しげもなく与えて下さった地区ガバナー、委員、R.C.の役員、そして真にこの年を“今こそ行動のとき”にして下さったメンバーの方々にお礼申し上げます。

●国際ロータリー貸借対照表

1973年6月30日

資産の部

現 金	\$ 1,817,423
受 取 勘 定	373,661
棚 卸 資 産	315,372
投 資 勘 定	2,635,321
R.I本部財産	2,419,411
R.I本部建物	
再 建 引 当 金	9942,498
設 備、備 品	212,798
繰 延 費 用	246,311
合 計	\$ 8,962,795

負債及び資金残高の部

支払勘定及び未払費用	\$ 872,828
特別負債及び積立金	962,956
繰 延 収 入	17,980

資 金 残 高

R. I本部財産投資	\$ 2,419,411
設 備、備 品 投 資	212,798
特 定 純 資 産	820,451
そ の 他 純 資 産	3,656,371
	7,109,031
合 計	\$ 8,962,795

●ロータリーの財政

国際通貨像の複雑さは、R.I.の日常業務の一部であるといえます。効果的な機能を果たすために、ロータリーは38の国に銀行勘定をもち、20ヶ国の財務代行者に助けられています。この財務代行者達は自ら進んで奉仕するロータリアンによって支えられ、その国にある各クラブからの支払いを受取り、これを預金し、更に事務総長より委された権限によって資金の支払いを行っています。

1971～72会計年度中に純資産は\$ 662,552増え、1972～73年度には\$ 395,097増えました。1973～74年度の財政運用の実際は1974年6月30日、現在で帳簿が閉じられ、監査されるまでは知ることができません。

会計監査報告書の要約版は、R.I.ニュース12月号と共に全クラブに送られます。

各会計年度の予算は財務委員会によって作成され、R.I.理事会に提出されます。

地区だより News of District.

*各種委員会

Report of District Committees.

●研究グループ交換委員会

去る5月1日出発した研究グループの一行は6月19日、全員元気よくカナダより帰国いたしました。

*ポール・ハリス、フェロー受賞者

New Paul Haris Fellow.

このたび、豊中南R.C.の岩崎茂雄君が新しく受賞され、ポール・ハリス、フェローの称号が贈られました。

*米山記念奨学会への特別寄付

Special Contribution to Yoneyama memorial Scholarship Fund.

下記の会員、クラブがこの度、特別寄付をされました。

山中治雄(貝塚R.C.)	大阪北R.C.
西田季隆(和歌山R.C.)	堺東南R.C.
佐治敬三(大阪北R.C.)	和歌山南R.C.
金子染五郎(大阪城南R.C.)	
平尾直治(大阪城南R.C.)	
堺泉北R.C.	
守口R.C.	
堺東R.C.	

* 2クラブの誕生

次の2つの仮クラブが創立総会を持ちました。

◆ 枚方くずは仮ロータリークラブ。

昭和49年5月30日(木) 12:30より

於 くずはモール街 京阪レストラン。

会長：徳田正也

幹事：加藤鎮男

事務所：枚方市楠葉花園町15-1 くずはホール内

TEL. 0720-56-2401

例会場：枚方市楠葉花園町15-2

京阪レストランくずは店内

TEL. 0720-55-0398

例会日：木曜日 12:30～

◆ 大阪南西仮ロータリークラブ

昭和49年6月10日(月) 12:30より

於 高島屋ローズルーム

会長：丹羽英夫

幹事：佐野川谷巖

事務所：大阪市南区難波新地6-14

高島屋本社内 TEL. 06-631-1101

例会場：高島屋ローズルーム

TEL. 06-631-1101

例会日：月曜日

ポールハリス・準フェロー者名簿

1974年5月31日現在

海頼 栄一郎(有田)	森 鯉利(池田)
野村 佐吉郎(御坊)	横河 福次郎(泉佐野)
中野 賢一(御坊)	古林 健三(泉佐野)
竹田 初三(御坊)	東条 仁進(泉佐野)
橋本 次朗(御坊)	神藤 速(泉佐野)
小谷 真一(御坊)	義本 伸(泉佐野)
北野 栄一(御坊)	丹羽 正治(門真)
中川 藤吉(御坊)	林 喜兵衛(海南)
森 寛一(御坊)	川口 秀雄(海南)
中村 宏(御坊)	小嵐 清(海南)
田端 広次(御坊)	山本 金助(海南)
野尻 敏樹(御坊)	中野 利生(海南)
藺 喜太夫(御坊)	冬野 広楠(海南)
小野 宏海(御坊)	玉置 勇(海南)
福原 大助(御坊)	大岡 正治(海南)
川瀬 浩一(御坊)	山中 治雄(貝塚)
多田 青史(御坊)	南川 孝(貝塚)
早田 敏男(御坊退会)	山田 昌也(貝塚)
森田 一夫(東大阪)	賀鳥 三男(貝塚)
吉沢 和夫(東大阪)	田中 貞統(貝塚)
中村 重一(東大阪)	嘉田 品三(貝塚)
吉川 嘉三(東大阪)	嘉田 隆美(貝塚)
大島 康弘(東大阪)	帯谷 正次郎(貝塚)
福本 清(東大阪)	溝端 良雄(貝塚)
小菅 和(東大阪)	塔筋 博文(貝塚)
横田 一夫(東大阪)	高道 忠昇(貝塚)
川端 弘三(東大阪)	津田 垂穂(貝塚)
多屋 良三(東大阪)	阪井 清(岸和田)
内田 一郎(東大阪)	中西 栄太郎(岸和田)
服部 栄和(東大阪)	西田 義郎(岸和田)
藤井 文太郎(茨木)	藤本 敬造(岸和田)
野田 三郎(茨木)	柏村 長治(岸和田)
祖父江 龍治(茨木)	片山 清(岸和田)
大福 一雄(茨木)	吉沢 重次(岸和田)
津田 孝蔵(茨木)	才門 三郎(岸和田)
大森 慈祥(茨木)	西田 彪(岸和田)
橋本 秀雄(茨木)	村上 武夫(岸和田)
吉田 善三郎(池田)	小田 良三(岸和田)



一ノ瀬 茂夫(岸和田)	戸島 晶海(大阪柏原)	諏訪 信吾(大阪西南)	土弘 清(大阪西南)
岸田 寅之助(岸和田)	鎮目 達雄(大阪柏原)	木村 康郎(大阪西南)	四宮 正善(大阪西南)
藤浪 周次(岸和田)	前川 良雄(大阪柏原)	本田 泰幹(大阪西南)	羽毛田 每美(大阪西南)
久保 恒彦(岸和田)	加藤 三郎(大阪北)	大谷 隆三(大阪西南)	清水 春雄(大阪西南)
石川 義正(箕面)	小寺 大次郎(大阪北)	片桐 正人(大阪西南)	長谷川 進(大阪西南)
小林 三甫朗(箕面)	芦田 泰三(大阪北)	岩津 安一(大阪西南)	田湊 三郎(大阪淀川)
東 国徳(守口)	高橋 信三(大阪北)	広瀬 勘一郎(大阪西南)	吉川 信蔵(大阪淀川)
玉置 小一郎(那智勝浦)	西沢 義人(大阪北)	神田 孝一(大阪西南)	柴田 喜三郎(大阪淀川)
岡田 稔太郎(那智勝浦)	三橋 祐太郎(大阪北)	松川 宝蔵(大阪西南)	脇阪 栄一(大阪淀川)
山本 師郎(那智勝浦)	竹内 大助(大阪北)	多田 博光(大阪西南)	藤井 八郎(大阪淀川)
樋口 宗次(寝屋川)	宮野 守(大阪北)	田伏 駒太郎(大阪西南)	川崎 金蔵(大阪淀川)
白井 清一(寝屋川)	岩国 清(大阪北)	崎島 九郎(大阪西南)	早川 三郎(大阪淀川)
平田 正二(寝屋川)	波多野 一雄(大阪北)	森 肇(大阪西南)	浜田 勝己(大阪淀川)
松島 馨(寝屋川)	市田 芳一(大阪心齋橋)	清水 精三(大阪西南)	北坂 友吉(堺)
山口 博恭(大阪)	倉田 善次郎(大阪心齋橋)	谷本 隆夫(大阪西南)	高木 幸太郎(堺)
塚本 義隆(大阪)	対島 修一(大阪心齋橋)	弥谷 多祐(大阪西南)	養田 正朝(堺)
北村又左衛門(大阪)	柴田 進二(大阪心齋橋)	草野 正(大阪西南)	丹羽 亮(堺)
藤阪 修美(大阪)	中島 蓬太郎(大阪心齋橋)	羽田 昌司(大阪西南)	木川田 正毅(堺)
上野 正夫(大阪東)	松村 勉(大阪心齋橋)	井上 久雄(大阪西南)	柴田 辰之進(堺)
山田 安邦(大阪東)	氏家 通夫(大阪心齋橋)	浜岡 正典(大阪西南)	河盛 安之介(堺)
岡本 全男(大阪阪南)	安藤 俊雄(大阪心齋橋)	今橋 茂(大阪西南)	竈 利二(堺)
羽賀 一郎(大阪阪南)	沖野 忠行(大阪心齋橋)	藤井 清(大阪西南)	山本 亀次(堺)
佐谷 春隆(大阪阪南)	松井 九一(大阪心齋橋)	朝日 徹夫(大阪西南)	阪之上 健一(堺)
浅井 伊三郎(大阪阪南)	萬 満(大阪心齋橋)	大西 秀雄(大阪西南)	和田 隆円(堺)
新家 正男(大阪阪南)	横山 善光(大阪心齋橋)	長谷 恭介(大阪西南)	森 茂(堺東)
橋本 和昇(大阪阪南)	嶋津 良太郎(大阪心齋橋)	長谷川 純二(大阪西南)	山口 将(堺南)
大塚 由太郎(大阪阪南)	和田 太計司(退会)	福島 亀吉(大阪西南)	川村 哲(堺南)
小川 敏夫(大阪阪南)	藤本 秀二(大阪南)	石川 増雄(大阪西南)	中江 亮平(堺南退会)
照井 堯造(大阪阪南)	名村 源(大阪南)	今西 茂雄(大阪西南)	赤坂 祐次(堺南)
浅野 浩(大阪阪南)	山中文和(大阪南)	丸山 良治(大阪西南)	堀内 英雄(堺南)
池田 丑松(大阪阪南)	久我 俊一(大阪南)	松本 実(大阪西南)	甲斐 弘善(堺南)
林 清明(大阪阪南)	酒井 芳申(大阪南)	会津 幸雄(大阪西南)	三谷 卓(堺南)
大野 定雄(大阪阪南)	長瀬 誠造(大阪南)	片平 俊郎(大阪西南)	小新 忠興(堺南)
汲川 圭司(大阪阪南)	小西 平八郎(大阪南)	杉浦 一宗(大阪西南)	西川 嘉吉(堺南)
神末 雅博(大阪阪南)	新海 輝一(大阪南)	岡本 恵平(大阪西南)	佐々木 正男(堺南)
新井 龍雄(大阪阪南)	加藤 栄一(大阪南)	菅 時雄(大阪西南)	中谷 利兵衛(堺東南)
数本 秀雄(大阪阪南)	鳥羽 達(大阪南)	小倉 真市(大阪西南)	南条 喬(堺東南)
上田 満弘(大阪阪南)	萬 繁(大阪南)	中西 順一郎(大阪西南)	鶴 五郎(堺東南)
奥谷 竹三郎(大阪東淀)	吉川 幹男(大阪西南)	中山 雅己(大阪西南)	大塚 正(堺東南)
鶴飼 泰三郎(大阪東淀)	山本 博(大阪西南)	田中 実(大阪西南)	中田 幸一郎(堺東南)
三宅 幸雄(大阪東淀)	須賀 孝(大阪西南)	横井 英朗(大阪西南)	井元 吉三郎(堺東南)
上野 元男(大阪城南)	菅 敬一(大阪西南)	上山 久夫(大阪西南)	竹林 靖雄(堺東南)

井井 忠(堺 東 南) 山本 淳(豊 中 北)
 成子 正次(泉 南) 笹部 政雄(豊 中 北)
 川合 幸夫(新 宮) 小田 久輝(豊 中 北)
 瀬古 潔(新 宮) 小谷 高(豊 中 北)
 植松 新十郎(新 宮) 大原 正蔵(豊 中 北)
 栗柄 一郎(新 宮) 石田 範一(豊 中 北)
 岩崎 正夫(新 宮) 福田 茂治(豊 中 北)
 福田 勲(新 宮) 浅井 良助(豊 中 北)
 福原 正雄(白 浜) 吉野 昭夫(豊 中 北)
 百合 辰雄(白 浜) 永野 啓之介(豊 中 北)
 玉川 雅朗(白 浜) 中川 邦介(豊 中 北)
 広沢 祐三(白 浜) 水嶋 山嶽(豊 中 北)
 金子 又兵衛(吹 田) 西 登作(豊 中 北)
 田辺 照三(吹 田) 新田 孟(豊 中 北)
 阪本 秀男(吹 田) 宮川 景和(豊 中 北)
 田中 信入(吹 田) 梶原 淳蔵(豊 中 北)
 山東 周三(吹 田) 川越 慶三(豊 中 北)
 天野 毅彦(吹 田) 藤井 保(豊 中 北)
 藤平 一男(吹 田) 檜根 謙三(豊 中 北)
 西浦 博章(高 槻) 石川 西吉太郎(豊 中 北)
 三好 誠一(高 槻) 村 司 政春(豊 中 北)
 沢田 昌雄(高 槻) 木村 正次(豊 中 北)
 岸 智(高 槻) 奥田 孝作(豊 中 北)
 西森 正昭(高 槻) 水野 貴夫(豊 中 北)
 尾崎 貞親(高 槻) 松田 功(豊 中 北)
 和田 豊治(高 槻) 村尾 平馬(豊 中 北)
 伊藤 晋三郎(高 槻) 松下 十三雄(豊 中 北)
 板谷 博之(高 槻) 松尾 止(豊 中 北)
 米田 誠宏(高 槻) 松尾 泰三(豊 中 北)
 堺井 秀雄(高 槻) 志賀 修一(豊 中 北)
 西 謙(高 槻) 吉村 栄吉(豊 中 南)
 西本 博(高 槻) 雑賀 孝夫(和 歌 山)
 大野 真義(高 槻) 上田 隆章(和 歌 山)
 脇村 孝三郎(田 辺) 吉田 正夫(和 歌 山)
 武田 良逸(富 田 林) 島村 富朗(和 歌 山)
 山田 忠広(富 田 林) 東 晃(和 歌 山)
 植田 高三(豊 中) 小島 良親(和 歌 山)
 北野 芳春(豊 中 北) 市川 宗光(和 歌 山)
 沖本 晋(豊 中 北) 垂井 清之助(和 歌 山)
 高田 団三郎(豊 中 北) 宮井 宗兵衛(和 歌 山)
 辻 章男(豊 中 北) 田村 新兵衛(和 歌 山)
 高橋 彦司(豊 中 北) 松阪 広一(和 歌 山)

内田 謙之助(和 歌 山) 田中 誠三郎(八 尾)
 藤田 利治(和 歌 山) 永井 武(八 尾)
 広田 善八(和 歌 山) 田中 彰(八 尾)
 石井 堅蔵(和 歌 山) 神崎 茂(八 尾)
 勝 慶徳(和 歌 山) 白井 勇(八 尾)
 菱川 和夫(和 歌 山) 渡辺 奇敏(八 尾)
 鳴神 盛一(和 歌 山) 中野 通雄(八 尾)
 雑賀 豊太郎(和 歌 山) 山口 秀高(八 尾)
 山家 英資(和 歌 山) 増田 肅(八 尾)
 藤沢 元雄(和 歌 山) 戸田 孝(八 尾)
 竹中 泰三(和 歌 山) 藤本 直(八 尾)
 垣本 喜代治(和 歌 山) 平野 大太郎(八 尾)
 中村 栄(和 歌 山) 杉本 萬五郎(八 尾)
 酒本 直一(和 歌 山) 長谷川 善吾(八 尾)
 中谷 長蔵(和 歌 山) 高井 保雄(八 尾)
 小中 義美(和 歌 山) 寺本 梅次郎(八 尾)
 山中 静(和 歌 山 南) 中西 喜三郎(八 尾)

●敬 弔

本年度当地区の財団奨学生委員であると共に、茨木R.Cの初代会長であった皆川利男君が去る6月10日逝去されました。謹んでお悔み申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

*事務所だより

Notice of Office

1年余りお世話になりましたが、7月10日をもって、当ガバナー事務所の事務取扱いは終了させていただきます、事務所は閉鎖いたします。

従って今後私にご用件のある方は下記宛にお願いいたします。

〒 569

高槻市芥川町3丁目6-4 田宮 佐宛

TEL. 0726-85-0035

各クラブ別ロータリー財団寄付額

1974年5月31日現在

クラブ名	会72 年12 月 数	前年度 寄付額 U. S. \$	寄 付 額 累 計 U. S. \$	達 成 率 %	次のハー セントへ の必要額 U. S. \$	クラブ名	会72 年12 月 数	前年度 寄付額 U. S. \$	寄 付 額 累 計 U. S. \$	達 成 率 %	次のハー セントへ の必要額 U. S. \$
有 田	52	540.86	4,274.95	800	405.05	大阪西北	58	119.01	4,128.09	700	511.91
大 東	40	270.63	7,083.58	1,700	116.42	大阪大淀	30	2,108.96	2,108.96	700	291.04
藤井寺						大阪心齋橋	33	1,690.23	4,933.56	1,400	16.44
御 坊	60	1,111.16	6,286.58	1,000	313.42	大 阪 南	155	11,032.48	30,427.59	1,900	572.41
羽 曳 野		250.03	250.03			大阪西南	77	6,079.12	13,956.14	1,800	673.86
橋 本	56	726.93	4,276.76	700	203.24	大阪住吉	70	1,573.46	10,233.02	1,400	266.98
東大阪	59	2,913.91	11,012.83	1,800	197.17	大阪天満橋	64	1,668.42	8,357.10	1,300	602.90
東大阪東	41	698.08	3,529.94	800	160.06	大 阪 西	94	2,220.66	9,877.65	1,000	462.35
東大阪中	34	2,081.00	3,581.53	1,000	158.47	大阪淀川	72	1,254.32	7,839.35	1,000	80.65
枚 方	52	1,167.01	4,544.65	800	135.35	堺	114	3,795.01	26,930.90	2,300	429.10
茨 木	61	2,289.01	10,482.27	1,700	497.73	堺 東	35	649.19	2,857.99	800	292.01
茨木東		199.98	199.98			堺 泉 北	34	418.68	2,722.83	800	337.17
池 田	52	1,103.01	9,985.93	1,900	414.07	堺 南	69	3,121.80	16,321.61	2,300	238.39
和 泉	63	1,147.41	10,051.66	1,500	28.34	堺 東 南	37	2,431.92	9,417.14	2,500	202.86
泉大津	70	481.73	4,612.41	600	287.59	泉 南	39	3,439.04	4,974.10	1,200	95.90
泉佐野	54	646.00	4,228.43	700	91.57	摂 津	41	155.01	2,655.15	700	624.85
門 真	25	261.02	1,511.04	600	238.96	新 宮	51	201.01	4,228.65	800	361.35
海 南	63	1,318.00	5,877.04	900	422.96	白 浜	44	459.99	3,401.85	700	118.15
貝 塚	54	3,069.54	6,989.15	1,200	30.85	吹 田	59	1,467.13	5,975.05	1,000	514.95
河内長野	59	1,118.02	5,599.64	900	300.36	吹田北		220.02	220.02		
岸和田	58	3,680.06	8,888.84	1,500	391.16	高 石	49	622.65	5,182.30	1,000	207.70
粉 河	29	226.70	1,761.56	600	268.44	高 槻	53	2,076.65	8,972.66	1,600	37.34
松 原	54	144.00	7,512.78	1,400	587.22	高 槻 東	24	127.00	407.02	100	72.98
箕 面	31	2,419.53	5,334.19	1,700	245.81	田 辺	70	3,114.01	10,497.85	1,400	2.15
守 口	56	1,466.11	4,818.49	800	221.51	富 田 林	61	842.02	7,015.20	1,100	304.80
那智勝浦	37	466.92	4,664.41	1,200	145.59	豊 中	56	846.51	12,605.55	2,200	274.45
寝屋川	41	302.00	1,731.50	500	728.50	豊 中 北	37	3,983.00	5,975.99	1,600	314.01
大 阪	103	5,861.71	45,234.55	1,400	215.45	豊 中 南	40	1,661.30	3,436.23	800	163.77
大阪東	102	2,920.55	24,845.18	2,400	654.82	和 歌 山	98	4,134.24	20,041.36	2,000	538.64
大阪阪南	69	2,506.09	8,553.81	1,200	416.19	和歌山東	80	2,470.43	12,119.70	1,500	680.30
大阪東淀	38	637.36	2,694.10	700	345.90	和歌山南	61	616.36	10,769.26	1,700	216.74
大阪城南	51	1,240.69	4,040.09	700	39.91	和歌山東南	40	91.91	2,142.78	800	657.22
大阪城東	23	443.01	696.03	300	223.97	八 尾	57	706.63	5,656.82	900	43.18
大阪柏原	25	580.02	1,889.39	700	110.61	八 尾 東	26	396.96	917.00	300	123.00
大 阪 北	183	6,511.86	27,586.42	1,500	1,693.58	合 計	3923	116,908.60	532,246.24		

1974年5月出席報告 (Attendance Report for may.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	大阪西南	5	78	-1	100.00	9	37	大阪淀川	4	72	-	95.06	6
1	和泉	5	65	+3	100.00	5	37	東大阪中	4	36	+1	95.06	52
1	茨木	5	60	-	100.00	7	39	門真	5	28	+4	95.00	8
1	御坊	5	61	+1	100.00	2	40	豊中南	5	46	+4	94.78	30
1	河内長野	4	60	+1	100.00	3	41	守口	5	68	+6	94.63	45
6	橋本	5	62	+5	99.68	1	42	大阪南	4	161	+7	94.38	42
7	大阪西北	4	64	+4	99.61	32	43	高石	4	51	+2	94.22	47
8	八尾	5	58	-1	98.95	11	44	大阪城東	4	29	+6	93.97	67
9	箕面	5	38	-	98.42	19	45	堺東	4	37	+2	93.92	51
10	和歌山東	5	86	+6	98.30	13	46	泉佐野	5	53	-	93.91	43
11	摂津	4	43	+6	98.25	10	47	和歌山東南	4	41	-1	93.90	41
12	粉河	4	29	-	98.22	27	48	東大阪	5	60	+3	93.70	36
13	貝塚	4	61	+4	97.89	16	49	田辺	5	67	-3	93.33	62
14	大阪東淀	3	47	+3	97.87	23	50	海南	5	65	+3	93.23	54
15	大阪天満橋	4	69	+3	97.83	12	51	大阪大淀	5	41	+13	93.17	44
16	高槻	5	64	+2	97.81	29	52	堺東南	5	40	-1	93.00	59
17	羽曳野	5	31	+9	97.42	25	53	藤井寺	4	39	+39	92.95	66
18	枚方	4	58	-1	97.37	4	54	大阪城南	4	56	+2	92.86	37
19	堺南	3	76	+5	97.26	33	55	堺泉北	4	40	+4	92.73	69
19	大阪阪南	4	73	+4	97.26	14	56	岸和田	5	66	-3	92.62	34
21	池田	4	56	+3	97.18	40	57	大阪心齋橋	4	37	+3	92.57	55
22	高槻東	4	33	+8	96.97	56	58	東大阪東	5	45	-	92.44	61
23	泉大津	4	69	-4	96.69	26	59	大阪住吉	4	73	+5	92.36	58
24	富田林	5	61	-1	96.72	57	60	泉南	4	41	+2	92.07	21
25	和歌山南	4	62	-	96.68	17	61	有田	5	49	-2	91.05	63
26	吹田	5	59	-2	96.61	35	62	大阪	4	308	+10	90.72	68
27	大東	4	42	+2	96.43	20	63	和歌山	4	95	-4	90.42	50
28	豊中	4	62	+2	96.37	28	64	堺	5	120	+4	90.28	64
29	新宮	5	58	-	96.21	24	65	那智勝浦	4	37	-1	90.00	46
29	八尾東	4	33	+7	96.21	39	66	白浜	4	39	-5	88.88	48
31	大阪東	5	106	+2	96.03	38	67	大阪北	5	187	+4	88.11	65
32	大阪柏原	3	25	-1	96.00	15	68	寝屋川	4	45	+4	87.78	53
33	松原	4	48	-7	95.82	18	69	茨木東	4	20	+20	83.75	60
34	大阪西	3	95	-1	95.81	22							
35	豊中北	4	46	+6	95.63	31			300	4,261名	+190名	6,559.24	
36	吹田北	4	31	-5	95.16	49						95.06%	



Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR : *J. Taniguchi*
 OFFICE : 4th Fl. Ozaki Bldg.
 : 5-20, Konya-Machi, Takatsuki City,
 Osaka 569, Japan.
 MAIL ADDRESS : Takatsuki P. O. Box No 49
 Osaka 569, Japan.
 CABLE ADDRESS : Interotary Takatsuki.
 TEL : 0726-83-6249

<COPY>

No. 14 Jun. 30, 1974 ガバナー 田宮 佐

a Time for Action!

第366区 各ロータリークラブ会長並びに幹事殿

田宮 佐

この1年間、至らぬ私に寄せられた皆様方の暖かいご支援に対し、先の月信で心から謝辞を申し上げましたので、本号は本年度当地区活動の概要を地区委員会を中心にご報告申し上げて締め括り号といたします。

1. 拡大委員会 (委員長 原田秀雄君)

本年度の拡大目標は5~6R. Cとしたが、各特別代表により、次表の如く、5クラブが設立されました。表を中心にスポンサークラブ会員諸君の絶大なるご協力

1973年~74年度 設立クラブ

新 R. C.	スポンサー クラブ	特別代表	特別代表 委嘱日	例会 日	時 間	チャーター メンバー	創立 総会	R.I. 認証	チャーター 伝 達 式
藤 井 寺 FUJIEDERA	松 原	植村 政雄 Mr.Masao UEMURA	昭和48年 7月19日	土	12:30~ 13:30	35	昭和48年 10月8日	昭和49年 1月7日	S. 4月17日 パーフェクト リバティ
茨 木 東 IBARAKI- EAST	茨 木	高石 繁之 Mr.Shigeyuki TAKAISHI	昭和48年 10月5日	木	12:30~ 13:30	20	昭和49年 2月14日	昭和49年 3月8日	S. 5月14日 大阪ロイヤルホテル (吹田北と合同)
田 辺 東 TANABE- EAST	田 辺	脇村 正太郎 Mr.Shotaro WAKIMURA	昭和49年 3月29日	水	12:30~ 13:30	31	昭和49年 5月15日	昭和49年 6月10日	
大阪 南西 OSAKA- NANSEI	大阪南	渡辺 逸郎 Mr.Itsuro WATANABE	昭和49年 1月28日	月	12:30~ 13:30	26	昭和49年 6月10日	昭和49年 6月17日	
枚方 くずは HIRAKATA- KUZUHA	枚 方	中嶋 要造 Mr.Yozo NAKAJIMA	昭和48年 9月27日	木	12:30~ 13:30	20	昭和49年 5月30日	昭和49年 6月25日	

2. 指名委員会

(委員長 大谷一雄君)

1975～76年度のガバナーノミニー候補者の詮衡は昭和48年8月2日の委員会に於て慎重に審議の結果、大阪南R.Cの平井常次郎君を推薦、同君の快諾を得た後、所定の手続きを終え、月信7号(12月号)にて同君を被指名者として宣言いたしました。

3. 会員増強職業分類委員会

(委員長 藤沢元雄君)

各クラブに会員増強に対する奮起を要請。

当地区として職業分類表を作製し、各クラブに配布した。これはあくまで第一段階の作業で今後の努力で完璧なもの(第366区として)にしなければならない。

4. 広報委員会

(委員長 原 清君)

当地区の各種委員会の委員長、各クラブの幹事にアンケートを送付し、回答を集計、分析し、今後の活動指針の参考資料とした。日本としては非常に困難な活動であるが各クラブが地域と密着することによってはじめてその効果が期待出来る。

5. ロータリーの友委員会

(委員長 矢部文治君)

隔月に地区内10クラブに対し、10枚づつのアンケートはがきを配布、ロータリーの友のうち興味ある記事についての読書感、その他の意見をよせてもらった。

各クラブ会報より掲載できる記事の選択、「友」5月号に米山奨学会の活動状況について村岡秀雄委員長より報告。又大阪西R.Cの「早退をしない運動」の記事を投稿。

6. 職業奉仕委員会

(委員長 塚本義隆君)

各クラブ会長宛に、今日の世相に対応すべきロータリアンの姿勢に反省はないか、企業の社会的責任は取られているかなどの事例を挙げて、各クラブ内で検討を求め、その結果の報告を受けた。

職業奉仕週間(2月23日のロータリー記念週)の前後に、職業奉仕に関する特別卓話者として、地区委員及びパストガバナーを講師として各クラブに派遣。

7. 社会奉仕委員会

(委員長 井補久楠君)

アンケートの結果、第1は青少年問題、第2は福祉問題、第3は環境保全問題とし、各クラブ活動の実際について報告を受けた。

8. 青少年活動委員会

(委員長 今田忠兵衛君)

青少年活動委員会の事業促進についての資料作成配布。その内容は、

1. クラブと地域の青少年との交流事例の紹介。
2. 青少年活動週間を初め、青少年問題について行われた卓話、講師の一覧表を作成。
3. 総理府の調査による日本青少年の意識動向を表を作成。
4. クラブ地域内及びその周辺の青少年のための施設を調査し、その利用促進と共に援助対象の資料とした。

9. インターアクト委員会

(委員長 大島 泰君)

昭和48年8月4日、5日の両日、智辯学園に於て、第7回、365、366地区インターアクト協議会開催。

昭和48年8月10～15日。365、366地区合同でハワイ派遣。500地区インターアクトとの交流親善。366地区よりインターアクト6名。顧問3名を派遣現地にて親善をつくした。

「インターアクトクラブ新設についてのお願い」のアンケートを作成、全クラブに配布した。

委員会に於ては、インターアクト設立について具体的な進め方を種々検討すると共に、その啓蒙のため河内長野R.Cには委員長、羽曳野R.Cには平岡委員が出向き、卓話を行ったが、該クラブがスポンサークラブとなり、昭和49年6月に河内長野に清教学園高葉学校、富田林にそれぞれインターアクトクラブが設立され当地区では計5クラブとなり会員数は107名となった。

10. ローターアクト委員会

(委員長 平松龍雄君)

大阪地区、和歌山地区共に3ヶ月毎に連絡協議会を開催し、活動状況その他の情報交換と研修を実施してきたが、本年度は、寝屋川ローターアクトクラブ(昭和49年3月28日発会)茨木ローターアクトクラブ(昭和49年5月18日発会)の両クラブがスポンサークラブの強力な進めで誕生し、現在当地区のクラブ数は11(大阪8、和歌山3)となり会員数は239名となった。

第1回アジアローターアクト大会(インド ハイデラバードに於て)に会員10名が参加、掃途香港大学ローターアクトクラブを訪門し、友好を深めると共に親善の実を挙げた。

第2回地区ローターアクト大会及び研修会が主題「ハローローターアクト」副題「世界のともだち」のもとに、昭和49年6月29日、30日の両日にわたり大阪南ローターアクトクラブのホストで開催された。

11. 世界社会奉仕

(委員長 住吉勝也君)

当地区は次の4ブロックに分け、各々ホストクラブを作っている。

大阪市内 大阪西クラブ

東部地区 豊中クラブ

中部地区 富田林クラブ

和歌山地区 和歌山東クラブ

各分区毎にそれぞれ自主的に登録されたプロジェクトを十分研究し、担当各国のカバナー、他国R.Cとも連絡を綿密に行った結果、本年度は、大阪市内ブロックは韓国におけるプロジェクトNo481、994に対し南釜山R.C及び密陽R.Cに計1,166,900円を寄付し援助を行った。又東部、中部、和歌山ブロックは合同でカトマンズにおけるプロジェクトNo858、859に対し計4788,000円を送付すると共に、ヒマラヤ、セミナーを計画し、昭和49年2月現地に赴き、援助と親善の実を挙げた。

ブラジル大洪水に対しては100万円の救災寄附を行った。

尚地区とは別に岸和田R.Cは20周年記念事業として韓国馬山姉妹クラブの地域社会奉仕に300万円とカトマンズ孤児養成所の母ホームに10万円の特別寄贈を行った。

12. 青少年交換委員会

(委員長 入江和夫君)

当地区の青少年交換委員会規約の一部を改訂。即ち、「交換期間は1年とし(規約第3条第2項)その費用の補助として、一人3万円(細則第2条第2項)を支給する。」これは従来短期交換より以上に国際親善の実を挙げることを目的にして改訂したものである。

各R.C宛に「青少年交換計画アンケート」を送付した結果次の回答を得た

イ、青少年交換を希望するR.Cは62R.Cのうち21R.C
ロ、交換期間は長期は殆んどなく、殆んど短期(1～2ヶ月)を希望している。

ハ、交換希望国は、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、米国、ヨーロッパ、東南アジアの順であった。

本年度の青少年交換実施は次表の通り。

青少年交換実施表

有田 ロータリークラブ

氏名	交換地		期間	日数
川端孝子	第524地区	高校生	昭和48年 7月21日	32日間
中村倫子	DELANO R.C.	高校生	～8月23日	
Beverly Bowe		高校生	昭和49年	約1ヶ月
Roarie Revert		高校生	7月～8月	

橋本 ロータリークラブ

氏名	交換先		期間	日数
Paul Harrison		テキサス 高校生	昭和48年 7月4日 ～8月9日	35日間
山階清隆	第587地区	高校生	昭和48年 7月23日	35日間
加藤道子	テキサス州	大学生	～8月29日	

泉大津 ロータリークラブ

氏名	交換先		期間	日数
中島敬治	第743区ア メリカベ ンシルバ ニア州	ウエス タン・リ ーハイ・ クラブ	昭和46年 8月～昭和 48年9月	2年間
Tom Cappiello		明星 高校生	昭和47年 8月～昭和 48年9月	1年間

豊中 ロータリークラブ

氏名	交換先		期間	日数
飯尾純	サンマテ イオ R.C.	高校生	昭和48年 7月20日	1ヶ月
福島智津子		高校生	～8月15日	
Carol Wisner		高校卒業	昭和48年 7月22日	25日間
Cathy Macy		高校生	～8月15日	
Cathy Chalners		高校生	昭和48年 7月22日 ～8月20日	1ヶ月

大阪 ロータリークラブ

氏名	交換先		期間	日数
五十嵐裕子	第283地区 オースト ラリア デボンボ ート R.C.	タスマ ニアの リース 高校	昭和48年 5月10日 ～昭和49年 4月5日	1年間

海外より交換を求めているのは、交換期間1ヶ月年としてブラジル、454地区、ウエスタン、504地区、アイオワ州、600地区、コロラド州、545地区その他アメリカ、カナダの622、627、629、631、633、642、644、649、659の各地区からで、短期交換としてはオースチンR.Cから申込みがきている。

当地区より1年交換として4名の方を申し込んでいるが、そのうち、長谷川善郎君（大阪西南R.C）が米国アイオワ600地区の受諾を得て、決定した。

13. 米山記念奨学会委員会

（委員長 村岡秀雄君）

本年度、当委員会の活動は目覚ましいものがあり、その成果も特筆すべきものがあつた。

米山記念奨学会事業の周知徹底を期するため、地区内全クラブに委員会又は担当委員が設置された。加うるに地区内各I.C.G.F.に地区委員を参加せしめ、インフォメーションを行い大きな成果を挙げた。

米山カウンセラー懇談会、米山奨学生懇談会を開催したが、一方各クラブに於ても奨学生を招き、懇談会、交換が行われ理解と親善の実があげられた。

一方普通寄付の増額が各クラブで実施されたため地区普通寄付額は大巾に増加した。

また特別寄付金も委員会の勧奨と会員の理解により本年度に入ってから伸びは目覚ましいものとなった。

米山功労者としては本年度に入つて、杉本左近君（大阪東）木村実君（豊中）について田中一也君（白浜）がその名誉を得られました。

米山奨学生の募集については、第5ブロックで111名の

応募者を選考した結果、延長申請者を含み35名を採用、当地区としては17名の新奨学生が誕生した。(新規15名、延長2名)。継続を合わせて23名の奨学生となった。国籍は韓国7、台湾11、ドトナム3、マレーシア1、メキシコ1であった。

「米山記念奨学会週間」の設定、本年度地区大会に於て実施を決議され、初めての「米山記念奨学会週間」が昭和49年4月21日から1週間に亘って実施され、各クラブに於てこの週間に因んだ有意義な行事が行われた。

14. ミネアポリス国際大会行委員会

(委員長 上野正夫君)

ミネアポリス—セントポールで開催された1974年ロータリー国際大会への参加に、当地区内各クラブ会長宛に勧誘状を発送した。

15. 財団奨学生委員会

(委員長 大野真義君)

1975～76年度の奨学金の当地区に対する割当は、大学院、大学課程及び専門的訓練合計5口、他に心身障害者の教師奨学金1口を推薦できることになり、地区内の大学より候補者を募集した。19クラブより22名の応募者の申請があり、その選考にあたっては、既報のメンバーによる選考委員会において厳格な審査の結果、下記の通り候補者を決定し、R.I事務総長に報告した。

大学院課程正候補者	西村 元延(池 田)
同 上	西村 英子(吹 田 北)
同 上	明渡 淳子(和歌山東)
同 上	加治 雅彦(吹 田)

専門的訓練補助金正候補者 中田 栄子(守 口)

教師奨学金正候補者 龍本カヨ子(堺)

第一次補欠候補者(大学院課程)有吉 育夫(大阪淀川)

第二次補欠候補者(大学課程)浜村 康司(大 阪)

()内は推薦クラブ名

16. 研究グループ交換委員会

(委員長 西川武四郎君)

カナダ派遣団の編成に関しては、応募者15名のうち選考委員会において5名を決定し、リーダーとしては大阪南R.Cの世戸一夫君のもと団員を結成、第536区の計画通り昭和49年5月1日出発、所期の目的を充十分に果たし、6月19日一同元気よく帰阪した。

1974年～76年度プログラムに関しては、英国第122地区とのグループ交換を決定し、R.Iに申請書を提出。1975年3月～5月に先方より来訪。次に当方よりは翌年4月～5月に訪問することになった。

17. 地区財団推進委員会

(委員長 平井常次郎君)

地区内全クラブの会長、幹事、財団推進委員長宛てに書簡を送るとともに、I.C.G.F. に於ても常に意義ある財団献金の推進についてその活動を懇請した結果、全会員の理解と協力を得て、当地区の献金率は500%を示し、世界の第3位を占めております。クラブ別の献金額は前号でお知らせしたとおりです。

また本年度内のホール・ハリス、フェロー受賞者は毎月の月報にて公表してまいりましたが60名に達し、準フェローはこれまた前号でご氏名を一括発表した通りです。

18. 財団学友委員会

(委員長 吉川信蔵君)

地区内に居住又は勤務する元奨学金受領者名簿を作成、公表すると共にR.Iに報告。

第4回学友懇談会を昭和48年11月10日開催、財団の状況を説明すると共に新奨学生に対し、留学に対するアドバイス及び諸手続につき懇談した。

また各クラブの例会、I.C.G.F. に卓話者として学友の紹介、斡旋を行うと共に学友間の求就職の斡旋をも行った。

19. 立法案検討委員会

(委員長 菅生講三君)

1回、2回と委員会を開催し、提出案件の英文原案の邦文解説を準備、これと共に案件に対する意見一覧表をガバナー名をもって各クラブ会長宛に送付し、意見の返信を求めた。一方各クラブにおいて全会員が制定案及び決議案の概要を検討する便に供するため月信別号を送付した。

各クラブからの一覧表の返送をまとめ、地区大会に於て各クラブ代表者の賛否の最終確定意見を確認した。

事務所だより

月信編集部一同より

選りに選って編集部に顔を会わせた連中は、いずれも編集とは全く無縁の者ばかりのズブの素人、これがまた口

一タリらしいところかも知れないが、当初の戸惑いもさることながら、月々の編集をどうしようかと思案投げ首のうちに一年が経ってしまいました。

校正をしたつものものが出来上ってみるとまたまた誤字、毎号訂正のお詫びを出す仕末、やっとな誤植も少なくなった頃は最終号でした。この間随分皆様にはご迷惑をお掛けしましたが、特にご氏名の誤りは申し訳なく、心から失礼の段お詫び申し上げます。

何れともあれ、我々ロータリーに関して不勉強の者が担当したため、田宮ガバナーの意志も充分現わすことが出来ず、資料の準備、研究も不満足なま、毎号を編集しお届けいたして参りました。

その点皆様にとっては実にめだるい点が多かった事と推察いたしておりますが、ご寛容の程お願いすると共に、今後、峯村ガバナーに対するご協力の程をお願い申し上げて終ることにいたします。さようなら。

1973～74年度会員増減の推移および
平均出席率表

月	クラブ数	会員数	当月の増減	期初との増減	平均出席率(%)	備考
1973年7月1日	67	4071	—	—	—	
7	67	4067	-4	-4	95.98	
8	67	4076	+9	+5	95.97	
9	67	4109	+33	+38	95.78	
10	67	4130	+21	+59	95.47	
10	67	4134	+4	+63	95.43	
12	67	4137	+3	+66	95.37	
1974年1	68	4193	+56	+122	95.84	1月7日承認 藤井寺35名含
2	68	4217	+24	+146	95.74	
3	68	4248	+31	+177	95.06	3月8日承認 茨木東20名含
4	69	4255	+7	+184	95.29	
5	69	4261	+6	+190	95.06	
6	69	4267	+6	+196	95.54	
6月30日	72	4344	+76	+273	—	※

※ 田辺東(6月10日承認) 31名

(1974年7月10日現在)

大阪南西(6月17日承認) 26名

枚方くずは(6月25日承認) 20名 を含む。

(但し3R.C.は6月中にR.I.正式加盟のため出席率競走より除外)

1973～74年度 平均出席率……95.59% クラブ数…69R.C

各クラブ別年間平均出席率表

順位	クラブ名	平均人数	平均出席率	順位	クラブ名	平均人数	平均出席率
1	御坊	60.5	100.00	37	東大 阪	58.7	95.74
2	河内 長野	61.7	99.87	38	大阪 大 淀	37.2	95.66
3	橋本	61.3	99.81	39	高槻 東	32.8	95.59
4	摂津	41.3	99.16	40	堺 南	73.4	95.35
5	大阪 西南	78.3	98.68	41	大阪 城 南	54.3	95.31
6	和歌 山 東	83.8	98.55	42	東大 阪 中	35.5	95.29
7	和泉	64.6	98.51	43	池田	55.3	94.97
8	大阪 淀 川	70.6	98.21	44	八尾 東	30.4	94.89
9	大阪 阪 南	70.2	98.09	45	泉 南	39.5	94.70
10	大阪 天満橋	66.2	98.06	46	岸 和 田	67.2	94.66
11	泉 大 津	70.9	97.90	47	富田 林	62.0	94.61
12	吹田	59.3	97.80	48	和歌 山	99.4	94.53
13	茨木	61.1	97.69	49	寝屋 川	44.3	94.45
14	箕面	37.4	97.63	50	守口	65.8	94.20
15	豊中 南	43.9	97.58	51	大阪 城 東	26.7	94.06
16	松原	49.3	97.52	52	大阪 南	156.2	94.00
17	和歌 山 南	62.8	97.44	53	海 南	65.9	93.68
18	枚方	58.2	97.10	54	泉 佐 野	53.4	93.67
19	大 東	41.5	96.75	54	堺 泉 北	36.8	93.67
20	大阪 東	105.5	96.74	56	田 辺	68.6	93.32
20	大阪 西	95.3	96.74	57	堺	118.0	93.20
22	大阪 柏原	24.6	96.55	58	吹田 北	28.0	92.94
23	豊中	61.6	96.53	59	和歌 山 東 南	43.4	92.89
24	高石	49.8	96.52	60	大阪 住 吉	70.5	92.73
25	粉河	29.0	96.51	61	有 田	51.7	92.39
26	八尾	57.3	96.41	62	東大 阪 東	45.8	91.32
27	羽 曳 野	28.4	96.32	63	白 浜	39.6	91.22
28	大 大 西 北	64.3	96.31	64	大阪 北	189.5	91.08
29	新 宮	53.3	96.29	65	堺 東 南	38.8	90.83
29	堺 東	37.2	96.29	66	大 阪	294.3	89.71
31	貝 塚	59.3	96.20	67	那 智 勝 浦	37.8	89.60
32	高槻	61.5	96.15				
32	豊中 北	42.6	96.15				
34	大阪 心 齋 橋	35.0	96.01				
35	大阪 東 淀	46.0	95.98				
36	門 真	26.7	95.86				
						平均	95.59%

1974年6月出席報告 (Attendance Report for June)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	大阪西南	4	78	- 1	100.00	1	37	門 真	4	28	+ 4	95.54	39
1	茨 木	4	61	+ 1	100.00	3	38	貝 塚	4	61	+ 4	95.42	13
1	御 坊	4	60	-	100.00	4	39	大 阪 南	4	158	+ 4	95.24	42
1	河内長野	4	60	+ 1	100.00	5	39	豊 中	4	63	+ 3	95.24	28
5	和 泉	4	65	+ 3	99.59	2	41	吹 田 北	4	31	- 5	95.16	36
6	和歌山東	4	86	+ 6	99.11	10	42	泉 佐 野	4	55	+ 2	94.90	46
7	松 原	4	49	- 6	98.95	33	43	堺 東	4	40	+ 5	94.75	45
8	大阪西北	4	65	+ 5	98.85	7	44	八 尾 東	4	33	+ 7	94.70	30
9	摂 津	4	43	+ 6	98.84	11	45	田 辺	4	69	- 1	94.23	49
10	高 槻 東	4	35	+ 10	98.57	22	46	大 阪 城 南	4	54	-	94.14	54
11	大阪天満橋	5	69	+ 3	98.55	15	47	大 阪 大 淀	4	40	+ 12	93.75	51
12	高 石	4	51	+ 2	98.53	43	48	守 口	4	68	+ 6	93.66	41
13	泉 大 津	4	69	- 4	98.52	23	49	堺 東 南	4	39	- 2	93.65	52
14	橋 本	4	63	+ 6	98.41	6	50	那 智 勝 浦	4	37	- 1	93.58	65
15	富 田 林	4	61	- 1	98.32	24	51	和 歌 山	4	95	- 4	93.23	63
16	大阪阪南	4	73	+ 4	98.29	20	52	海 南	4	66	+ 4	93.18	50
17	高 槻	4	64	+ 2	98.05	16	53	東 大 阪 東	4	45	-	92.78	58
18	大阪柏原	4	25	- 1	98.00	32	54	白 浜	4	39	- 5	92.77	66
19	吹 田	4	62	+ 1	97.92	26	55	和歌山東南	5	39	- 3	92.63	47
20	大阪淀川	4	71	- 1	97.86	37	56	堺 泉 北	4	40	+ 4	92.50	55
21	豊 中 北	4	46	+ 6	97.84	35	57	大阪心斎橋	5	37	+ 3	92.43	57
22	羽 曳 野	4	31	+ 9	97.58	17	58	新 宮	4	59	+ 1	92.37	29
23	和歌山南	4	62	-	97.46	25	59	池 田	5	56	+ 3	92.22	21
24	八 尾	4	58	- 1	97.42	8	59	寝 屋 川	4	45	+ 4	92.22	68
25	箕 面	4	38	-	97.37	9	61	岸 和 田	4	72	+ 3	92.21	56
26	粉 河	4	29	-	97.32	12	62	泉 南	4	41	+ 2	92.07	60
27	豊 中 南	4	46	+ 4	97.29	40	63	堺	4	116	-	91.82	64
28	茨 木 東	4	18	+ 18	97.22	69	64	枚 方	4	55	- 4	90.91	18
29	大阪城東	4	32	+ 9	96.88	44	65	藤 井 寺	5	39	+ 39	90.26	53
30	堺 南	4	77	+ 6	96.59	19	66	有 田	4	48	- 3	90.10	61
31	大阪西	4	92	- 4	96.48	34	67	大 阪 住 吉	4	72	+ 4	90.07	59
32	大 東	4	42	+ 2	96.47	27	68	大 阪	4	309	+ 11	89.72	62
33	大阪東	4	110	+ 6	96.33	31	69	大 阪 北	4	185	+ 2	88.20	67
34	大阪東淀	4	47	+ 3	96.28	14							
35	東大阪中	4	35		95.72	38			281	4,267	+ 196		
36	東大阪	4	60	+ 3	95.69	48				名	名	95.54%	